もこっち世界保護協会(World Wide Mococci Association)もこっちを愛し、見守りたいと思う者たちが集い、設立した国際機構(略称WWM)。もこっちへの愛情と萌えの精神を持つ者は、国籍、人種、年齢、性別の資格を有する。

GC ONLINE

私がモテないのはどう考えてもお前らが悪い!

公式ファンブック

喪

谷川ニコ

SQ

ISBN978-4-7575-3999-0

C9979 ¥762E

9784757539990

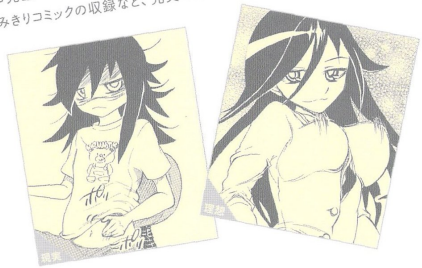
1929979007621

雑誌48128-36

定価：本体762円＋税

SQUARE ENIX.

我々、もこっち世界保護協会(通称WWM)が
ファンの皆様とともに作った、初の公式ファンブック!
"もこっち名台詞・衝撃表情集"をメインコンテンツに、
全国のWWM会員から寄せられた「あるある」投稿企画、
谷川ニコ先生への質問、TVアニメーションの紹介、
特別読みきりコミックの収録など、充実の内容でお届け!!



Watashiga Motenainoha
DouKangaetemo Omaeraga Warui!

Presented by Nico Tanigawa

喪
私がモテないのは
どう考えてもお前らが
悪い！
公式ファンブック
谷川ニコ＋WWM（もこっち世界保護協会）
Presented by Nico Tanigawa + World Wide Mococci Association

はじめに――

「喪女」とは、心身ともに充実した「リア充」の対義語であり、おおむね以下のように定義される。

① 男性との交際経験が皆無。
② 告白されたことがない。
③ 純潔であること。

ここにいるひとりの女子高生――「黒木智子」も、そんな喪女のひとりである。
ネガティブで自虐的、だが知るほどに、智子（以下もこっち）は我々にさまざまな感情を呼び起こす。
笑いと共感。いとおしさとやるせなさ。
そんな彼女を愛で、見守るべく、我々はWWM（もこっち世界保護協会）を設立。
もこっちへの愛情と萌えの精神に基づき、ここに憲章を定めるものである。

一. もこっちの生き方、在り方を否定することなく、生温かく見守っていくこと。
一. どれほど見苦しく、下衆な行いをしようと、決して見捨てないこと。
一. とにかく、もこっちが好きであること。

くらいで…
なにいっそのこと キエンティンクに行っても…
悪かったから 落ちつけ…
何この美少女!? 指名入るレベル!!?
附則：憲章に同意する者、すなわちもこっちを愛し、守りたいと思う者は、国籍、人種、年齢、性別の区別なく、WWM構成員の資格を有する。
本書は彼女の苦闘の日々に迫り、そこから生まれた〝喪語録〟をあますことなく記したものである。
明朗かつスムーズな青春など、人生においていかほどの価値があろう。
もこっちが送る、暗く不器用で、愚かしくもまた可笑しき日々。
願わくば、彼女が流した血と汗と涙と吐瀉物の対価に喜びと幸いとがあらんことを――。
二〇一三年　吉日　もこっち世界保護協会
喪
とうおう!!?

もこっち喪語録

――という名の目次

高校生活孤立編 018

01 あんな奴らと群れるくらいならぼっちでいいし！
02 これは願望だけど　この学校 テロリストに占拠されないかなー
03 うるせーな　チャラ夫とバカ女共が…何回カラオケ行ってんだよ
04 もしかしたらアニメのヒロインみたく腹ペコキャラみたいでかわいいかも……
05 寝たフリから起きる演技がどんどん上手くなってる
06 残りの時間はすべて妄想に使える
07 無口キャラは演じなくても口を開く機会がないから完璧だな…
08 よし！ いた！ 社会不適合者が！
09 私が何をした!? なんでこんな仕打ちを受けるんだ？ 前世で5 6人殺したの？
10 あいつら来世はうんこに転生しろ！ うんこからうんこの輪廻転生を繰り返せ!!
11 クラスに来られるのはまずい… 下手するとこのクラスでの私の立場がばれてしまう
12 気配を遮断しろ！ ステルスモコだ！
13 認識されてないならいっそのこと教室行ってお前らの財布スティールしてやろうか？
14 ただあいさつしたかっただけなのに……！ なんで変態がストーキングしてたみたいに…!!
15 三学期のこの時期「空気さん」から「黒木さん」に変われるチャンスはここしかない!!
16 つーか高校くらい一本に絞れよ 優柔不断野郎が

恋愛願望空転編 048

01 すでに乙女ゲーム内で50年間女子高生として過ごし100人の様々な男と付き合った 予習に抜かりない！
02 何年か振りに鏡を長時間見たせいでゲシュタルト崩壊を起こしてしまった
03 何この美少女!? 指名入るレベル!!?
04 ……男に 男子に見てもらいたい……
05 風呂に入らず一晩中恋愛してたおかげで弟を欲情させるレベルまでいってしまった…
06 男と…寝てる…!!
07 ど どどんな パパンツはいてる？

もこっちの軌跡

08 こりゃホンマ勃起もんやで…
09 どぅおう!!?
10 うっひょお――あんなのZ女ゲーじゃ見れねーよ!!
11 この調子で体中にキスマークをいっぱいつければ彼氏とヤリまくってる女子を演出できる!!
12 名前よばれた！ "ちゃん"づけで…！
13 違うこれアヒル口じゃない しゃくれさせただけだ!!
14 なんだこの敗北感…まるで痴漢にあってる方が女として優れてるみたいな…
15 実は今日薙刀にレ●プされちゃって
16 モテる気遣いに乳袋
17 私は女子高生だ!!

日常生活屈折編 080

01 サッカー部のFWって試合で一ゴール決めるたびに女子マネと一発できるんですよね?
02 やったー!! 普通にもの凄く自然に人と会話できたー コンビニでアイス買って帰るー!!
03 ヤンデレ男子言葉攻めCD 予想以上にいいわー
04 フェラペチーノ 何それ下ネタ? びびるわ…
05 なんだこの汗!? バスケ漫画か!!
06 もういっそ殺してくれ
07 ジャイアント
08 人生楽しいな
09 ちょっともらしたけどそれがどうかしたか?
10 それ見ろ 他人なんか当てにするからいらん傷を負う…
11 姉の為に生き存在するのが弟の役目だろうが…死ね!
12 つらいことや哀しいことは人生を楽しむ為の香辛料だみたいな言葉を何かの本で見たけど…
スパイスばっかだよ カレーしかできねーよ!
13 ちくしょう! せっかくだからケツ触っとくか…!!
14 とか言いつつ下半身は元気出てんだろ?
15 私もキャバクラで働けば人とうまく話せるようになるかも…!!
16 闇で生きてく私と光で生きている一般人
17 過去なんか振り返りたくないのに… なんで過去が私を殺しにかかるの!!

ワタモテFUN

JKのカバンの中身 024
あるある学校生活編 034
喪女すごろく 046
秘密ノート活用法 056
対策マニュアル 068
心理テスト 078
JKのお部屋公開!! 086
YAHOU!知恵袋／乳袋 096
あるある日常生活編 104
中間テスト 110
お姉ちゃんのきもち 112
LOVE診断 158

TVアニメーション

イントロダクション 114
大沼心×橘田いずみ 対談 118
キャストメッセージ 124
キャラクター&美術 126
スタッフインタビュー&コメント 132
大沼心×吉岡たかを 対談 136

すぺしゃる

谷川ニコインタビュー 146
描きおろしコミック 154

★キャラクター

ここでは、愛すべき主人公・黒木智子と彼女を優しく取り巻く人々を紹介。

黒木智子

TOMOKO KUROKI

アンケート

ふりがな	くろ き ともこ	年齢	
氏名	黒木智子	16歳	
身長	140cm台後半	体重	かなり痩せ型
3サイズ	そのうちムチムチになる予定	血液型	B型
住所	〒 － 都道府県 教えねーし!!	携帯電話の友人登録数	38人ぐらいかな
学校名	原宿教育学園　幕張秀栄高等学校	成績	中の中
得意科目	文系（特に国語）	苦手科目	家庭科
好きなスポーツ	マラソン	目指す女性像	同性から見ても格好イイ女

好きな異性のタイプは？

年上かな。

部活に入っていますか？

中学の時ある部に入ってたけど途中で辞めた。それ以来、一度も入っていない。

どんなところでアルバイトしてみたいですか？

探偵の助手。

苦手なものはなんですか？

グループを作るようなヤツ。あと人との会話。

将来の夢はなんですか？

芥川賞作家になること（まだ小説を書いたことはないが）。

ひとつだけ願いが叶うとしたら何を願う？

まずは一生暮らせる金だな。

（2013年8月現在）

ありがとうございー

CHARACTER もこっち 01

★キャラクター

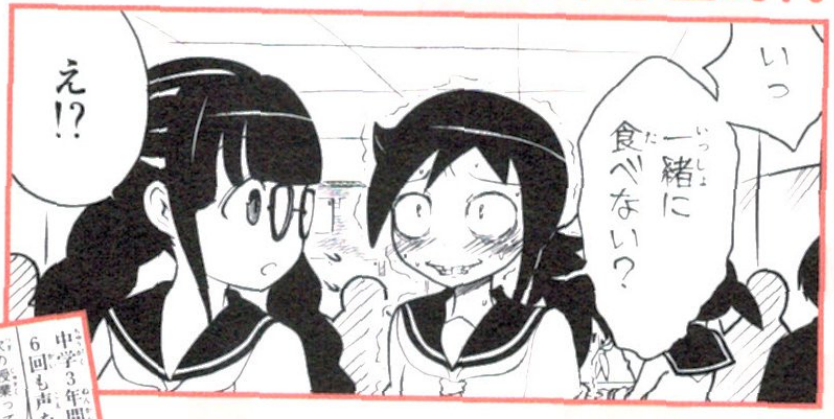
私は違う 私はモテる！

もこっち、ゆうちゃんの中学生時代を谷川ニコ先生が描くスピンオフ「私の友達がモテないのはどう考えてもお前らが悪い。」は月刊ガンガンJOKER（毎月22日発売）にて連載中です★

人生で一番モテる？時期

★中学3年間で男子に6回も声をかけられた
★消しゴムを落とすと3回に1回は拾ってもらえる
★乙女ゲーム内で50年間女子高生として過ごし、100人の様々な男との恋愛を予習済み

高き理想に悶々とした中学生時代



JCのころのあだ名はドブ猫、ゲロ木、ノ●ピー……など屈辱的すぎるものばかり。当時から孤立しがちだったが、気弱で言うことを聞きそうなゆうちゃんに目をつけ、声をかけたことから、どうにか友達ゲット！

……理想とはちょっと違ったJK生活

女子高生JKの理想と現実!?

サナギが蝶になるように、くすんだJC時代からバラ色のJKへ……。貧しい胸を期待で膨らませ、高校に入学したもこっちに、ごまかしようのない現実が次々と襲いかかる！

おかしいな…女子高生だが

二か月近く高校生と会話していないぞ？

そして愛すべき喪女として数々の喪語録を歴史に残してゆく――

中学時代、成績優秀だったもこっちはそこそこの進学校へ。入学前は「私は喪女ではない」「モテる」と気張っていたが、ゆうちゃんがいない今、クラスの子はおろか先生とも口をきけない完全ぼっちに……。

そんな喪なもこっちが送る

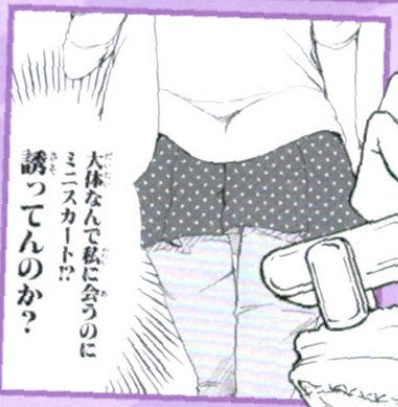
ちょっと切ない JK日常LIFE

それが「私がモテないのは どう考えても お前らが悪い!」

JK時代が「人生で一番キラキラしている」なんて嘘っぱち。
モテない、冴えない、目立たない。
3ない喪ライフにどっぷり漬かり、
どうにもならない現実(リアル)を前に
あっちでジタバタ、こっちで土下座。
そんな喪女子もこっちも、人との関わりはゼロじゃなかったり。
迷惑かけたり恥かかせたり。
呆れられたり蹴飛ばされたり。
それでも、なんとか今日もやってます……?

★キャラクター

いつもいい香りがするゆうちゃんを、もこっちは心の中で「メス」「ビッチ」と呼ぶ。



スリムだけど程よくお肉のついたスタイル。健康的なお色気に、同性のもこっちも思わず大興奮!?

成瀬優

YU NARUSE

中学時代からの親友で、現在は彼女(メスブタ)!!

もこっちの中学時代からの親友で、「もこっち」とあだ名をつけたのも彼女。当時は地味なオタク少女だったが、高校入学を機にファッションを一新。彼氏や友達に囲まれたリア充JKに大変身する。優しく裏表のない性格で、もこっちが高校でぼっちなことは知らず、「頭が良くてしっかりした子」として尊敬している。

調査報告

ふりがな なるせ ゆう / 氏名	成瀬優		あだな	ゆうちゃん／ゆう	年齢 もこっちと一緒 歳
身長	160cmくらい	体重	やや痩せ型	血液型	A 型
成績	中の下	得意科目	特になし	苦手な教科	数学
運動神経	普通	性格	天然で無防備	長所	みんなに優しいところ
好きな食べもの	スイーツ				
苦手な食べもの	苦い物、辛いもの				
好きなこと	アニメ、ショッピング				
苦手なこと	やらしいこと、絶叫マシンやお化け屋敷のような怖いものは平気!				

(2013年8月現在)

★キャラクター

喪な姉を持つ不幸に見舞われまくりの。

もこっちの実弟で、すったもんだの末に姉と同じ原幕に進学。年頃のせいか、ここ数年は家族には素っ気ない態度を取っているが、友達も多く、家では掃除や弁当作りなど積極的に家事を手伝っている。もこっちのキテレツな行動には心底呆れ果てているが、それでも姉を見放さず、何だかんだと受け入れる懐の深い一面も。

調査報告

ふりがな	くろき ともき		あだな	年齢	
氏名	黒木智貴		智貴	もこっちの1歳下	歳
身長	170cmくらい	体重	60kgくらい	血液型	B 型
成績	中の上	得意科目	体育	苦手な科目	美術
運動神経	良い。基本的に文武両道。				
性格	真面目、努力家	長所	しっかり者で忍耐強いところ		
好きなこと	サッカー（部活ではFW・レギュラー）				
苦手なこと	特になし				

（2013年8月現在）

黒木智貴

TOMOKI KUROKI

もこっちのアホさ加減に、誰よりシャープに反応。数少ないツッコミ役だ。

目の隈があるなど、もこっちに似ている顔立ちだが、性格は真逆。困った姉の対処には慣れっこだけど、常識人なだけに、ドッと疲れが出ることも……。

きーちゃん

KI CHAN

きーちゃんがもこっちに向ける眼差しは、「カッコいいお姉ちゃん→ゴミ→捨て犬」と、どんどんやるせない方向に！

幼くして精神が大人になってしまったもこっちの従姉妹

もこっちの従妹。もこっちの自慢話を純粋に信じ、尊敬していたが、中一の夏に真実を知ってしまい、見る目が一変。それまでは子犬のようにもこっちを慕っていたのに、今では「捨てられた子犬を見るような」優しい目に……。

調査報告

ふりがな		あだな	年齢
氏名	きーちゃん	きーちゃん	もこっちの3歳下 歳
身長	140cmくらい	体重 やや痩せ型	血液型 O型
成績	上	得意科目 特になし	苦手な教科 特になし
兄弟の有無	一人っ子		
性格	ごく普通、素直	長所 面倒見がよいところ	
好きなこと	ペットの世話		
苦手なこと	嘘		

（2013年8月現在）

あなたの喪もこっち度診断

ここでは、我々WWMが独自に作成した、喪診断テストをご紹介。もこっちへの愛を、少なからずお持ちだと思われる皆様の中にも、密かに「喪」的要素が息づいているのかも…!? 下記の項目をチェックして、あなたの「もこっち度」を判定しよう！

- □ 01 異性だけでなくエロイ同性と話す時もドギマギする。
- □ 02 家族相手に、会話の練習をしたことがある。
- □ 03 下着は、母親に買ってきてもらう。
- □ 04 カフェで注文する時に失敗したことがある。
- □ 05 土下座したことがある。
- □ 06 2次元キャラから年賀状をもらったことがある。
- □ 07 BR法の成立を心から願ったことがある。
- □ 08 保健室で、隣で休む異性に興奮したことがある。
- □ 09 ソロ・プリクラは経験済みだ。
- □ 10 弟(妹)は自分に尽くすために存在していると思う。
- □ 11 学校生活で、忘れ物は命取りだと思う。
- □ 12 痴漢にあったことがない。
- □ 13 マラソンなどで、友人を裏切ったことがある。

→ 17Pから始まる喪語録を手がかりに、もこっちのことをもっと知ろう！

診断結果

0～2個当てはまった人

一般人レベル

あなたは 喪 ではありません。

モテる気遣いや乳袋をお持ちなアナタ。気の合う友達と楽しく過ごしているアナタ。夢に向かって頑張っているアナタ。そんなアナタは、まごう事なきリア充です。ゆうちゃんみたいに他人にやさしくする心の余裕がありますが、時には「リア充ざまぁ」などと、いわれのない中傷を受けることもあるでしょう。そんな時はまともに相手にせず、「悔しかったらベルサイユへいらっしゃい」的精神で、軽く受け流すのがオススメ。ただし、智貴レベルの覚悟と忍耐力があるなら、相手の負の感情を受け止めてあげるのも良いでしょう。

3～5個当てはまった人

喪れ喪レベル

あなたは 喪 予備軍です

3～4個程度なら、まず日常生活に問題ありません。誰にだってコンプレックスのひとつやふたつ、あるものですし、その意味でもアナタは至ってフツーの人といえます。ですが、油断は禁物。心持ちや振る舞い次第で、喪度は増えたり減ったりしますから、「最近ヤバいなー」と思ったら、自分磨きに努めましょう。また、5個までいくとさすがに危険ゾーン。ポストもこっち候補といっても過言ではありません。喪につける薬はありませんから、心の平和のためにも、それ以上、症状をこじらせないようお気をつけください。

6個以上当てはまった人

上級喪レベル

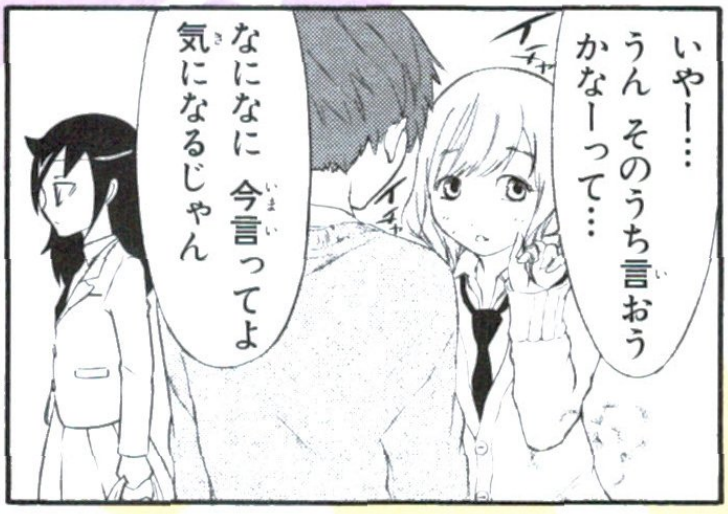
あなたは 喪 エリートです

もこっちに勝るとも劣らないハイスペックな喪エリート。やることなすこと、ことごとく裏目に出てトラウマ山積。「恥の多い生涯を送って来ました」なんて、遠い目で呟いちゃったりしていませんか。そう、アナタはもこっちと同じく、喪の神に愛された「選ばれし者」なのです。「喪神より人間にモテたいし！」とはごもっともですが、しかし案ずるなかれ。実はよりビッグな人物になる可能性があるのも、このタイプ。喪力をバネに一流になったという人は古今東西、たくさん存在しています(その意味でも、選ばれし者)。ソルティーな青春にリベンジできるか否か、すべては自分次第かも!?

喪からは遠いあなたも、もこっち並の強者なあなたも、

こんな主人公（ヒロイン）です。

★コミックス❸巻発売時に描き下ろされた1Pマンガを特別収録!!



第一章
もこっち喪語録
こりゃホンマ勃起もんやで…
もこっち!!?
無口キャラは口を開く機会がないから完璧だな…
お前頭おかしいのか
ステルスモコだ!
……なんだ!? 私が何をした!? なんでこんな仕打ちを受けるんだ?
前世で5 6人殺したの?
違う これアヒル口じゃないしゃくれさせただけだ!!
可愛くテヘヘ口
つーか何枚撮んだよ!!
ごはんつぶとかつけて…
ジャイアント
クラスに来るずい…下手するとクラスでの私の
でも…
フェラペチーノ何それ下ネタ? びびるわ…
コ…コーヒー… アイスコーヒーで…
喪9:モテないし似顔絵を描く
残りの時間はすべて妄想に費やす
最近の楽しみはこうして妄想の中で生きている
なんで過去殺しにかか
コンビニでアイス買って帰る!!
ウィスキャ
ウィスキャ
うるせーなチャラ夫とバカ女共が…何回カラオケ行ってんだよ
やったー!! 普通にもの凄く自然に人と会話できた!

小学校４年くらいまでは、普通に人としゃべれたはずなのに……。ＪＫになれば楽しいことが沢山あると思っていたけど、フタをあければ結局ぼっちで、腹の中はリア充への怨念ドロドロ。ドス黒い祈りよ、天まで届け!? そんなもこっちの名言集、学校生活孤立編をお届けします。

再　生：666/コメント：666

稼ぎしていた。(P.N.一寸帽子)

みを作る時に、必ず自分が余る。(P.N.わたあめ)

全員参加という優しさに、殺意がめばえる。(P.N.コミュニティーサイトでもぼっち)

昼休みは図書室で安定。(P.N.真理子)

普通のコミュニケーション能力ってどうやったら手に入るのだろうか。(P.N.雫)

本寝たふりか具合が悪いふり。(P.N.高１喪女)

がつかない。(P.N.蜘蛛子)

友達に遊びに誘われてメッチャ戸惑う。(P.N.岩沢)

やたら人目を気にしている。(P.N.まな)

0:06/6:66

もこっち喪語録 Part 01

高校生活孤立編

関連タグ　JKのカバンの中身……024　あるある学校生活編……034

もこっち異聞録
高校生活孤立編

01

あんな奴らと群れるくらいならぼっちでいいし！

喪1 モテないし ちょっとイメチェンするわ より

夢と希望と妄想を乗せてスタートしたもっこちのJKライフ。ところが友達作り、彼氏作りの波にすっかり乗り遅れ、ふと気づくとぼっちに……。「悔しくねーし!!」「バカ」とひっそり逆ギレしたところで誰かが気づいてくれるはずもなく、そもそも官能小説を読みながらじゃ説得力はむしろマイナス。威風堂々「ぼっちロード」を歩む人生もアリっちゃアリだけど、そこは我らがもこっち。自分のスタンスを「ソロプレイ」と横文字で正当化するあたりはご愛嬌……なのか？

いやぼっちというか
私はソロプレイを
楽しんでるだけだし

化粧してスカート
短くして
男に媚びるなんて
尻軽がすることだし
Gloss

せいぜい
カス同士で
ベタな青春でも
送って下さいよ

もこっち異聞録 高校生活孤立編

02 これは願望だけど この学校テロリストに 占拠されないかなー

喪2 モテないし→人見知り より

家族以外の人とはまともに口もきけないもこっちだけど、心の中ではかなりおしゃべり。楽しそうなクラスの奴らに、名作漫画2作品を引き合いに今日も恨み節炸裂。どんな作品を好んで読むのか、もこっちの趣味が垣間見える喪語だ。まあ、どれだけ不穏当な妄想でも願うだけならタダなわけだが、そういうもこっちこそ、妙に根に持つところはチビ星人にちょっと似てるし、ぼっち脱出作戦が失敗した時なんかの錯乱ぶり(たとえば喪8のパンツ事件など)も硫酸後の島●並といえなくもない。なお、このシーンは谷川ニコ(作画)先生イチオシだったりする(※P152参照)。

うるせーな チャラ夫とバカ女共が…何回カラオケ行ってんだよ

もこっち異世界 高校生活孤立編 03

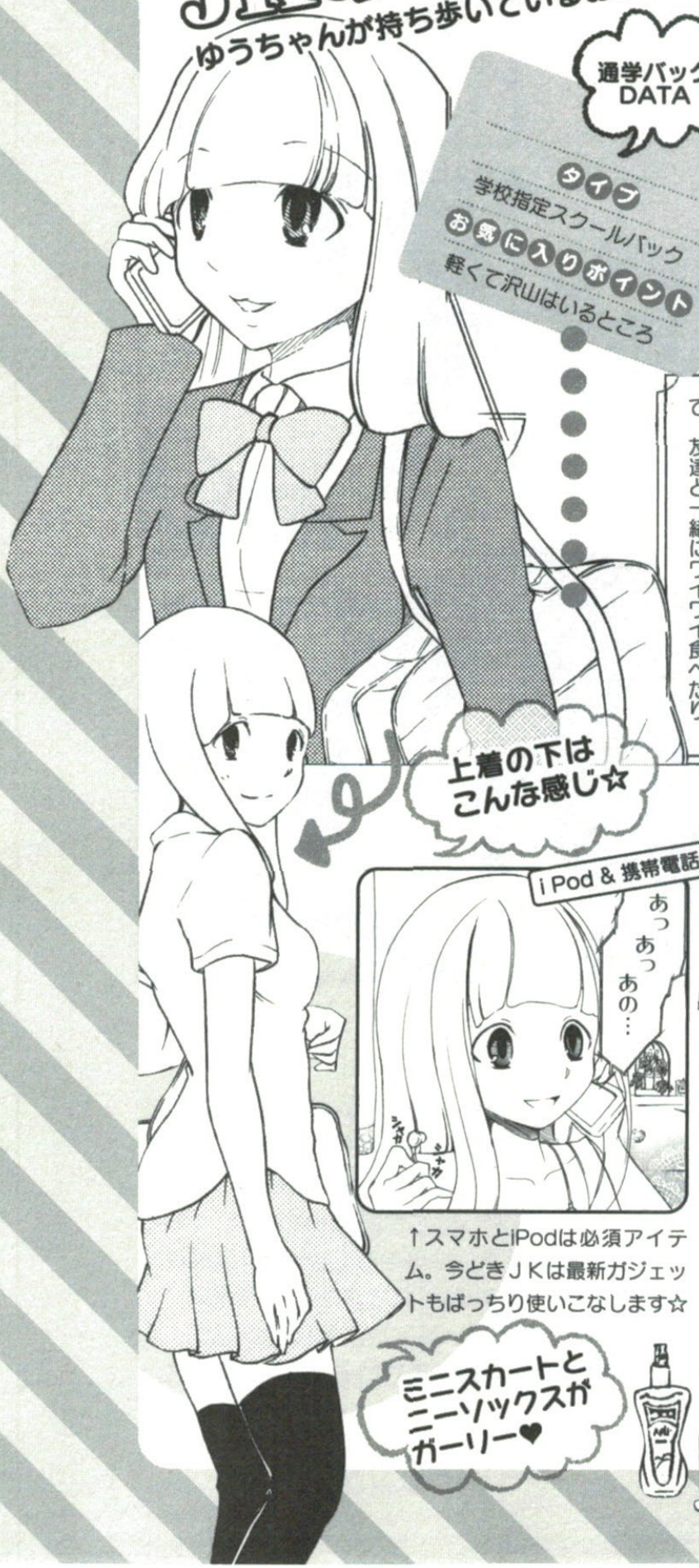
喪4 モテないし→寄り道より

「自分は特別な存在」と思い込んでいるもこっちは、人に対し根拠のない優越感を抱いている。当然、周りの人にもランク付けをしていて、分類はだいたい「私」と「私以上」「私以下」(犬みたいだが)。無邪気に「カラオケ行きたーい！」と主張できるクラスメイトは、おつむは「私以下」で、コミュ力は「私以上」。本当は羨ましくて仕方ないのだが、「私も行きたい！」なんて言えるはずもなく、ひたすら心の中でハつ当たりしまくるしかない。結果、相手をバカにするほど自分が情けなくなり、さらにひねくれてまた人をバカに……という惨めスパイラルに。智貴の場合も似たようなもので、年下だから「私以下」で、人間のデキは「私以上」。喪32にて賢弟・智貴をケ●シロウにたとえているが、つまりもこっちは自分がジャ●だという自覚があるのか……。

今どき ★カワイイ子は持ち物もキュート♥

JKのカバンの中身

ゆうちゃんが持ち歩いているお気に入りのアイテムをご紹介!



↑スマホとiPodは必須アイテム。今どきJKは最新ガジェットもばっちり使いこなします☆

Profile

成瀬 優 さん(16)

得意科目：特になし
好きな物：甘い物
通学方法／電車
制服スタイル：ブレザー／プリーツスカート／リボンタイ／ハイソックス／ローファー

バッグの中身

- ★iPod
- ★携帯電話
- ★ファッション雑誌
- ★スケジュール帳
- ★化粧ポーチ
- ★ペンケース
- ★お菓子

スケジュール帳にはバイトや友達&彼との予定がギッシリ！ お菓子は見た目のカワイイものをチョイスして、友達と一緒にワイワイ食べたり。

ペンケース

- ★カラフルペン
- ★デコテープ
- ★キラキラシール
- ★定規
- ★キュートなメモ帳

ポップな文具類は、友達とのメモ交換に便利♥

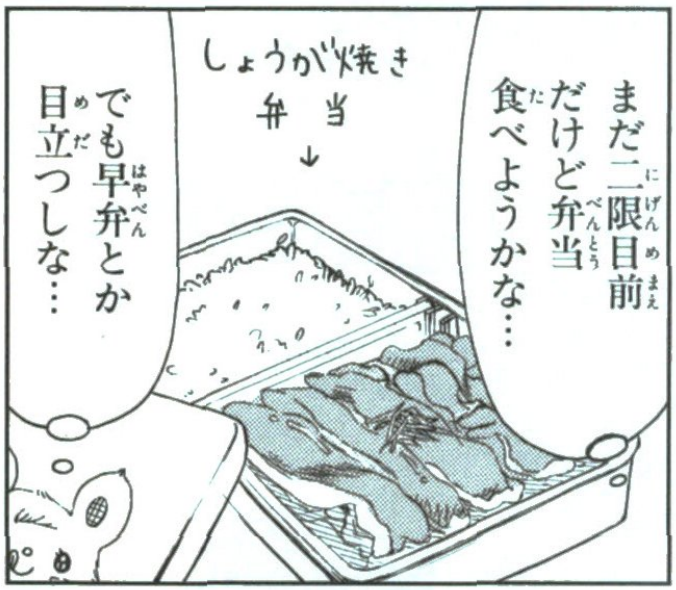
ポーチの中身

- ★ヘアブラシ
- ★手鏡
- ★コンタクトケース
- ★目薬
- ★リップクリーム
- ★ヘアアクセサリー

女の子の身だしなみセット一式。リップクリームは香り&色付き。

★最新の電子機器がズラリ!!
実
JKのカバンの中身
もこっちの通学必須アイテムはどんなもの!? ここでお見せします!
通学バッグDATA
タイプ
リュック型バック
お気に入りポイント
工夫で重い物も運べる
Profile
黒木智子さん(16)
得意科目：国語
好きな物：肉料理
通学方法／電車
制服スタイル：ブレザー／スカート／ネクタイ／黒タイツ／紐靴
体育の時間はこんな感じ☆
半袖の体操着+ショートパンツ
秘密のノート
→日頃の妄想や妬みが書いてあるハキダメ的ノート。
休み時間はゲーム
←ゲームは暇つぶしにもってこい。無人の教室ならなおよし。
バッグの中身
ゲーム機とラノベ以外は実用品のみ。ファッションアイテムやコミュツールが少なく、アッサリしている。
★iPod
★携帯電話
★PSP
★ライトノベル
★大学ノート
★ペンケース
★ヘアピン
★お弁当
邪魔な時はまとめ髪
まさかまたこの格好をすることになるとは…!
だがあじは表情さえ変えてしまえば…!!
↑簡単な変装や髪が邪魔な時のため、一応ヘアゴムとピンは常備。
↓お母さんが智貴に合わせて作っているのか、ボリューム満点の男弁当。
まだ二限目前だけど弁当食べようかな…
しょうが焼き弁当
でも早弁とか目立つしな…
がっつり系お弁当

もしかしたらアニメのヒロインみたく腹ペコキャラみたいでかわいいかも……



もこっち表日録 高校生活孤立編 04

喪7 モテないし 何気ない日常生活を送る より

寝不足、満腹、猛ダッシュの3コンボがヒットし、もこっちは朝っぱらからゲロッキー。おかげで胃は空っぽ、かわいく早弁——と箸を取ったが、2次元ではキュートな腹ペコキャラも、3次元では単なる食い意地の張った、行儀の悪い女に過ぎない(ただし、美味しそうに食べる女子は好印象！　という男子も多い)。しかも、そんな日に限って少々スメルなしょうが焼き弁当。もこっちのモテたい願望とは裏腹に、早弁はクラスの男子には大不評だった。

もこっち実録録

高校生活孤立編

05

寝たフリから起きる演技がどんどん上手くなってる

喪7 モテないし 何気ない日常生活を送るより

もこっちの休み時間は、ひたすら寝たフリ。ワイワイやる友達もいないし、手持ち無沙汰だし、かといって寂しい自分を人に気取られるのもきまりが悪いし。狸寝入りの間はステルスモコ(喪23)起動、授業開始のチャイムが鳴ったら「起きぬけのダルさ」をさり気なく、しかし全力で演出してみる。こうして磨かれていく、もこっちの超部分的演技力。でもどれだけ才能があっても、モテないから「紫の●ラの人」的男子は現れそうにない……。

やこっち実況録
06
高校生活孤立編
よし 昼休みは まだ30分以上ある…
13:00
残りの時間は すべて妄想に使える

残りの時間はすべて妄想に使える

喪 9 モテないし 似顔絵を描く より

昼休みのもこっちは、使い魔（なぜか沖田総司）とHにふける魔術師見習い――とは妄想の中での話だが、真ッ昼間から学校でエアセッ●スに励んでもバレないのは、ある意味ぼっちの特権かも？　クラスメイトにぶつかられ一瞬リアルに引き戻されるも、その痛みさえ妄想の燃料（＝破瓜の痛み）に転化しようとする、凄まじい妄想力には恐れ入るばかりだ。こうなるともう、「妄想の中で生きている」っていうより、「妄想に生かされている」というか……。

無口キャラは演じなくても口を開く機会がないから完璧だな…

もこっち表語録

高校生活孤立編

07

喪10 モテないし→無表情になる より

アニメの影響をモロに受けたもこっちは、今度は「無口無表情キャラ」への転身を目論む(26Pの腹ペコキャラで懲りなかったのか)。たしかにこのテのキャラには、男女問わず「生きた人形」的倒錯感が漂っていて人気がある。ただ、2次元を3次元にそのまんまスライドさせたり、自分をワクの中に押し込めようとすると、大抵ヒドい目に遭うのがお約束。自信がなくても、なりたい自分になれなくても、もこっちはもこっちのままでいいのでは……?

もこっち異聞録

高校生活孤立

08

よし！社会不適合者が！いた！

よし！いた！社会不適合者が！

どうせなら地味かブスだったらよかったのに…

喪12 モテないし花火に行くより

花火に一緒に行ける人＝社会不適合者を探し、張り込み中の刑事のように図書室に張り付くもこっち。モコ理論（※理不尽）でいえば、該当するのは夏休みを目前に図書室にこもっているようなヤツや、平日昼間にブックオフで立ち読みしているような連中だ。黙々と読書にいそしむ男女シングルス（仮）を勝手に非コミュと決めつけ、花火仲間になろうと小細工を弄するが玉砕。ただ友達が欲しいだけなのに……ちょっぴり切ないが、ラブホ覗きという貴重な経験もできたし、結果オーライか。

私が何をした!? なんでこんな仕打ちを受けるんだ? 前世で56人殺したの?

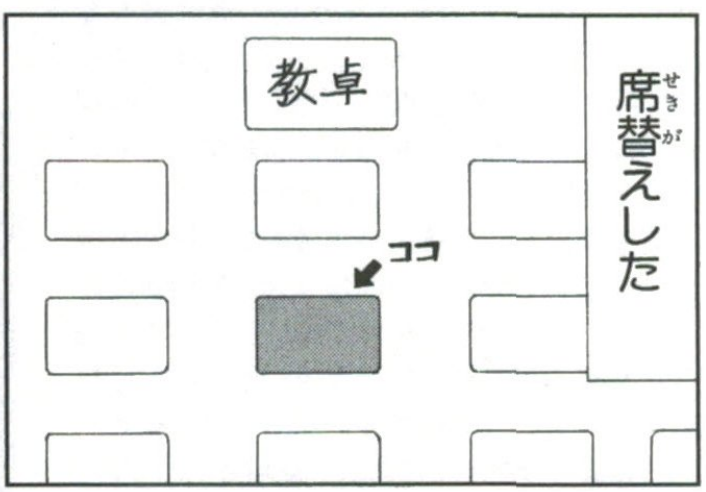
もこっち発言録

高校生活孤立編

09

喪19 モテないし二学期が始まる より

新学期で最初のクラス行事といえば席替え。座席によってその学期の明暗が分かれる、地味だが重要なイベントだ。2学期、もこっちは平穏な窓際席から、よりによって例のカラオケグループに囲まれた前方&センター席に移動。前世が殺人者で今生が喪女なんて、神様ちょっと酷いんじゃないかという気もするが、昼休みに勝手にイスを使われたりと案の定ロクなことがない。とりあえずBR法成立を夢見て、前に座るメガネ男子(清田君)にギラギラと殺意を送るもこっちだった。



……なんだ!?
私が何をした!?
なんでこんな仕打ちを受けるんだ?
前世で5 6人殺したの?

二学期ずっとこの席だと!?
ストレスで胃が蜂の巣になるわ!!

WATAMOTE
あるある学校生活編
集え、喪女&ぼっち!!
火事になれ!
台風よ来い!
黒い思い出ワースト5
※心が折られる度合いを、ポッ●ーの折れた本数で表しています。
1 昼休み
2 体育
2ポキ
3 修学旅行／遠足
MAX
4 文化祭
5 卒業
1ポキ
吹けよ風! 呼べよ嵐! 孤独マックス、トラウマ満載、喪女&ぼっちの魂の叫びを聞け!
私の暗黒メモリアル グループ行動はツラいよ
ぼっちにとって何がキツいって、団体行動を強いられるイベントほどヘヴィなものはない。中でもWWM幹部が涙したエピソードがこちら。「チームリーダーらしき奴が私に向かって「いらね」のひと言」(P.N.ウロボロス)
「先生がみんなに「ひーらぎさんとご飯食べてくれる人〜!」と呼びかけたこと。かわいそうな子がいるから助けてあげてー的なもの言いがきつい」(P.N.ひーらぎさとる)
「2人組を作れと言われ、ひとり余る。クラスの人数は偶数なのに」(P.N.片桐修)
真っ二つを通り越して、心が木っ端微塵……3ポキ進呈。
「私もいつか…と男子に話しかけられる期待だけはなぜか捨てきれずにいる」(P.N.まさし)
捨てることもないけど、期待し続けることに疲れたらちょっとひと休み。2ポキ進呈。
さて、栄えあるワースト1に輝いた「昼休み」だけど、中にはこんな漢らしいぼっちも。
「人の目のある場所でも、さも当たり前のようにぼっち飯している奴こそ、誇りある真のぼっち」(P.N.喪かろふ)
うむ、存分にぼっちの道を魁せてくれ!
その他の投稿
「忘れ物はぼっちには命取り。なので、他のクラスの人(できれば男子)と友達になって、教科書の貸し借りをすることに憧れる」(P.N.あほによし)。
あれ…?
あれ!!?
忘れ物だけは気をつけていたのに…
どうしよう…!!?
校内癒しスポット
サボろう
あら大丈夫? ベッド使う?
保健室
↑「誰かと組んで」など、ニガテな授業の時は仮病を使って緊急避難。病気の名のもと、堂々とサボれる最強スポットだ。
←手持ち無沙汰を解消してくれるシェルター的存在。投稿でも「昼休みは図書室へ」という人が多かった。
しかしこれで残ったのは男子シングルスだけか…どうすれば…
図書室
↓校庭をぶらぶらと散策。教室での喧噪から離れ、四季折々の自然に心も和む。
校庭

読者投稿コーナー 学校生活編

WATASHIGA MOTENAINOWA OMAERAGA WARUI ★ WATASHIGA MOTENAINOWA OMAERAGA WARUI ★

前の席のかっこいい男子に「今日暑いね」と言われたので、「あ、うん…あ、あついね…へへへへ…」と答えたが、私の隣の席の男子に話しかけていたらしく、空気が死んだ。私も死んだ。

(P.N. 梅猫)

休み時間の遊び相手は、消しゴムと定規。

(P.N. くれいじー岡田)

修学旅行までには友達を作らないとまずい、と入学早々思っていた。

(P.N. クリア)

赤外線通信を使うことがないため、やり方を忘れる。

(P.N. もっこたんギュッギュ)

体育祭で、楽をしようとムカデ競争を選んだら、仲良し3人組と一緒になって、なんとなく気まずくなる。

(P.N. もちもち)

卒業アルバムの寄せ書きのところが白紙。

(P.N. もののけ)

誰とも関わらないので、学校で仮病を使っても証言者が自分しかいないため、高確率で仮病が使える。

(P.N. 名前はまだ無い)

保健室の先生、もしくは、さわやか相談室の先生と仲良くなる。

(P.N. あーうー)

情報を友達から入手することができないので、うかつに学校を休めないし、連絡事項は聞き逃せない。

(P.N. 片桐修)

夏休みに、クリアしたRPGのレベル上げをしていた。

(P.N. コミュニティーサイトでもぼっち)

休み時間にすることがなく、いつも本を読んでいたら、いつの間にかインテリキャラになってしまい、定期テストでクラス1位が判明しなかった時に「もしかしてあいつが1位じゃね？」と噂をたてられた。本当は後ろから数えたほうが早いけど…。

(P.N. 七転八豚)

ちなみに打ち選択の行方は「ラスかクラス上げ」しかない。

(P.N. 中学3年の頃は地獄だった)

卒業式の日も直帰。最後の日まで帰宅部。

(P.N. ひはりー@草葉の陰)

少し男の人と話しただけで、その日の運を使い果たしたと思う。

(P.N. なげき)

教室で一人で食べるのに慣れすぎて、トイレで食べる人の気持ちがわからない。

(P.N. ○○ちゃん)

※p18-19、p34-35、p48-49、p80-81、p104-105は、「ワタモテ」公式ファンブックの特設サイトにて募集した「喪女＆ぼっちあるある」企画に、皆様から投稿していただいた作品を基に構成しています。

喪20 モテないし→準備するより

クラスメイトは文化祭の準備で忙しく、もこっちのことなど完全スルー。「手伝おうか」のひと言が言えないのを人のせいにしつつ、彼らが大便輪廻の輪に陥るよう呪詛るが、つまりは未来永劫うんこなわけで、これはこれでキツい呪いかも……。が、もこっちの逆恨みっぷりにうんこの神様が怒ったのか、その後マラソン大会(喪30)ではお腹ピーゴロ、野に放つ寸前まで追い詰められる。うんこを嘲る者は、うんこに泣くのだ。

あいつら来世はうんこに転生しろ！うんこからうんこの輪廻転生を繰り返せ!!

もこっち奮闘録 高校生活孤立編 10

もこっち表語録

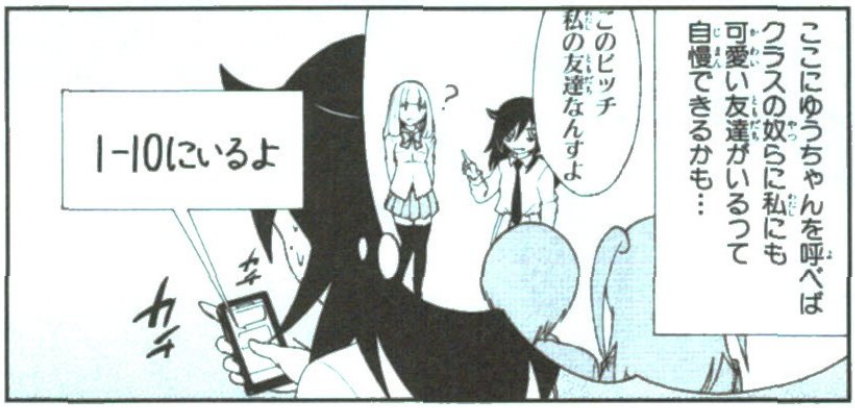
高校生活
孤立編

11

クラスに来られるのはまずい…下手するとこのクラスでの私の立場がばれてしまう

喪(21) モテないし→文化祭に参加する より

いよいよ２学期最大のイベント、文化祭が始まった。初日はたこ焼きをリバースしたりと散々だったが、２日目はゆうちゃんが遊びに来てくれる。でも、根がええカッコしいなもこっちのこと。大事な友達だからこそ、ぼっちな自分は絶対見せられない。とはいえ、同じ時間を分かち合う仲間がいるだけで、孤立感マックスなはずの文化祭も楽しい思い出に。ゆうちゃん以外にも、もこっちを気にかけてくれる人はちゃんといる。向けられる優しさに気づくことができれば、ぼっちライフもちょっとはステージアップするかも……？



気配を
遮断しろ！

もこっち難語録

高校生活孤立編

12

気配を遮断しろ！ステルスモコだ！

喪23 モテないし→悪天候より

ぼっちゆえ、普段から忘れ物には気をつけているもこっちだが、その日はついウッカリ教科書を忘れてしまった。両隣は男子だし、「見せて♥」なんて口が裂けても言えるはずもない。得意の忍者スキルでやり過ごそうとするが、かえって怪しい気配を発散してしまい先生に見つかるハメに。そもそも、こういう時の先生はどういうわけか妙に勘が冴える。気づいてほしくない時に限ってこっちの変化に気づいたりするから、生徒サイドからすると結構たちが悪い。「隣に見せてもらえ」と軽く言う先生だが、ぼっちには死刑宣告に等しい威力と重みがあったりする。こんな時、インスタントに人間関係を作るスキルがないとホント辛い……。

もこっち黙示録

高校生活孤立編

13

認識されてないなら いっそのこと教室行って お前らの財布 スティールしてやろうか？

喪25 モテないし→看病するより

前ページの「教科書忘れて隣に見せてもらう事件」に続き、もこっちに新たな試練が訪れる。今度はバスケの授業で「自由に5人組を作れ」だ。ぼっちがぼっちであること強烈に自覚する、これ以上ないシチュエーション。仲のいい子同士、思い思いにチームを作るが、誰ひとりもこっちの存在に気づかず、中には4人組で「ひとり足りないね」なんてホザいてるグループも……。今回はステルスモコ化していないのに誰にも認識されず、シックスマンな「黒木のバスケ」状態に。この能力(？)を、もこっちも何かに活かせればいいのにね・・・。

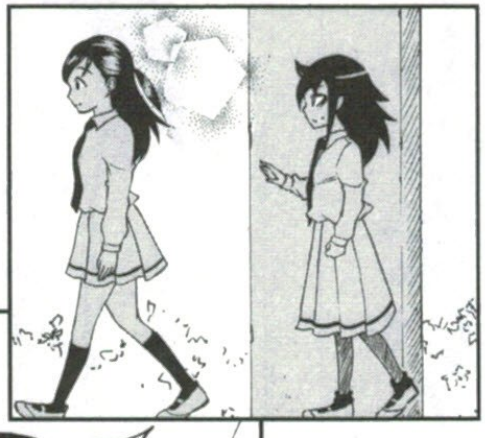
喪一モテないしおまけより

もこっち異聞録

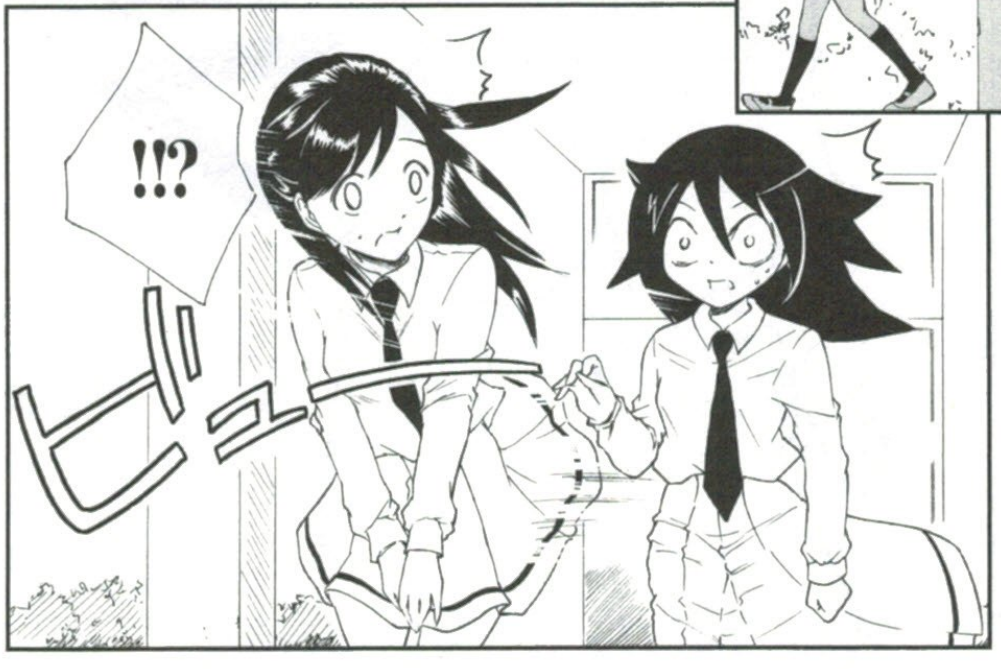
高校生活孤立編

14

文化祭の準備の時、もこっちに明るく声をかけてくれた実行委員長。寂しそうなもこっちを気にかけているが、もこっち当人はその思いに気づいていない。一応顔見知りだし、先輩だし、あいさつでも——と思ってはみたが、話しかけようにも適正距離と適正音量が分からず、まるで先輩を尾行するようにひたすら後をつけるのみ。そうこうしてるうちに突風が吹き、まるでもこっちが先輩のスカートを覗き見したような状況に……。今回ばかりは、もこっちが悪いわけではないけど、ホントやることなすこと間が悪い(泣)。



ただあいさつしたかっただけなのに…！なんで変態がストーキングしてたみたいに…!!



もこっち奮闘録

高校生活孤立編

15

三学期のこの時期「空気さん」から「黒木さん」に変われるチャンスはここしかない！

喪34 モテないし→目立つ より

クラスメイトの会話をこっそり録音したもこっちは、自分が「いてもいなくても」的存在であることに改めてショックを受ける。そんな中、教室にG（ジャイアントではないほう）が出現。こいつを退治して一躍スターダムに！　とムダに気張るが、結果的にみんなをドン引きさせてしまうことに。敗因はGを踏んづけたことより、それでみんながどう思うか、想像できていないところか。おかげで、クラス内での立場は空気さん→変な子にランクダウンしてしまった。

もこっち異聞録

高校生活孤立編

16

つーか高校くらい一本に絞れよ優柔不断野郎が

喪35 モテないし→弟を気遣う より

サッカーが強く、友人も多く進学する原幕への進学を決断できず、(もちろんネックは姉)、県外の浦和東南も併願受験することにした智貴。ところが、もこっちが浦和東南の願書を郵送し忘れ、受験できなくなってしまう。さすがの逆恨み女王(クイーン)・もこっちも責任を感じ、「性の問題を解決してあげる」とか、恐ろしいことを口走ってみたりするが、智貴にとっては原幕に決めるいいきっかけになった。とはいっても、弟の将来に関わる大事なこと。もこっち、しばらくションボリ――だったら可愛いげもあろうが、智貴が大人の対応を見せたとたん、華麗に手のひら返し! ちょっとしたお使いも満足にできず、家族に迷惑をかけたのに、反省するどころか変顔で智貴のモノマネをする有り様。甘い顔するとトコトン付け上がる、ゲスっぷりもここまでくると、いっそ清清(すがすが)しい。

スクールサバイブ！ 喪女すごろく

WATAMOTE

FUN

もこっちの高校生活を疑似体験できちゃう喪女すごろく、お試しあれ!!

※拡大コピーして切り抜けばコマとして使用できます

ソロプレイスタート！

普通の挨拶すらできない

2コマ戻る

知らない男子に話しかけられる

3コマ進む

中間テストで結果を出す

サイコロを振って6が出たら

4コマ戻る

ファーストフード店でクラスメイトと遭遇

二学期
2コマ戻る
席替えでチャラ夫とバカ女に囲まれる
夏休み
2回休み
久しぶり
6コマ進む
文化祭を楽しめた
お腹痛い…!?
2コマ戻る
マラソン大会で腹痛になる
冬休み
1回休み
GOAL!
サイコロを振って1か6が出たらふりだしに戻る
クリスマス会に参加できず
3コマ戻る
入学式の日に…いや夏休み中に…二学期の最初に…最悪二か月前に…
もっと頑張っていれば…
この一年を後悔する

モテなさすぎるがゆえに歪みまくった恋愛公式が、もこっちに秘められた無限の喪力を呼び覚ます!? ぼっちとビッチなんて一字しか違わんのに、こんなに頑張ってもモテないなんて――どう考えても男子諸君が悪い!! もこっちの空回りぶりが切ない名言集、恋愛願望空転編です。

もこっち喪語録 Part 02

恋愛願望空転編

関連タグ　秘密ノート活用法……056　喪対策マニュアル……068

クリスマスは基本的に身内と。たまには他の

30歳にして初のプリクラは

サイトからの宣伝メールと、迷惑メール だけが唯一のメル友。(P.N.いちごグミ)

妄想力がハンパない。

(P.N.リンゴ)

懸賞の「ペア招待」という文字に寂しくなる。

(P.N.コミュニティーサイトでもぼっち)

「ワタモテ」を読むと泣ける。

(P.N.GNフロック)

人と会話するための話題作りに全力で頭を使う。(P.N.クリア)

自分に近づいてくれる蚊が一瞬いと

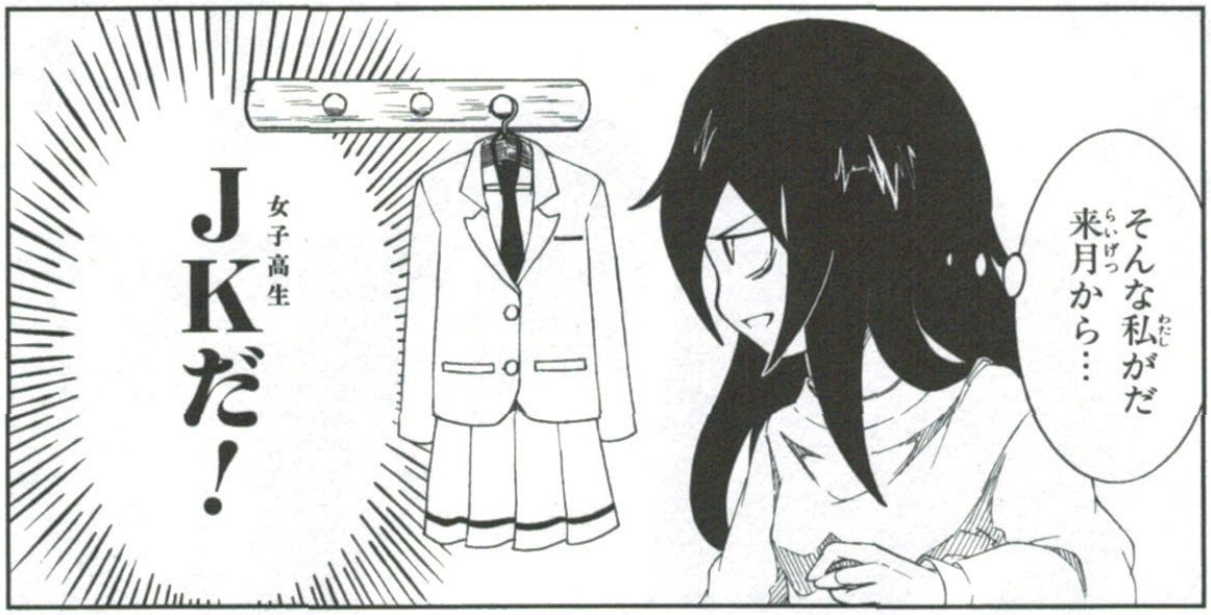
夢でも

エア彼女と

乙女ゲーム内で50年間女子高生として過ごし100人の様々な男と付き合った予習（シミュレーション）に抜かりない！

喪01 モテないし ちょっとイメチェンするわ より

本当はまったくモテていないのに、モテていると激しく思い込んでいたJC当時のもこっち。青春とはすなわち性春なのだとばかりに乙女ゲーをやりこみ、JKライフに向けてシミュレーションは完璧……のはずだった。が、そもそも恋愛ゲームをヘビーユーズして「50年分の経験を積んだ」ことになるなら、みんなこぞってお買い上げするだろう。ミリオンセラー間違いなしで、当社としても『FF』や『ドラクエ』並みの予算をつけて開発にあたらねばなるまい。しかし「人生で一番モテる時期」にモテていないということは、残されているチャンスは大学デビューくらいだぞ、もこっち!!



もこっち難語録

恋愛願望空転編

02

何年か振りに鏡を長時間見たせいでゲシュタルト崩壊を起こしてしまった

うろおろろろろろろ!!?

ゼタッ ゼタッ ゼタッ

何年か振りに鏡を長時間見たせいでゲシュタルト崩壊を起こしてしまった

喪01 モテないし ちょっとイメチェンするわ より

なぜモテないのか、わけを探ろうと久々に鏡に向かうもこっちだったが、自分の顔を長く見つめすぎたせいで認知力が半クラッシュ。全体の形をうまく認識できなくなる「ゲシュタルト崩壊」を引き起こし、ゲレゲレ状態に。「鏡に映る自分を見てヘドを吐くJKの図」なんて、もう涙を禁じえない痛々しさだが、自分の顔が本人にはどう見えていたのか、想像するとちょっと怖い気もする。ところで、もこっちは朝の洗顔や登校前に、鏡をのぞいて身だしなみチェックをしないのだろうか。まあ、しないのだろうなあ……。

もこっち表現録

恋愛願望空転

03 何この美少女!? 指名入るレベル!!?

喪01 モテないし→ちょっとイメチェンするわ より

モテないのは見た目のせい!? と絶望しかかるもこっちだが、何気なく目元を隠してみたところ、鏡には指名レベルの美少女が!? 嬉しさのあまり、思わずピンクチラシ(電話ボックスなんかにベタベタ貼ってある、いかがわしい紙片)のお姉さんみたいなポーズをとってみたり。ホント、こういうことはよく知っているというか、発想がいちいちワイセツというか……。それでも、ちょっとでも可愛くなりたくて頑張る姿は、なんだかいじらしい。

もこっち妄語録

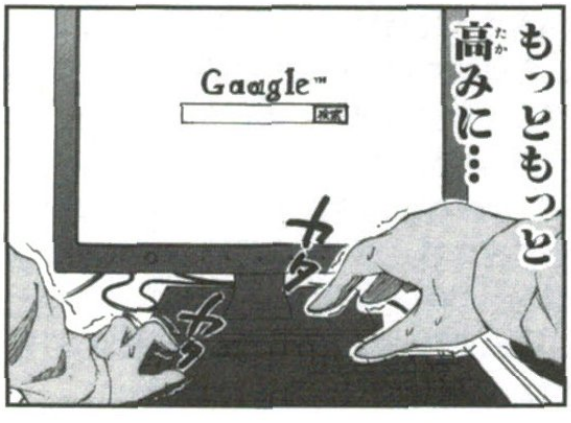
恋愛願望空転編

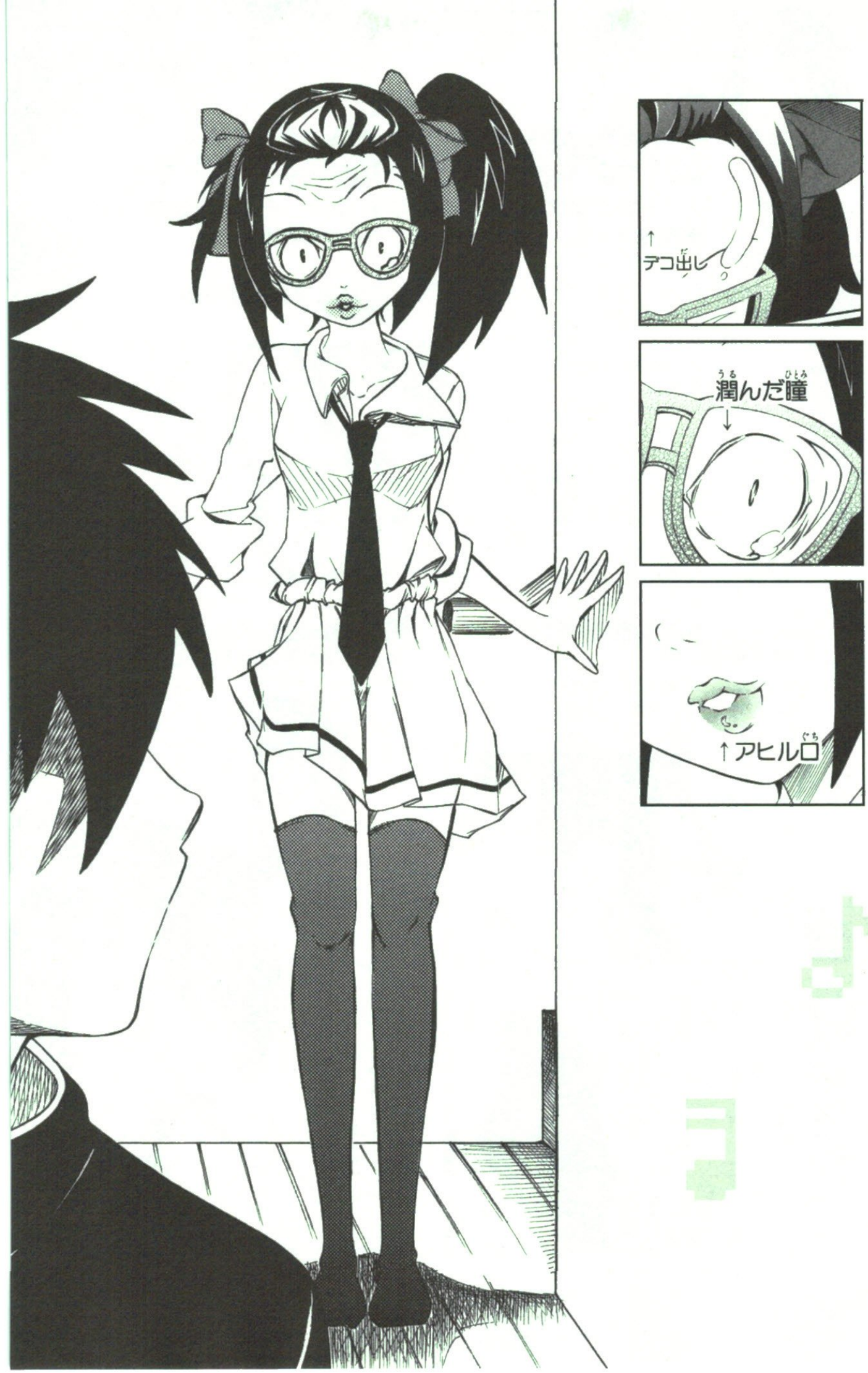
04

……男に男子に見てもらいたい……

喪01 モテないし ちょっとイメチェンするわ より

もこっちの脳内では常日頃からゲスな罵倒やシモネタなど、あらゆる妄言喪語が飛び交っている。でも「男子に見てもらいたい…」はきっと、強がり抜きの素直な気持ちだろう。勉強やスポーツができる子も一目置かれるが、学生時代はなんといっても見た目が良くてナンボの世界。さっそくメイクやファッションの研究を始めるが、もこっちが調子に乗ったり、自己流で何かをしようとすると、だいたいおかしな方向に行ってしまうのが常。デコ出し、うる眼、アヒル口のトライフォースで女子力強化を図ってみたが、はるか彼方にスイングバイして、ヒョットコみたいなヘン顔になってしまった。




↑デコ出し
潤んだ瞳
↑アヒル口

WATAMOTE FUN

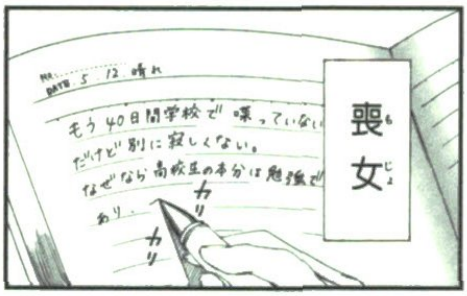
喪JKもこっちによる

秘密ノート活用法

ノートは乙女ゲーや言葉攻めCDと並ぶ、もこっちの現実逃避ツール。その中身をちょっとだけ拝見！

秘密ノート活用法 1 日々のささやかな出来事を記録しよう

日記っぽいものといっても、ぼっち生活は基本的に変化に乏しいので、あまり書くことがなかったり……。代わりに、そんなJKライフ打開に向けた極秘ミッションを記したりもする。



秘密ノート活用法 2 口には出せない本音を吐き出そう

クラスメイトへの呪いの言葉や嫉妬をブチ込むゴミ処理場的なもの。ドロドロした感情を白い紙にぶつければ、気分ハレバレ？

秘密ノート活用法 3 オリジナルの物語（妄想）を書き留めよう

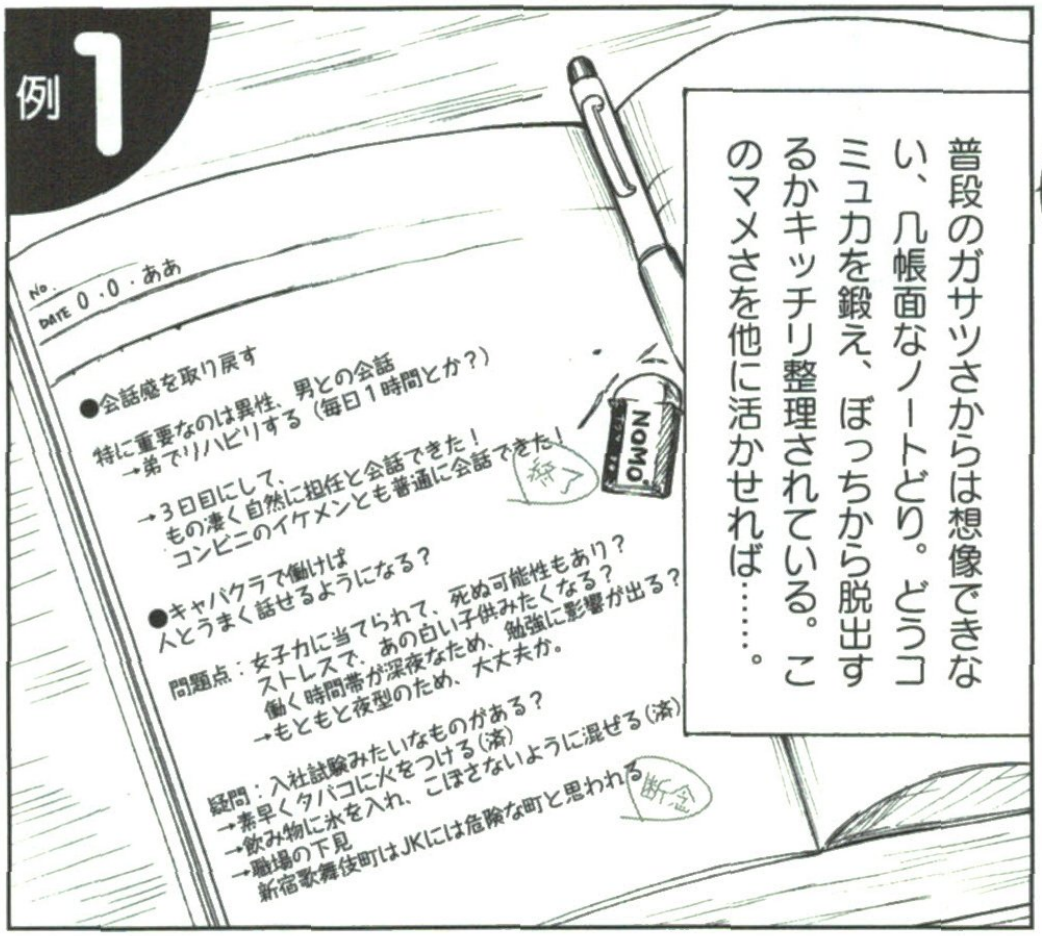
学校では妄想ワールドがもこっちの居場所。アニメの中に自分が登場するという中二病的マイ設定がビッシリだが、ゲームのステータス画面ぽくてちょっと楽しそう。

秘密ノート活用法 4 現状の課題や今後の目標などを整理しよう

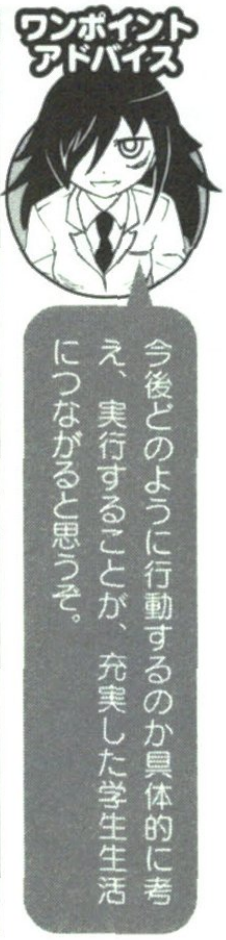
進路や勉強など、大事なことは紙に書き出して頭の中を整理。一応マジメなことも書く。

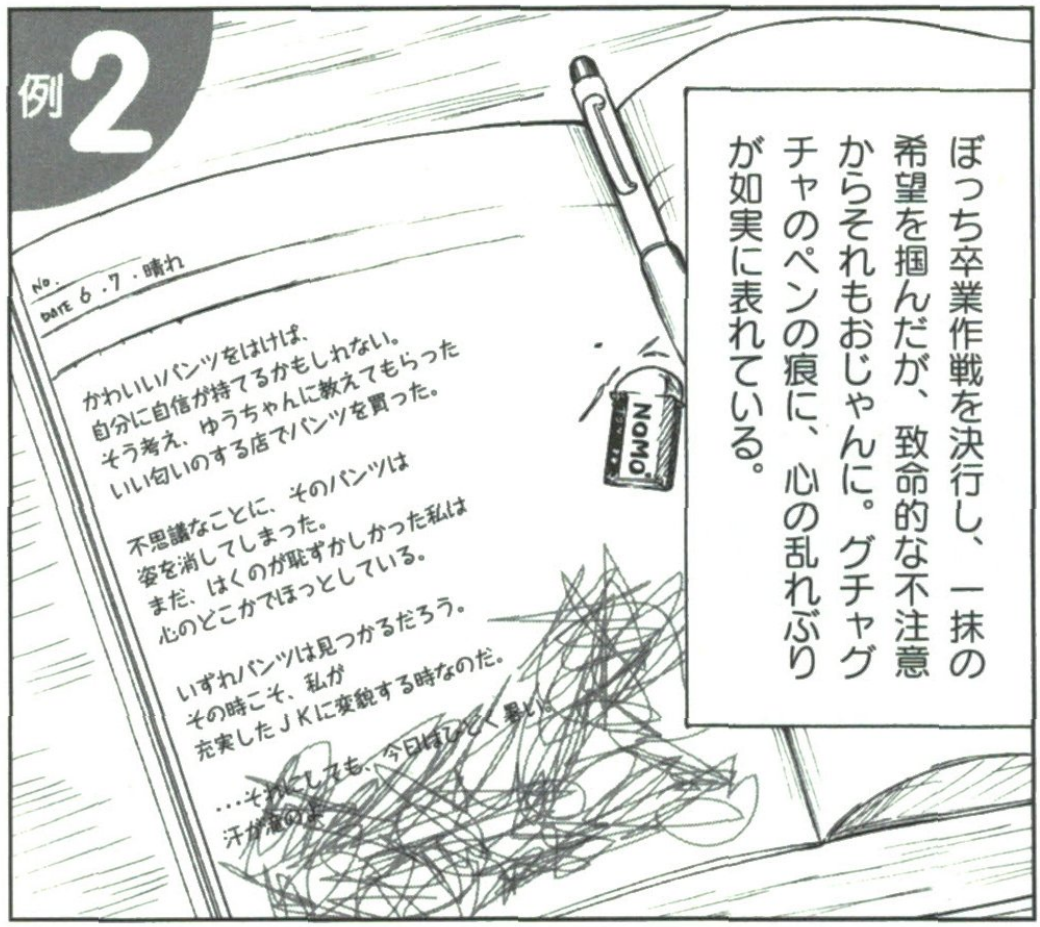
秘密ノート活用法 5 面白いネタやジョークをメモしよう

漫画やアニメの面白シーンを逐一メモし、ネタ帳作成。いざ誰かとしゃべる時の話題作りに……って、あんまり役に立ってないか。



普段のガサツさからは想像できない、几帳面なノートどり。どうコミュ力を鍛え、ぼっちから脱出するかキッチリ整理されている。このマメさを他に活かせれば……。





ぼっち卒業作戦を決行し、一抹の希望を掴んだが、致命的な不注意からそれもおじゃんに。グチャグチャのペンの痕に、心の乱れぶりが如実に表れている。

風呂に入らず一晩中恋愛(ゲーム)してたおかげで弟を欲情させるレベルまでいってしまった…

喪06 モテないし→ゲームする より

「セッ●スでキレイになる！」系のガセ記事をまるっと鵜呑みにし、恋愛ゲームでせっせと女性ホルモン生産に励むもこっち。だが生産されたのはむしろ脂のほうで、智貴もドン引きの油田っぷり！　当のもこっちは、「実の弟を夜のストライカーに変えた罪な姉」を気取っているから、智貴としてもウザいことこの上なしだろう。なお、ホルモンの種類によって多少おっぱいが大きくなる場合があるが、過剰分泌はキレイになるどころか病気の原因になったりするので注意！

乙女ゲームで
エア恋愛
エアセッ●ス(的なこと)を
やっていたから！

この女性ホルモンが
分泌されて
綺麗になったんだ!!

ペタ

なんか朝から
汚ねぇ…！

ごめんな

謝られた？
意味わからんが
うぜえ!!

男と…寝てる…!!

恋愛願望空転

06

喪07 モテないし ▶ 何気ない日常生活を送る より

仮病で美術の授業をサボり、保健室へ直行するもこっちだが、隣のベッドには見知らぬ男子が……!? 確かに異性がすぐそばで横になってる状況には違いないのだが、男子とのちょっとした接触を拡大解釈して勝手にハァハァするのは、非モテゆえの悲しい性(さが)か。ともあれ、もこっちは男性との付き合いや優しさに飢えているから、それだけにスキが多い。根が臆病だから警戒はするだろうが、そのうちチャラい男のうわべの優しさにほだされてヒサンな目に遭ったりしないか、ちょっと……いや、かなり心配である。

もこっち業務録

恋愛願望空転編

07 どどどんなパパパンツはいてる？

喪08 モテないし→見えないとこに気を遣う より

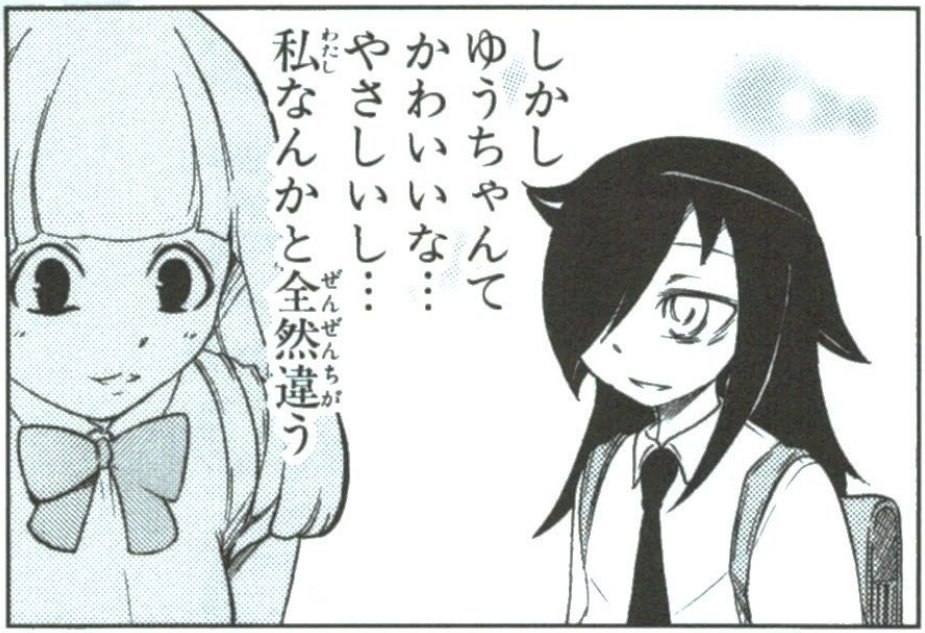
可愛いパンツをはけばモテるに違いないと思い立ち、さっそくゆうちゃんにTELするもこっち。でも、パンツを買っている場所を聞きたいだけなのに、なぜか変質者チックな切り出し方に……。ただ、オシャレになりたいなら、まず形から入るのが王道だし、普段は人目に触れない下着ならチャレンジしやすい。トンチンカンなことばかりしてるもこっちにしてはグッドアイディアだ。翌日の「パンツで汗拭き事件」さえなければ……と思うと、かなり惜しい。

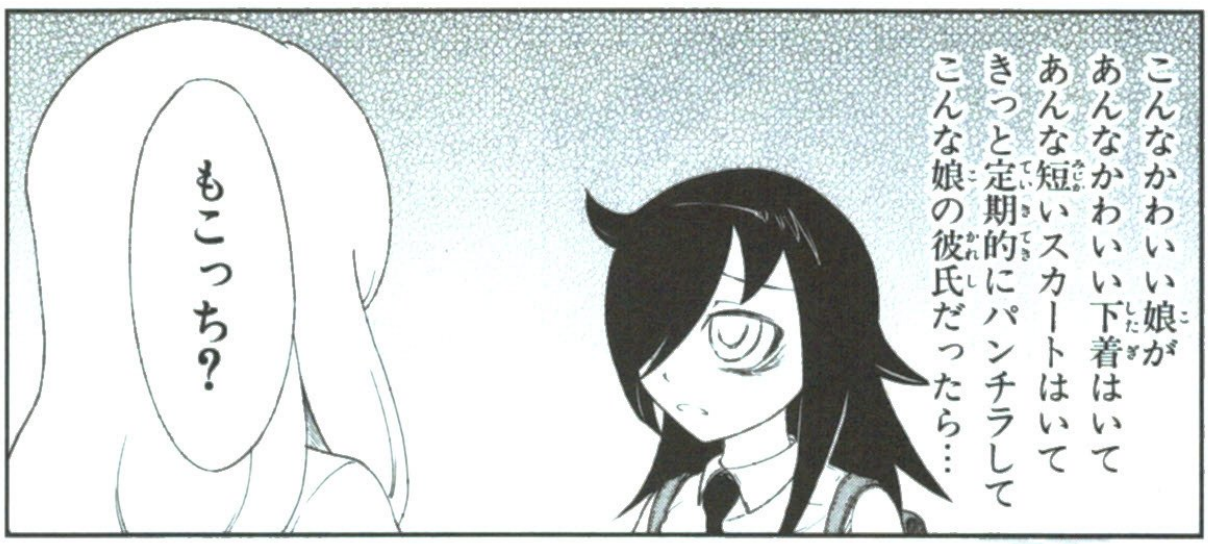
08

こりゃホンマ勃起もんやで…

喪08 モテないし→見えないとこに気を遣う より

もこっちにとって、見た目も性格もばっちりのゆうちゃんは自慢の親友。でも、比べるほどにモテない自分との差が浮き彫りになって、憧れであると同時にコンプレックスを刺激する存在でもある。そして、もこっちの中に棲むおっさんが顔を出すのも、だいたいこんな時のようだ。ゆうちゃんが選んでくれたキュートなパンツがスイッチになり、なぜか男目線であれこれ妄想。パンチラって定期的にするもの？と思わなくもないが、ゆうちゃんへの憧れが「勃起」という言葉になって出てくるあたり、痛々しいやら寒々しいやら。ゆうちゃんもさぞ驚いただろう。


しかし
ゆうちゃんて
かわいいな…
やさしいし…
私なんかと全然違う


こんなかわいい娘が
あんなかわいい下着はいて
あんな短いスカートはいて
きっと定期的にパンチラして
こんな娘の彼氏だったら…
もこっち？

こりゃホンマ
勃起もんやで…
もこっち!!?
どうしたの!?

どぅおう!!?

もこっち表現録

恋愛願望空転編

09

喪11 モテないし 少しだけ占いを信じる より

人間、ビックリするとつい素の自分が出てしまうもの。見知らぬ男子に突然、うなじを触られたもこっちも、とっさに男らしい悲鳴を上げてしまう。確かに「きゃっ」とか「ふぇえ」といった、分かりやすい女の子的反応のほうが一般男子にはウケがいいのだろうし、もこっち自身もそっち方面にちょっと憧れがある。でも我々 WWMは「どぅおう!!?」推しでいきたい。間違っても可愛い子ぶったりできない、この朴訥さがもこっちらしさなのだ。この日は、何度も男子に声をかけられたミラクルデーだったが、すべてはアリのせいなのに、もこっちは「やっぱり私はモテている」と勘違い。ますます自意識をこじらせることに……。

どうおう!!?

もこっち編

恋愛願望空転編

10

うっひょおーあんなの乙女ゲーじゃ見れねーよ!!

喪12 モテないし→花火に行くより

花火を見ようと、ぼっちでビルの屋上にやって来たもこっちは、そこで男子中学生の二人組に出会う。でも彼らの目的は花火ではなく、なんと新しくできたラブホテルを覗き見することだった。色とりどりの花火と、誰かと同じ時を過ごす喜び、窓の向こうで絡み合う男女……。花火を見るか、ライブHを覗くか、当初の目的はなんだったのか——もこっちの胸にいろんなキモチがどわーっと押し寄せ、最後に勝ったのはやっぱり性欲！　JKライフの第一ラウンド、1年生の1学期はこうして幕を閉じたのだった。

この調子で体中にキスマークをいっぱいつければ彼氏とヤリまくってる女子を演出できる!!

恋愛願望空転編

11

喪14 モテないし→見栄をはる より

もこっちが立てる作戦は大抵「よせばいいのに……」と、ため息をつきたくなるようなものばかりだが、中でもきわめつけの奇行がコレ！　掃除機で身体を吸引しキスマークを演出することだ。「ズモズモぽん」と奇怪な音を立てつつ、きーちゃんの尊敬を勝ち取ろうと奮闘するが、口元をサイクロンされて死にかけるわ、お母さんのビンタを食らうわで、最悪。というか、こんな輪っか状のキスマークを残す男なんて人類じゃないし。ホント、よせばいいのに……。

WATAMOTE FUN

俺の経験を活かしてくれ

喪を身内に持つ全ての男たちに捧ぐ

喪対策マニュアル

被害報告書 姉ちゃんみたいな身内がいる人に、何か助言をしろって…？　そーいうの苦手なんだが…これだけは言っておこう。「大人になれ」。そして「諦めろ」だ。

喪対策マニュアル 1 会話を強要される

ヘタすると、無期限で不毛なトークに付き合わされるかと思ったが、3日くらいでお役御免になった。

喪対策マニュアル 2 うざい言動を受ける

正月早々、お年玉の額で人を小バカにしたり。アームロックやアイアンクローくらいなら、やり返してもOKだ。

喪対策マニュアル 3 部屋に無断侵入時には嫌がらせも

姉だと思うから腹も立つ。幼稚園児のイタズラだと思えばやり過ごせるだろ。

気づけばあちこちに奇っ怪なプリ●ラが…。カレンダーの仏滅も全部埋め尽くされてたぜ…。

ダメ姉日本代表・もこっちの扱いに誰より慣れているのが、弟の智貴。その対処法とは……？

喪対策マニュアル 4 看病と称してやりたい放題

俺の看病とかいう名目で勝手に部屋に入り浸っているくせに、わけ分からんことで泣き出したり、八つ当たりされたり。泣きたいのは俺のほうだ！

喪対策マニュアル 5 私物を勝手に使われる

俺の部屋のどこに何があるか、完全に把握してるとこが腹立たしい。だが、はなからそういう生き物だと思えば諦めもつくし、実際「運命」って便利な言葉だぜ…。

喪対策マニュアル 6 願書を出し忘れられる

願書を出し忘れたことより、その後の態度がヒドすぎた。受験勉強に集中したかったのもあるが、しばらく口きかなかったな。

総括 全国の**喪**を家族に持つ人たちへ。
これも自分の運命だと思い、いい意味で諦めて前向きに対処していこう。

名前(なまえ)
よばれた!

喪15 モテないし→再会する より

雨宿りの時(喪5)にカサを差し入れてくれた青年・小坂君と図書館で再会したもこっち。イケメンでジェントルな小坂君に話しかけられ、すっかり舞い上がってしまう。声が小さいせいか「ももこちゃん」と勘違いされてしまったが、それでも男子に下の名前で呼ばれるなんて、家族と親戚以外ではあり得ない快挙だ。でも、ちょっと男子に優しくされると、すぐお付き合い→性的な関係を想像するのが、もこっちの思考パターン。妄想をするからモテないのか、モテないから妄想するのか謎だが、きーちゃんについた嘘がきっかけで彼を困惑させてしまうことに。ここはひとまず、最上級のジャパニーズ謝罪スタイル「THE☆土下座」で一件落着!?

もこっち奥語録

恋愛願望空転編

13 違うこれ アヒル口じゃない しゃくれさせた だけだ!!

喪22 モテないし→写真を撮る より

「プ●クラなんてチャラそう」と小バカにしつつ、キレイに撮れるなら――と本当は興味津々のもこっち。でもプ●クラのハイテンションナビは、ぼっちにはかなり辛いシロモノ。そもそも普段から鏡を見る習慣さえないだろうもこっちに、キメ顔やポージングをしろだなんて、茶道部に「甲子園を目指せ！」と言うようなムチャ振りだ。案の定、出来上がったシールは天中殺クラスの不吉な妖怪顔。プ●クラ台には、目元を盛るなど整形級の補正機能がついていて、それなりに可愛く撮れるはず…なんだけど……。

喪24 モテないし→痴漢される より

ゆうちゃんを含め、周りの女子の多くが痴漢や変質者に遭遇したことがあるらしい。じゃあ、痴漢さえ寄ってこない自分は……？　だいぶ自虐的ではあるけど、女子としての対抗意識や敗北感――いつもの嫉妬や逆恨みとはちょっと趣が違う、もこっちにしては少し珍しいタイプの喪語である。ところで痴漢のターゲットといえば、キレイな女の子はもとより、大人しそう(に見える)な子も狙われやすいのだとか。これまで被害に遭わなかったのはたまたまかもよ！　もこっち!!

もこっち喪語録

恋愛願望空転編

14

なんだこの敗北感…
まるで痴漢にあってる方が
女として優れてるみたいな…

もこっち発見録
恋愛願望空転編

15

実は今日薙刀にレ●プされちゃって

喪24 モテないし→痴漢される より

痴漢にも遭わない私って女子としてどうよ……と打ちひしがれるもこっち。でも、いざ遭遇してみたら痛いの怖いの。小さな身体を震わせて怯えるが、実は痴漢の正体は脚の間に挟まった薙刀。これがまた、いい具合に先っちょが湾曲しているのだ。自分でなんとかしよう奮起するも、大勢の乗客の前で股間を押さえる姿をさらすはめに。薙刀に奪われたのは処女ではなく、JKとしての体面だった。

もこっち異世界
恋愛願望空転編

16 モテる気遣いに乳袋

喪29 モテないし→ケーキ作る より

ゆうちゃんが手伝っているカフェは、オシャレな客が集まるオシャレなお店。もこっちを笑顔で迎えてくれたゆうちゃんは、よく気がつくし働き者。おまけにウエイトレス服は、ウエストを絞り乳袋を強調した可愛らしいもので、もこっちもちょっとドキドキニヤニヤ。同じ女子として「あの子みたいになりたい」と思うは自然なことだけど、もこっちは頭の中におっさんを一匹飼っているのか!?・・・としか思えないくらい、時におっさんと化す、もこっちである。

私は女子高生だ!!

私は女子高生だ!!

もこっち異世界

恋愛願望空転

17

女子高生が自分の家でうんこしてくれるんだぞ!!

人によってはむしろ私がお金をもらう立場だ!!

喪30 モテないし走る より

マラソン大会で鬼のような便意に襲われ、もこっちの腹と尻はもはや極限状態。見知らぬ人の家でトイレを借りるなんて……と大いに逡巡するが、エマージェンシーな事態に再びモコ理論（※理不尽）が発動。「JKのうんこは値千金→トイレを借りても問題なし」と身勝手きわまりないロジックを展開するも、うんこのデリバリーで互恵関係（ウィンウィン）を築けるのは、よほど特殊な性癖をお持ちの方に限られるだろう。しかしこの、JKであることに対する強烈なブランド意識はどこから来るのか。それで散々、イタい目を見てるはずなのに……。

貴方の本当の姿がわかる!!

喪心理テスト

WATAMOTE FUN

貴方の深層心理を見抜くことができるテストをご紹介。もこっちと一緒にやってみよう!

TEST 01

あなたは友達3人とカラオケに行きました。
あなたが最初にとる行動はどれですか？

❶ 真っ先に自分が歌う
❷ 友達に曲をリクエストをする
❸ 飲み物や食べ物をオーダーする
❹ 歌いたい曲をじっくり選ぶ

問

答

回答：このテストであなたの協調性がわかります。

❶ 周囲をぐいぐい引っ張る、リーダータイプ。
みんなの中心になる力がありますが、協調性は低め。独りよがりの判断に傾きがちなので、気をつけて。

❷ 協調性あふれる、つきあいのよいタイプ。
積極的に周囲に関わり、よいところを引き出します。ただ、自分の意見の押し付けすぎには、ご注意を。

❸ よく気がつき、ひとの世話を焼くタイプ。
目立たなくても一目置かれる存在で、協調性も十分。自分から心を開くことが苦手な一面もありそう。

❹ 協調性は低く、人付き合いが苦手なタイプ。
自分から友達の輪に飛び込むことには消極的な、マイペースな人。もう少し周囲の流れを読んで!

TEST

02

問

この世界のどこかに、あらゆる動物や昆虫を魅了する素晴らしい香りの不思議な花が咲いているとします。その花は、どんなところに咲いていると思いますか？

❶ 冷たい氷に閉ざされた雪山の頂上

❷ 誰も足を踏み入れたことがない洞窟の奥

❸ 緑が生い茂る、アマゾンの日だまり

❹ 暑く乾燥した、広大な砂漠の真ん中

面白そうだね！　私もやってみようかな。
んー・・・。私は❸かなぁ。

こんなの子供だましだと思うよ？
まあ一応、私は❹ってことで。

じゃあ、結果を見てみようか。

答

回答：このテストであなたのフェロモン度がわかります。

❶ あらゆる生物が凍り付く雪山を選んだあなたは実生活での色気も冷たく閉ざされているのかも!?　フェロモン度は**30%**です。

❷ 謎めいた洞窟の奥を選んだあなたは、一見隠されている色香を、次第に放出していくタイプ!!　フェロモン度は**60%**です。

❸ 生命に満ちあふれたアマゾンを選んだあなたは、誰から見てもわかる色気にあふれています。　フェロモン度は**95%**です。

❹ カサカサに乾燥し、延々と続く砂漠を選んだあなたは、色気も、遥か遠い蜃気楼状態かも!?　フェロモン度は**10%**です。

フェロモンって何？

・・・メスの匂い・・・かな・・・。

上手く喋れないのは学校の外でも同じ。カフェに行っても街に出ても、ぼっちはやっぱりアウェー。でもホームに帰れば家族もいるし、好きなものに囲まれてそれなりに居場所はある。ただ、学校を休んでも誰も来てくれないけど……！　日々生み出される名言、日常生活空転編です。

あるある日常生活編……104
中間テスト……110
お姉ちゃんのきもち……112

もこっち喪語録 Part 03

日常生活屈折編

関連タグ　JKのお部屋公開!! ……086　YAHOU! 知恵袋 ……096

ぼっち慣れし過ぎて、一人夏祭り、

家が大好き。

(P.N. はにわ)

外出する時は人の声が怖くてイヤホンをしながら歩くが、心の中ではPV風に

休日、母からの「友達と遊びに行かないの？」がめちゃくちゃつらい。

(P.N. リルル)

オレには猫がいるからいいやつ！って思って

温かい目で見守られるのはいいが、ナマ温かい目で見守られるのはツライ。

(P.N.jakigan bla)

自分でイケてるなーと思っていても

脇でアニメの話をされると、

試着室を使ってひとり

もこっち表紙絵
日常生活屈折
01
サッカー部のFWって試合で一ゴール決めるたびに女子マネと一発できるんですよね？
姉じゃなく兄だったら顔面殴ってるのに…

喪02 モテないし→人見知り より

ぼっちであることを智貴に打ち明け、弟を相手に会話のトレーニングを始めるもこっち。ところが話題がダイレクトに下劣すぎて、もはや日常会話ですらない。もこっち的には「運動部→たぎる血潮→性的な事件」のイメージらしく、特にサッカー部に関しては「イクぜ夜のハットトリック！　ってふざけんな!!」「あぁーん、もっと揺らして私のゴールネット！　ってやまかしいわ!!」ぐらいに思っているのではなかろうか。そんな爛れまくった脳ミソの姉に、ゴール数よりもストレスがたまる智貴だった。

もこっち表現集

日常生活屈折編

02

やったー!! 普通にもの凄く自然に人と会話できたー コンビニでアイス買って帰るー!!

喪02 モテないし人見知りより

「普通に」でも「もの凄く自然に」でもないけれど、一応は先生に挨拶できたもこっち。幼稚園児かよ！　とツッコむなかれ。どんなにささやかでも、ぼっちにとってはひとつの進歩なのだ。ツラいことが多いだけに、目玉ぐるぐる、口元ゆるゆるで喜ぶ顔にちょっぴりホッとする。それも智貴が会話リハビリに付き合ってくれたおかげだと、珍しく(本当に珍しく)人に感謝するもこっち。コンビニのイケメン店員ともなんとか話せたし、うきうき気分のまま、智貴のぶんのアイス(ただし安いヤツ)も買って帰るのだった。

もこっち業務録

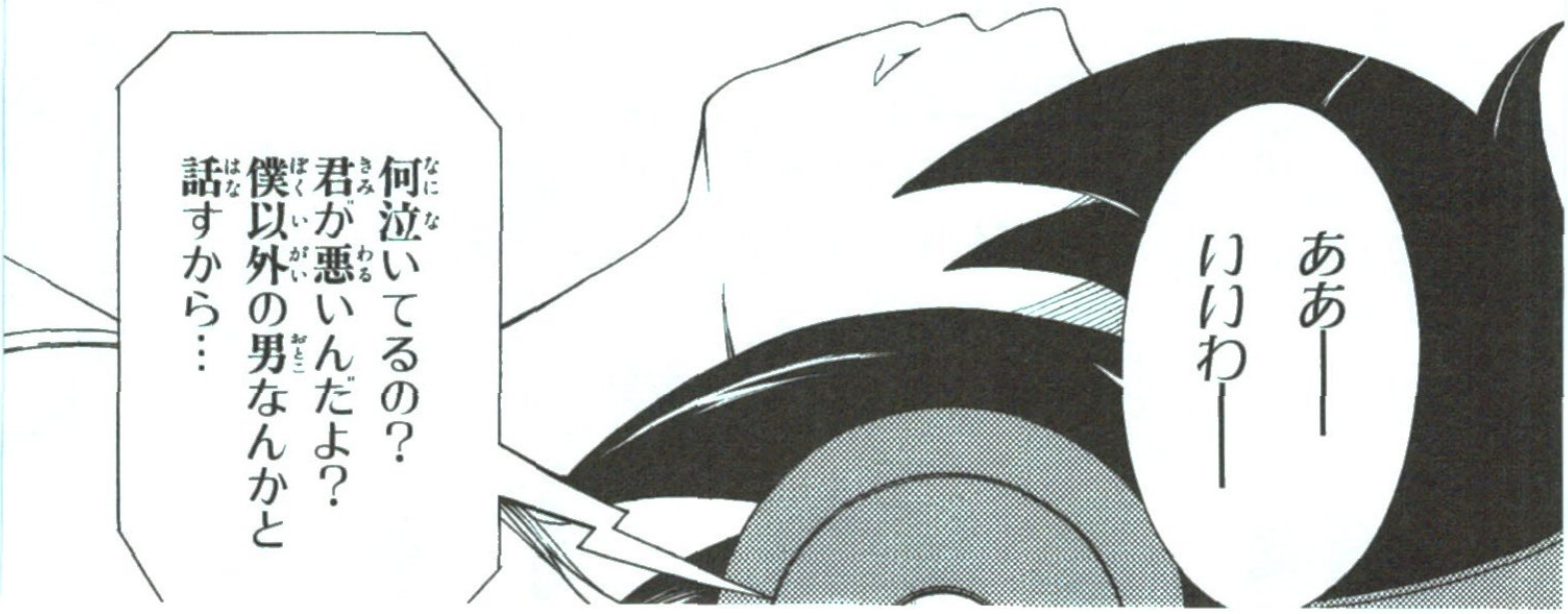
日常生活屈折編

03

ヤンデレ男子言葉攻めCD予想以上にいいわー

喪03 モテないし昔の友達に会う より

もこっちの最近のハマりものは、人気声優が出演しているシチュエーションCD。そのトキメキ効果たるや瞳孔がパカーンと開いてしまうほどの威力で、お気に入りはちょっとHな「言葉攻めCD」。しかも、より別世界にトリップしやすい「ヤンデレ男子もの」だが、そういえば声優の握手会に行った時も(喪17)、「罵られたいし、優しくもされたい」と、Mっ気たっぷりなことを言っている。「愛ある鬼畜にアレコレされたい願望」でもあるんだろうか。



今どき

JKのお部屋公開!!

★カワイイもの大好き♥な

成瀬 優さん

WATAMOTE FUN

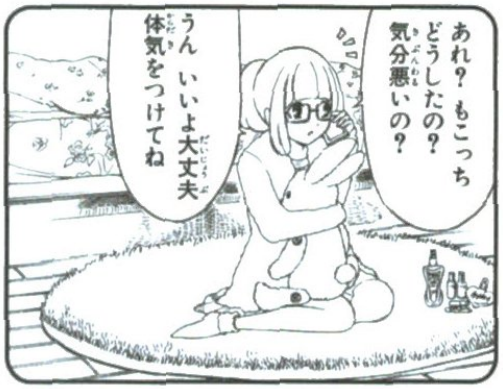
今どき部屋と喪部屋はどう違う？ ゆうちゃん&もこっちのプライベートルームを大検証！

Profile

お気に入りのSHOP：PALGO
好きな物：ふわふわの小物
愛読雑誌：nonnon ／ Sweety
異性のタイプ：一緒にいて楽しい人

まるでプリンセスみたい!! ロマンティックなベッドまわり

ファンシーなもの、キレイなものが好きなゆうちゃんのベッドまわりは、ぬいぐるみはもちろん、お花やリボン、水玉モチーフの小物でいっぱい。もちろん、ルームウェアも肌触りのいいモコモコタイプ。



ふかふかのラグの上でのんびり癒しタイム♥

リラックスタイムはゆったりスキンケア。少しだけ背伸びしてネイルのお手入れをしたり、新しい香水を試したり、女子ならではの時間を楽しんでる様子☆

眺めているだけでほっこりする可愛い癒しアイテムの数々。友達や彼からのプレゼント？

私服 COLLECTION

←流行のマキシワンピ+ハットで海に行けば、気分はプチセレブ♪

↓学校ではコンタクトだけど、家ではメガネ＆髪をアップに。

→叔父さんが経営するカフェをお手伝い。細かなフリル使いがとっても上品。

→ポップなミニワンピースに、ポシェットとカチューシャでアクセントをつけて。

真JKのお部屋公開!!

★アニメ＆ゲーム大好き♥な

黒木智子さん

Profile

お気に入りのSHOP：BOOK・OF

好きな物：ゲーム／動物

愛読雑誌：乙女Style／マンガコラク

異性のタイプ：正当派イケメン紳士

思い出の詰まった学習机とすっきりシンプルな家具

ゆうちゃんとは対照的に、カッコいい系女子を目指しているもこっちの部屋は、機能性重視のシンプル志向。ただし、学習デスクには、子供の頃に貼ってそのまんまのシールが……。

ゲームソフトや本がズラリ!!

本棚には教科書や参考書のほか、ゲームに漫画、アニメ雑誌、ラノベ、その他小説……など、各種エンタメが勢ぞろいしたオタク仕様！ 壁にはお気に入りのアニメのポスターが貼ってある。

お宝アイテム

ゲーセンでゲットしたぬいぐるみ。コタツに入れておくとホカホカに♥

ソロ撮影ではあったけど、プ●クラ初チャレンジの貴重な一枚!?

ぬいぐるみ

プリ●ラ

私服COLLECTION

むらむらコーデ

←もこっちの精いっぱいのオシャレ。小学生をお手本にしたので、ピッチからはほど遠い感じ。

文化祭でメイドに♥

→可愛いのか貧相なのかビミョーなメイド姿。ツノが生えちゃってたりして、小悪魔系!?

カードゲームの女王

↑変な箱（きーちゃん談）を装着するため、暑さを堪えて長袖を着用。

Tシャツでリラックス

→小・中学生時代から着続けていると思われる、懐かしい柄にご注目！

フェラペチーノ何それ下ネタ？びびるわ…

もこっち発起人

日常生活屈折編

04

喪03 モテないし 昔の友達に会う より

ゆうちゃんと久しぶりにコーヒーショップで会うことになったもこっち。ところが、てっきり自分と同類だと思っていた親友は「魔法少女かよ！」ってくらいの大変身ぶりで、もこっちは大きな衝撃を受ける。ショック覚めやらぬ中、ゆうちゃんがオーダーした「モカフラペチーノ」がどんなものか分からず、脊髄反射的に下ネタ変換。年中こんなことばっか考えてるから、こういう時するっとエロワードが出てくるのだろうか。いや、びびるわ…。

もこっち家日記

日常生活屈折編

05 なんだこの汗!? バスケ漫画か!!

喪05 モテないし→宿る より

下校途中で雨に降られ、公園で雨宿りするもこっちだが、そこに少し年上のイケメンコンビが駆け込んできた。気軽に話しかけられてホワイトアウトしかかるもこっちの頭。そんな彼女を別の男子(小坂君)が「困ってんじゃん」と気遣うが、今のもこっちには逆効果だ。ひとりでいるのはある意味で気楽だけど、かといって無視されるのも悲しい……というのがぼっちの性。「明るくて面白い子」を演出しようとするあまり、情緒不安定と大量の発汗に襲われるもこっち。これじゃ爽やかなバスケの汗というより、まるで更年期症状だ。

もういっそ殺してくれ

喪05 モテないし→**宿る**より

雨宿り男子ふたりに「明るい私」をアピールしたいもこっち。ぼっちによくあることだが、「何か面白いことを言わなくちゃ」と新米芸人のような強迫観念にかられ、かえって挙動不審になってしまう。「バスケ漫画のような汗」(89P)は確かにちょっと面白いたとえだけど、あまりに唐突すぎてイケメンコンビには伝わらず、意味不明な独り言のようになってしまう。自分では鉄板だと思ったギャグが盛大にスベり、もう死んだほうがマシというくらい凹むもこっち。でも、それもこれも、ちょっとでも男子に良く思われたいという女心。情けないし、不恰好ではあるけど、必死に頑張る女子はやっぱり憎めない。

もういっそ殺してくれ

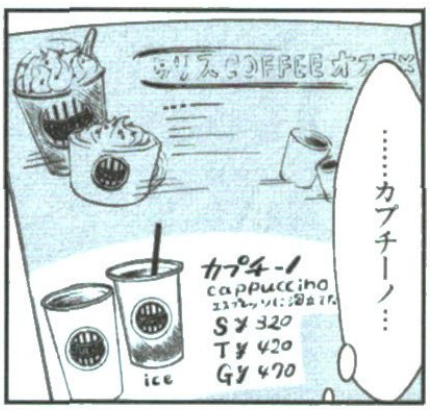
もこっち黒歴史

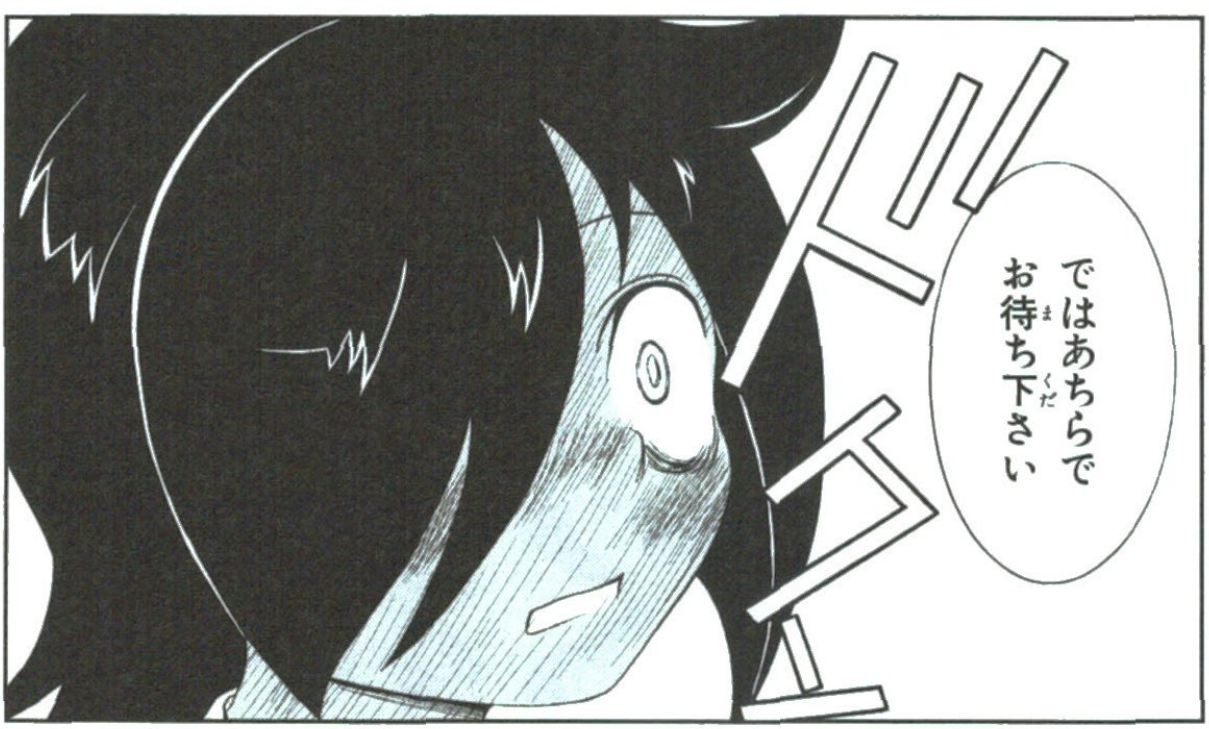
日常生活屈折編

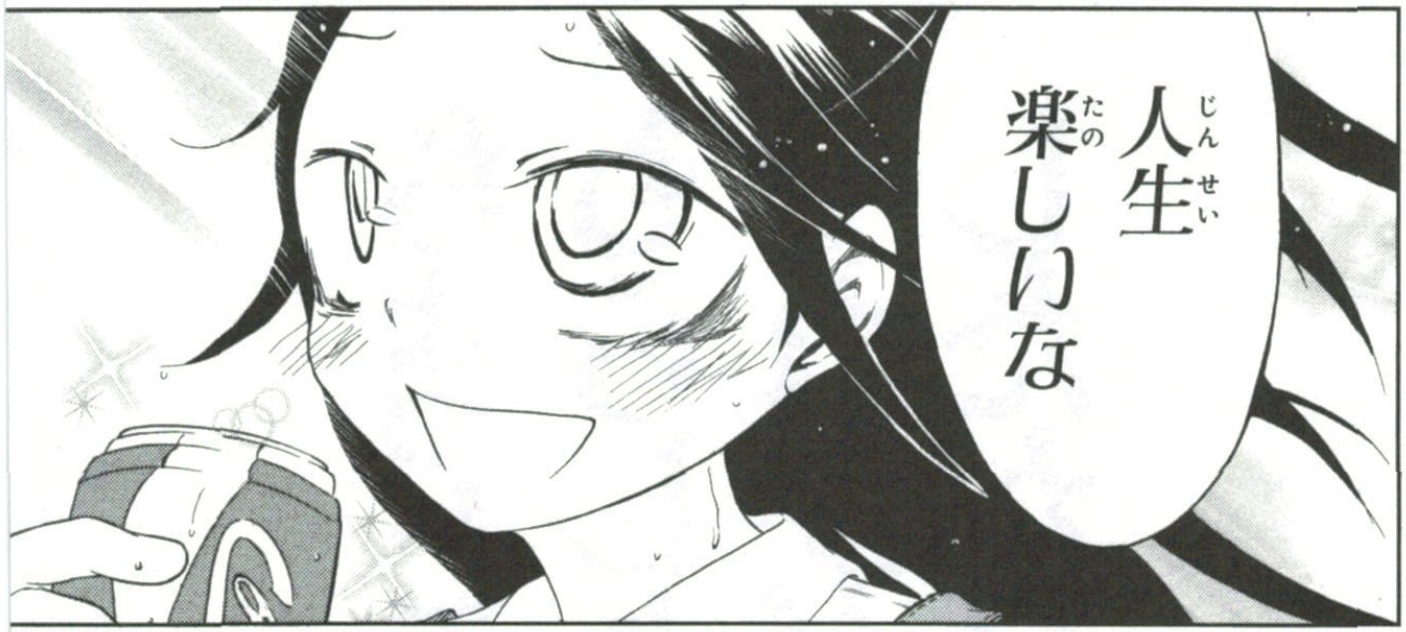
07 ジャイアント

喪10 モテないし→無表情になるより

「高校生になったら、カフェで読書や勉強してみたい」。無表情キャラをキープしつつ、ささやかな夢を果たそうとカプチーノを注文するもこっちだったが、進撃のアレが頭をよぎったのか、G(グランデ=デブコーラサイズ)を「ジャイアント」と勘違いし、早々に赤っ恥をかく。だいたい、もこっちは最初の失敗が尾を引き、さらにドでかい失敗をやらかすケースが多い。今回もジャイアント発言が無表情キャラ崩壊の引き金になり、せっかくのカフェデビューで泣きべそをかくはめに。でも「とても大きい」という意味では別に間違ってないんだし、どんまい!!







もこっち喪図録

日常生活屈折

08 人生楽しいな

喪11 モテないし→少しだけ占いを信じる より

朝、コーラを頭からかぶったせいでアリにたかられたもこっち。アリは服の中にもぞろぞろ侵入、喪27で見た虫姦の夢にわりと近い状況だ。周りの人は「アリを飼うJK」が気になって仕方ないのだが、もこっちはこれを「モテている」と勘違い。もともとアップダウンの激しいオフロード系喪女だけど、今回は特に異様なテンションでハッピーオーラを撒き散らしている。だが智貴の目に映ったのは、人間アリ塚と化した姉の衝撃映像!? アリまみれのビッグスマイルが、よけいに切なさを誘う……。

ちょっともらしたけどそれがどうかしたか？

もこっち表紙絵

日常生活屈折編

09

喪13 モテないし→夏休みを満喫する より

トイレや屎尿にこれほど縁のあるヒロインが、これまでいただろうか。喪30にて限界までうんこを我慢したもこっちだが、今回はおしっこの出番だ。真夜中、膀胱はすでに尿であふれ返っているが、怪談サイトにすっかりビビってしまったもこっちは、ひとりでトイレに行くこともできない。眠っていた智貴を叩き起こして付き合わせるも、時すでに遅し。女子力(尿)をちょっとだけ解放してしまったと、悪びれもせず智貴に申告する。高校生にもなっておもらしする姉。それを恥じない姉。ブツブツ文句を垂れつつも、こんなダメ姉に付き合ってやる智貴は、やっぱり優しい弟だ。

YAHOU! 知恵袋

数時間後

知ってかにゃ○○YX

YAHOU! 知恵袋

回答受付中の質問　知恵コレに追加する　シェアする

成人男性に質問です。
正直な感想を聞かせてください。

ある日、体操着姿のリアルＪＫが
トイレを借りにあなたの家にやってきたとします。
ＪＫが自分の家でうんこをしてくれたら、
あなたはどう思いますか？
一見クールな顔をしていても、
ホントは下半身は暴風圏ですよね？

よしよし
今度は回答が
きているぞ

知ってかにゃ○○YX

YAHOU! 知恵袋

回答受付中の質問　知恵コレに追加する　シェアする

Sinpaishou さん

過去の質問「ペロペロとは？」も
拝見しました。真っ昼間から、
こんな質問ばかりしているアナタの
日常生活が心配ですw

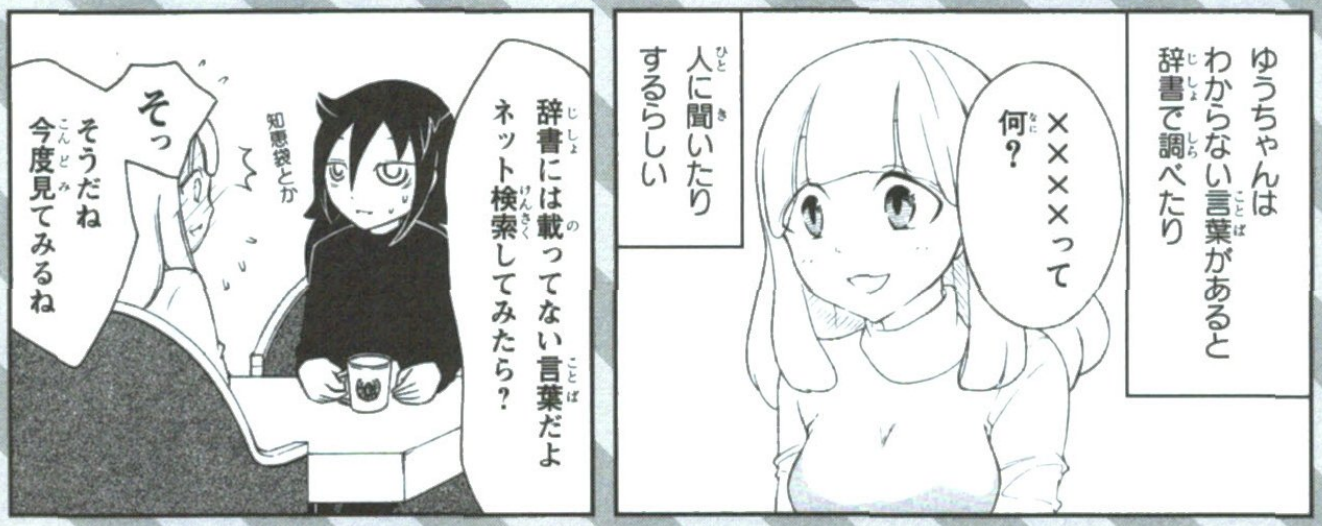
Simoneta-daisuki さん

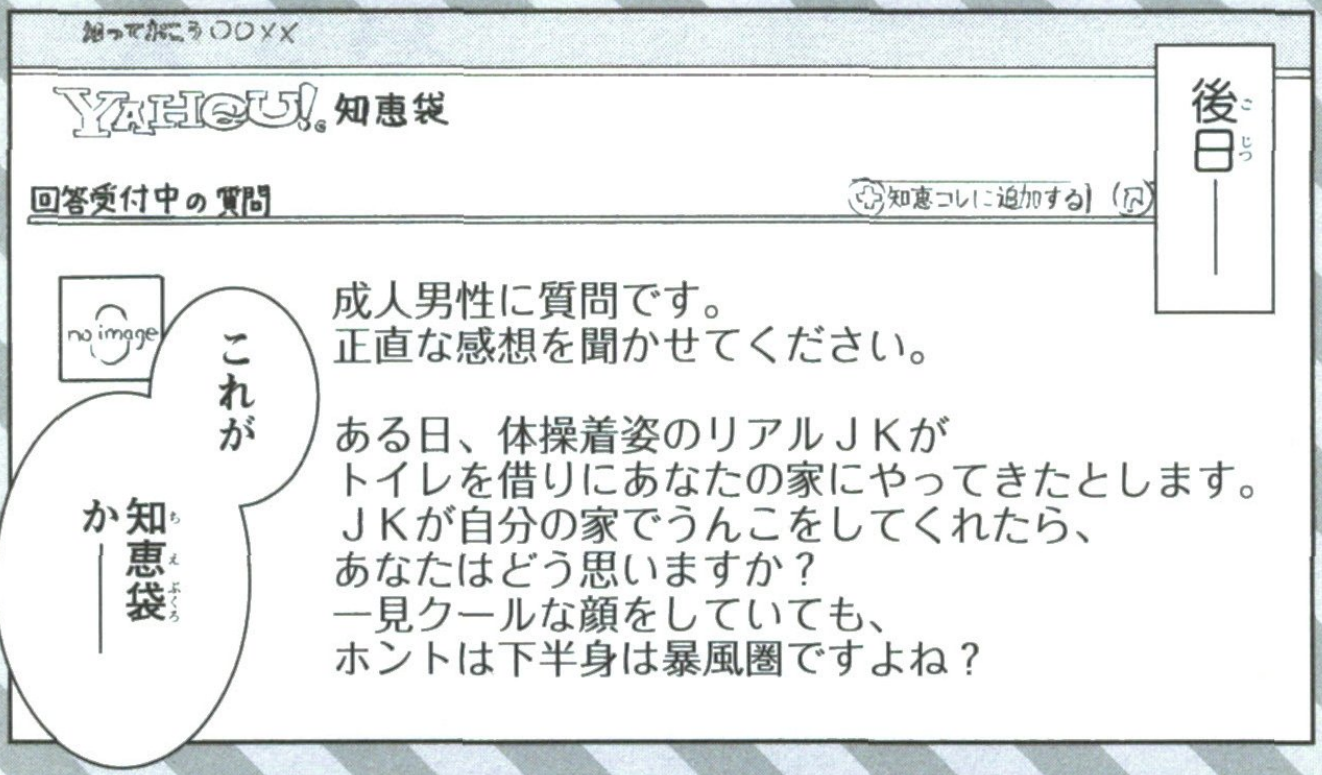
妄想、乙www
いいねえ、どヘンタイw

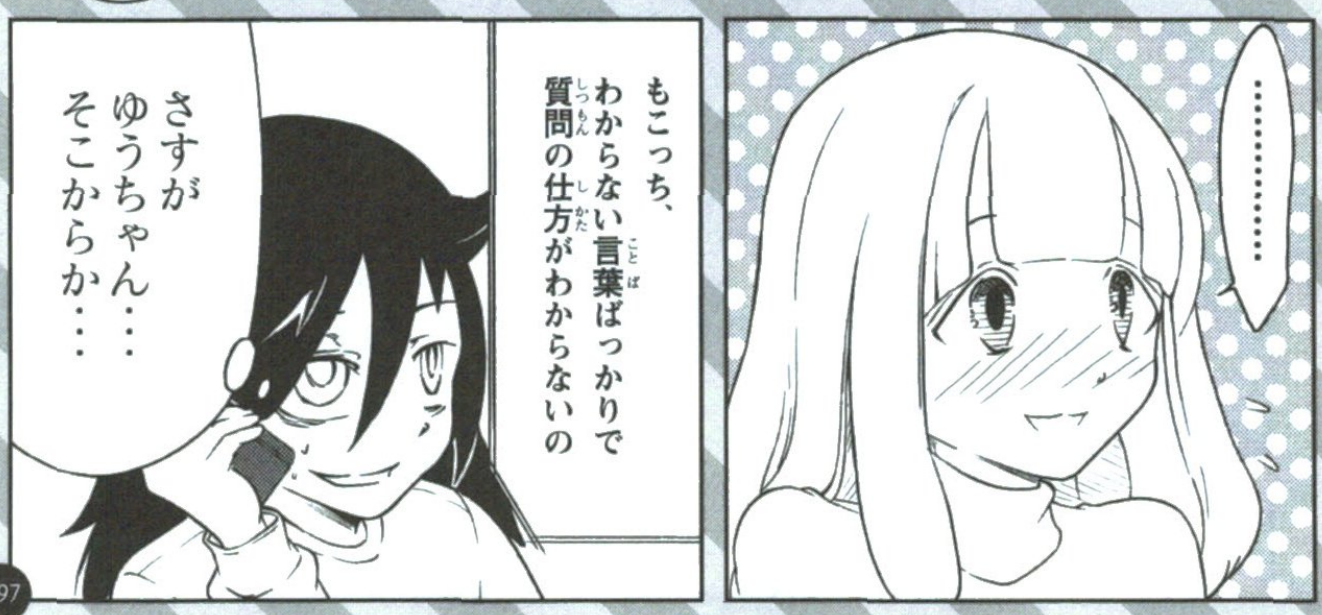
WATAMOTE

相変わらず、ネットサーフィン(ひとり遊び)しているもこっちです。

YAHOU! 乳袋


ゆうちゃんは
わからない言葉があると
辞書で調べたり
×××って
何？
人に聞いたり
するらしい
辞書には載ってない言葉だよ
ネット検索してみたら？
知恵袋とか
そっ
そうだね
今度見てみるね


知ってかこう○○××
YAHOU! 知恵袋
回答受付中の質問
知恵コレに追加する
後日――
no image
これが
知恵袋
か――
成人男性に質問です。
正直な感想を聞かせてください。
ある日、体操着姿のリアルＪＫが
トイレを借りにあなたの家にやってきたとします。
ＪＫが自分の家でうんこをしてくれたら、
あなたはどう思いますか？
一見クールな顔をしていても、
ホントは下半身は暴風圏ですよね？


……
もこっち、
わからない言葉ばっかりで
質問の仕方がわからないの
さすが
ゆうちゃん…
そこからか…

喪14 モテないし → **見栄をはる**より

きーちゃんが遊びに来る前に、なんとしても処女膜の声を封じたいもこっち。だが即席ビッチに変身しようにも、お手本になるゆうちゃんは真夏のリア充イベントを満喫中。素敵女子に教えをこう作戦は悪くないが、アテは大きく外れてしまう。相手がゆうちゃんなので根に持つことはないものの、普段から抱えている人間不信ぶりがモロに出た喪語だ。それにしても、もこっちの場合、独力でなんとかしようとするとロクなことにならない。「はじめてのおつかい」系番組で、ハラハラしながら子供を見守る親の気持ちが、ちょっとだけ分かる気がする。

それ見ろ 他人なんか当てにするから いらん傷を負う…

もこっち喪語録

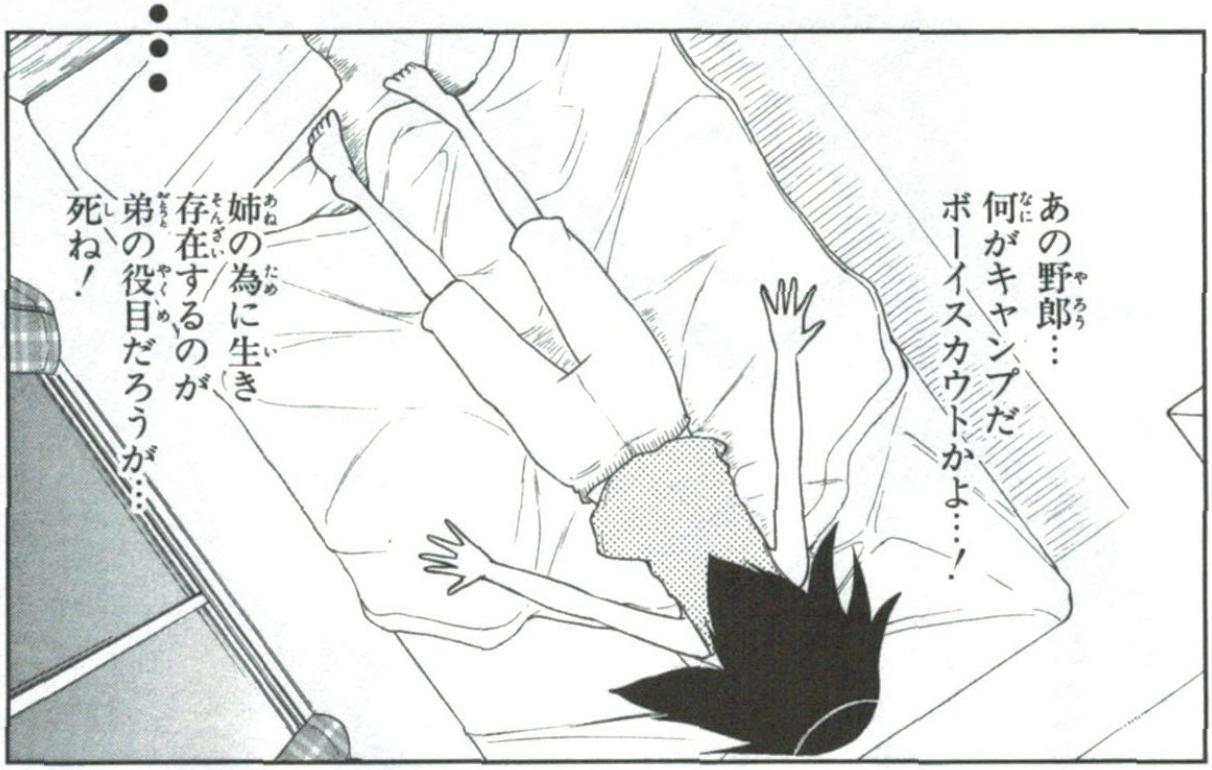
日常生活屈折編

10

姉の為に生き存在するのが弟の役目だろうが…死ね！

喪18 モテないし→夏が終わるより

ヒマを持てあまして、智貴を構おうとするもこっちだが、弟はキャンプに出かけ朝から不在。モコ理論（※理不尽）によれば「弟は姉の奴隷」らしいが、学校ではほどんど話せないもこっちが、むき出しの感情をぶつけたり、思いきりワガママを言ったりできるのは智貴だけ。こんな幼児レベルの暴言も、寂しさの裏返しと思えば何やら愛しくなってくる。でも将来、智貴のお嫁さんになる女性はさぞ大変だろう。こんなのが小姑になるわけだし……。



つらいことや
哀しいことは
人生を楽しむ為の
香辛料(スパイス)だ
みたいな言葉を
何かの本で
見たけど…
スパイス(つらいこと)ばっかだよ…
カレーしか
できねーよ！

もこっち異聞録

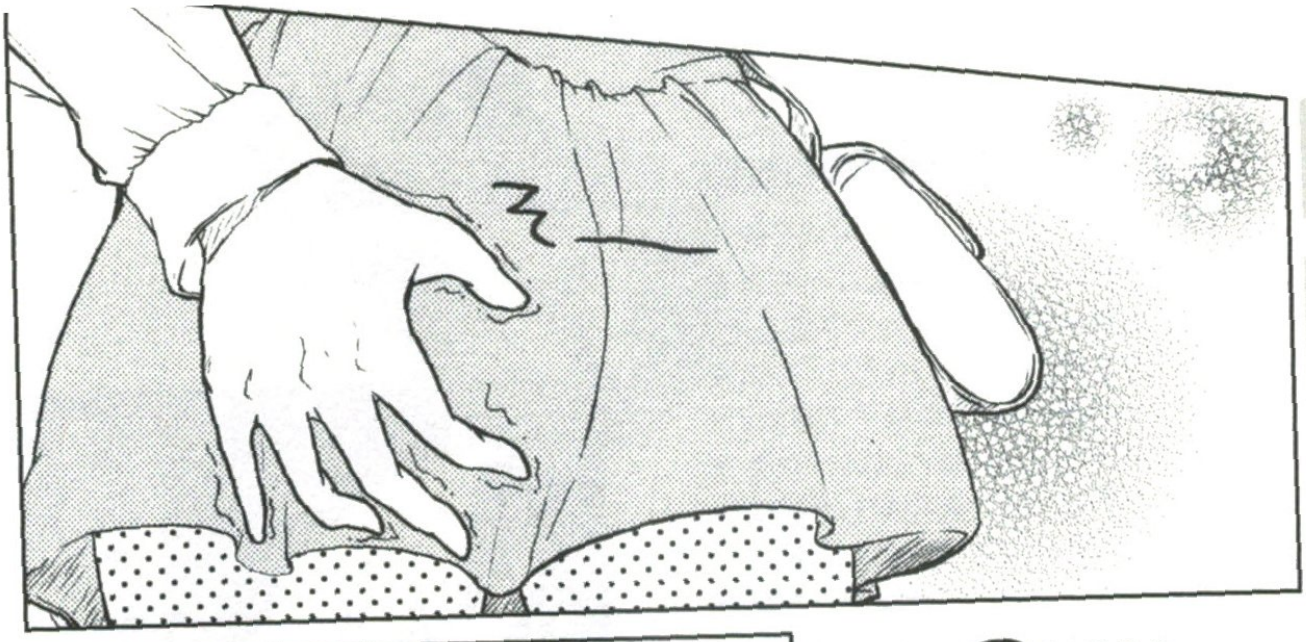
12 日常生活屈折編

喪18 モテないし→夏が終わるより

夜の公園にひとり、はくちょう座流星群を見にやって来たもこっち。その胸に寂しさや新学期への不安など、いろんな感情がこみ上げて、つい涙が……。「私の人生スパイスまみれ」とベソをかくが、甘口カレーか激辛カレーかで人生の難易度も変わるもの。ゆうちゃんはリンゴ&ハチミツのマイルド人生、智貴は爽やかな辛さのジャ●カレーwith福神漬けかもしれないし、もこっちの場合、このままいけばハバネロwith塩ラッキョか、あるいは学食の具なしカレーといったとこか。まあ人生みなカレーだと思えば、スパイスまみれでもそう悲しむこともないぞ!!

いかんいかんぞ…暗い所で下を向いてると死にたくなる

上を向かないと…星を見に来たんだ…



もこっち異聞録

日常生活屈折編

13

ちくしょう！せっかくだからケツ触っとくか…!!

喪21 モテないし→文化祭に参加する より

文化祭２日目、会うなり抱きついてきたゆうちゃんに、もこっちの中に潜むおっさんがまた悪さを……。何が「ちくしょう！」で何が「せっかくだから」なのかよく分からないが、手がそろそろと尻に伸びる(未遂)。ただ、性的な意味とはまた別のところで、もこっちはゆうちゃんの香りや体温に癒されるらしい。友達にギュッとしてもらったことで、束の間ぼっちな自分を忘れることができた。いつものゲスなもこっちとは違う弱々しさに、胸が締め付けられるような、抱きしめてあげたいような気持ちになる。

とか言いつつ下半身は元気出てんだろ？

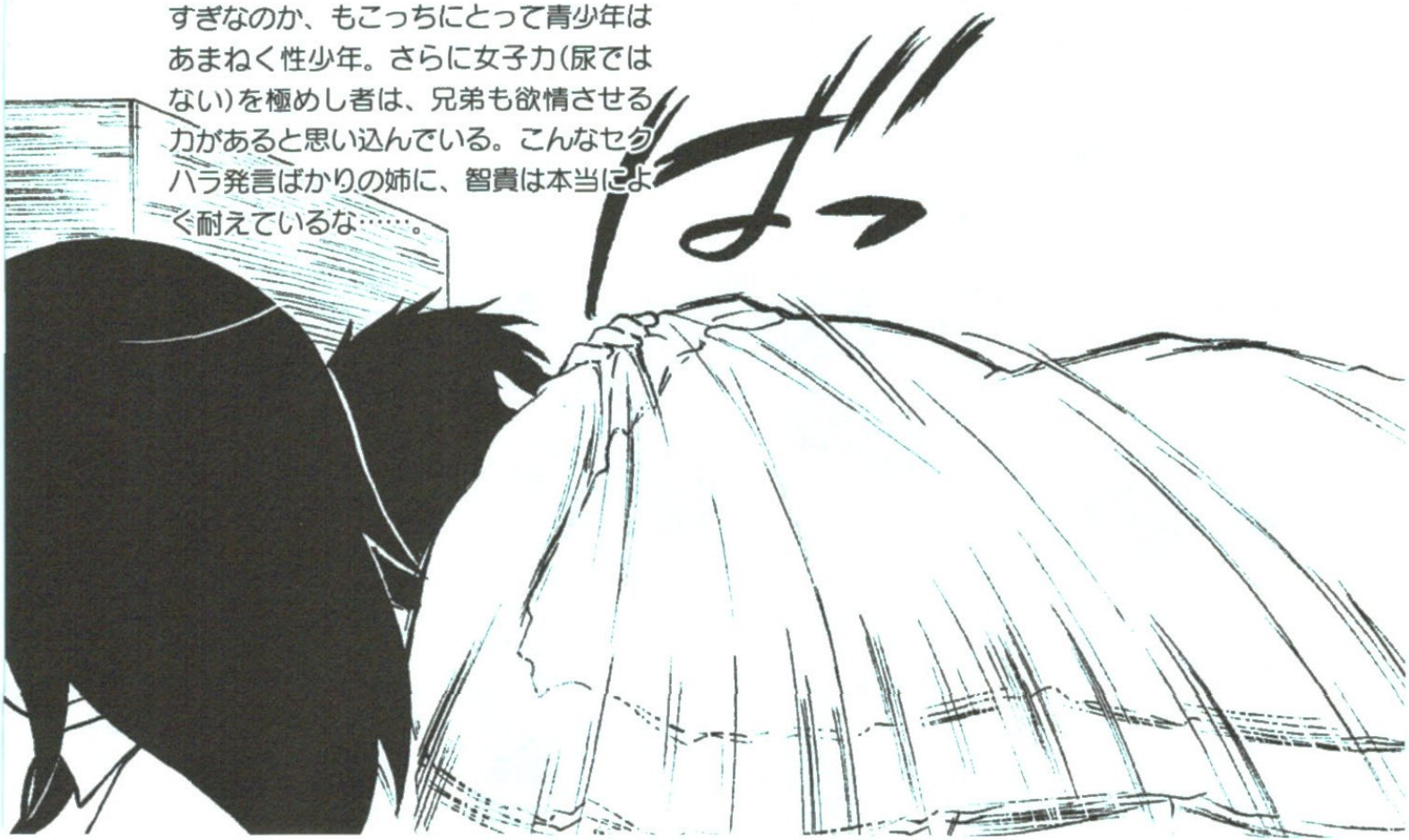
もこっち異語録

日常生活屈折編

14

喪25 モテないし→看病する より

もこっち流のド低俗なギャグか、それとも半ばマジで言ってるのか、実の弟を相手になんとも微妙な喪語。高熱で寝込んでいる智貴の看病を買って出るもこっちだが、制服姿の姉（＝すごく魅力的）を見ても無反応の弟に、一瞬「信じられない」という顔に。エロマンガやラノベの読みすぎなのか、もこっちにとって青少年はあまねく性少年。さらに女子力（尿ではない）を極めし者は、兄弟も欲情させる力があると思い込んでいる。こんなセクハラ発言ばかりの姉に、智貴は本当によく耐えているな……。



WATAMOTE

あるある日常生活編

集え、喪女&ぼっち!!

リア充爆発しろ!

クリスチャンじゃねーし!

苦い思い出ワースト5

※心が折られる度合いを、ポッ●ーの折れた本数で表しています。

1. 夏休み
2. お盆/正月 MAX
3. クリスマス 2ポキ
4. 誕生日 1ポキ
5. バレンタインデー/ホワイトデー

スーパービターな思い出 少しは甘さが欲しい

リア充が当たり前のように楽しめる年中行事やお出かけも、喪女&ぼっちにはトラウマ爆弾にしかならない。とりわけイベントが集中する冬は心も身体も寒すぎて、リアルが悲惨な「リア惨」状態に……。

「ぼっちなりにクリスマス気分を味わいたいと、ひとりで街をうろうろしてたら職質された。涙も凍る寒さだった」(P.N.のろ急便)

「勝負下着に憧れる」(P.N.おちょこ)

「誕生日は家族にしか祝ってもらったことがない。一生に一度はバースデーパーティとやらに参加してみたい」(P.N.化石)

特にクリスマスは、華やかなイルミネーションが眼にしみて痛い。3ポキ進呈。

「夏休み、家族でドライブに行った時、存在感がなさすぎてSAに置き去りにされました」(P.N.俺は真夏の蜃気楼)

ミラージュ系ぼっちな貴方にも3ポキ進呈。最後に、ぼっち&喪女の思いをこちらの投稿に代弁してもらおう。

「一歩動くと、トラウマが増える。一言発言すると、トラウマが増える。じっとしていても、トラウマが増える」。(P.N.種芽ミノル)

その他の投稿

「母にぼっちと悟られないよう架空の友達と遊ぶ約束をして、古本屋で一日潰しました。誰とも仲良くなれた小学生時代に戻りたい」(P.N.1484)。

時にはラッキーも!! スペシャルデー

←夏休みが来た解放感と、今年もひとりだという実感がじわじわ湧いてきて、夜むせび泣いたり……。

長期休暇

ゲームやって動画見て一日が終わってもまだ休みがたくさんある

こんな日々が続くなんて幸せすぎて泣いちゃう!

↓盆も正月もやっぱり男は寄り付かないが、お年玉は大収穫。50枚もあれば、弟の頬を張れる厚さに。

正月

へへへ…1万円、5千円、千円…全部合わせて50枚はあるな

今までで最高額だな…

→BLゲームを買った帰り福引で電マ当選! 珍しく幸運が舞い込んできたと思ったら、何やら誤解されそうなマッチング。

クリスマス

おめでとうございます!!

こちら三等になります!

読者投稿コーナー 日常生活編

WATASHIGA MOTENAINOWA OMAERAGA WARUI ★ WATASHIGA MOTENAINOWA OMAERAGA WARUI

休日に顔見知りにエンカウントしないよう、変装しはじめる（P.N.カムチャッカF）

高校生の時、オシャレになれば友達も彼女も出来ると思い、当時中学生だった妹（テニス部エース。彼氏持ち）に「俺、何を着たら似合うかな」とさりげなく聞いたら、「何着てもキモい」と即答され、その場で号泣した。（P.N.カサマキ）

社会人になれば、自然と彼女ができて結婚するものだと思っていた。（P.N.1484）

電話帳に架空の人物が入っている。（P.N.葱仮面）

アドレス帳の登録数は少なくても、エロサイトのブックマークは200以上。（P.N.なめしこジャパン）

ゲームの通信履歴に人がいない。（P.N.ジンマ）

占いでいうところの相手の結婚線が、あまりにも綺麗に無い。（P.N.モノグラム）

月に1度の生理痛が、唯一女子と実感する瞬間である。（P.N.あやか@はるひ）

「採用のお知らせ待ってます！」↑のように、普段言えないようなことも、キーボードを使えばなんだって喋れる。（P.N.はにわ）

トイレを出て手を洗う時、「手をかざすと水が出ます」とある自動センサーに手をかざしているのに、水が出ない。陰が薄いだけなのか…。（P.N.なさ）

ソロ充（ひとりでも充実した毎日を送っている人）を目指し、自分一人でもあうき程度生きていけるように、訓練として"一人焼き肉"などに挑戦している。（P.N.ラッキー）

この一週間で発した言葉が「あ、袋いらないです」だけ。（P.N.バイド）

美容院で異性の美容師さんに髪を触られると、ドキドキしてしまう。（P.N.cafe）

流行の髪型をしてみても、何かが違う自分。（P.N.ずいこ）

「どうせ暇だろ？」と真っ先に休日出勤の声がかかる。（P.N.ひょん）

※p18-19、p34-35、p48-49、p80-81、p104-105は、「ワタモテ」公式ファンブックの特設サイトにて募集した「喪女＆ぼっちあるある」企画に、皆様から投稿していただいた作品を基に構成しています。

15

私もキャバクラで働けば人とうまく話せるようになるかも…!!

喪28 モテないし→夜の世界に行く より

いつも的外れな思いつきで失敗するもこっちだが、中でも究極に無謀で一足飛びな作戦がこれ、「夜の蝶になろう」。ギャップを狙ったのだろうが、だいたいキャバクラ勤めは高校生不可だし、こんなドリルみたいな髪のキャバ嬢もほぼ絶滅(レッドデータ)しているだろう。つい最近までコミュ力不足を嘆いていたことなどすっかり忘れ、せっせとキャバ修行に励むも、ぼっちだから止めてくれる人もいないし……。JC時代の「武器商人」から、メンタリティはあまり進歩していない。

もこっち発酵録

日常生活屈折

16

闇で生きてく私と光で生きている一般人

喪28 モテないし 夜の世界に行くより

昼は地味なJK、夜はNo.1キャバ嬢。「嬢●に私はなる!!!」とばかり、気分はすっかりネオンもの漫画のヒロインだ。平凡なJKとは違う「ダークサイドに生きる私」に酔いしれ、もこっちはニヤニヤが止まらない。だが優越感に浸るのも束の間。店を下見しようと新宿まで電車を乗り継ぐも、もこっちにとってキャバの総本山・歌舞伎町は思った以上にマッドネスな街だった！　日本最大の歓楽街にビビりっ放しだが、そんな所からもこっちの世間知らずでピュアな面や、ひいては家庭での育ち方なんかも透けて見えてくる。おバカのくせに行動力だけはやたらとあるから、本当に危なっかしい。

過去なんか振り返りたくないのに…なんで過去が私を殺しにかかるの!!

もこっち黒歴史 日常生活屈折編 17

喪31 モテないし中二病でも…より

JCの頃、劇症型中二病に罹患していたもこっちの夢は「武器商人」。ビューティー&デンジャラスな峰不●子的人生に憧れたのか、ト●ネコのようなほのぼのしたものではなく、ガチでアーミー方面だ。たまに男子中学生で「傭兵になりたい」とか世迷いごとをほざく奴がいるが、あれと同類だろう。ともあれ、武器商人はもこっち本人でさえ忘れかけていたJC時代の黒歴史。だが進路をまじめに考えようと思い立った矢先、ゆうちゃんが過去の病歴をつるっと口に……。もこっちがどんな仕事を選んで、どんな社会人になるのか、とても気になるところだが、ゆうちゃんの記憶が早く風化してくれないと、もこっちは恥ずかしくて未来に進めそうにない。

武器商人になるんだよね

過去なんか振り返りたくないのに…
なんで過去が私を殺しにかかるの!!

もこっちマニアックス！

中間テスト

FUN

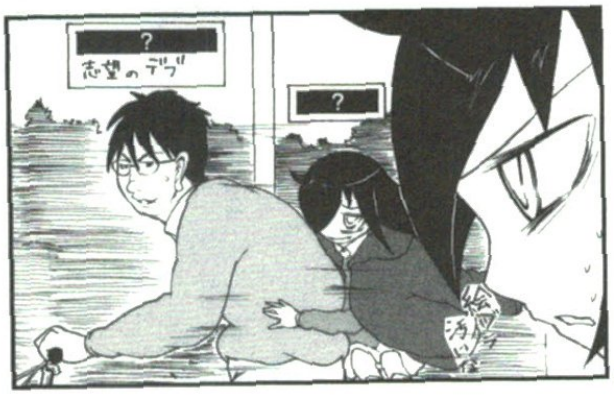
WATAMOTE

あなたの「ワタモテ」マニア度を試す、カルトクイズに挑戦してみよう！

問1

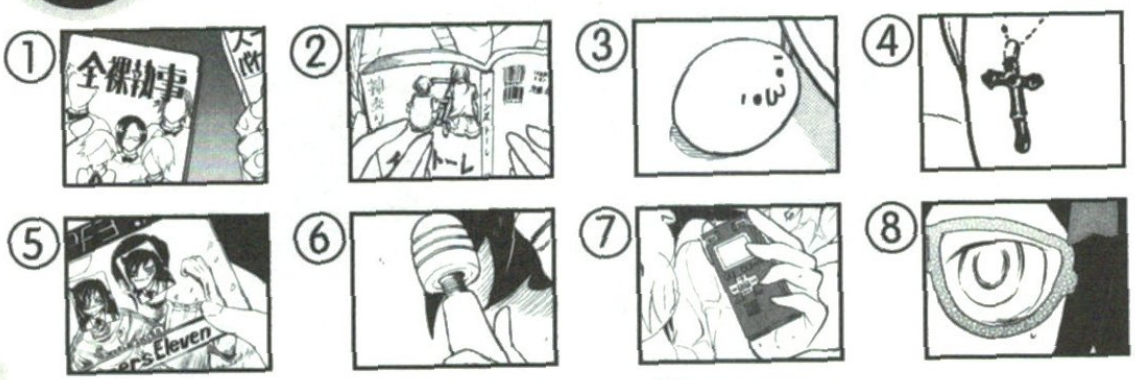
美術の居残りをした男子は、
もこっちの妄想の中で将来は
何を志望していることになっていた？

① マンガ家
② 小説家
③ ケーキ職人
④ ヴァイオリン職人



問2

この中でもこっちの私物ではないものを
3つ選びなさい。



問3

文化祭でもこっちが
食べたものはどれ？

① クレープ
② フランクフルト
③ チョコバナナ
④ マカロン

答え 問1：④ 問2：②、⑤、⑧ 問3：③ 問4：①（小坂）②（初芝）

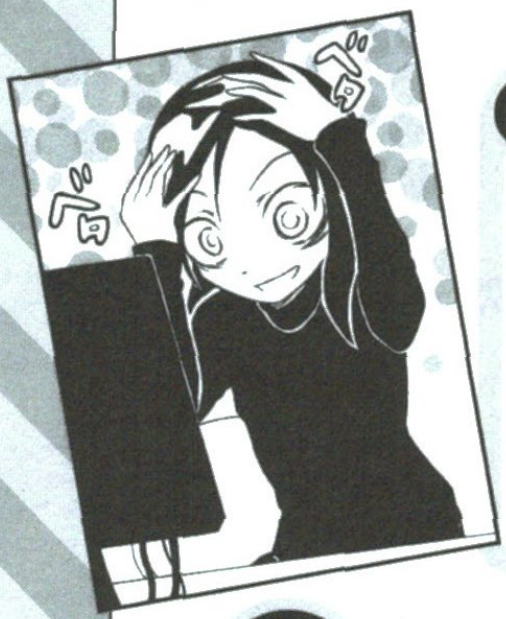
問4

もこっちと今までに関わったことがある
次の男子の名前を答えよ。

①

②

③



問5

クラス会に行くためワックスで
髪をセットしたもこっち。
そのときの髪型はなんのゲームの
登場人物を真似ていた？

① 全裸執事
② 聖女タイム
③ B3（BERSONA3）
④ 畜生の森

問6

もこっちが緊急避難的に駆け込む場所として
しばしば利用されるトイレ。
次の状態に陥ったトイレがある場所は？

①

②

③

問7

もこっちがゆうちゃんとパンツを
買いに行った場所を答えよ。

① ファッションセンター むらむら
② パルゴ
③ 激安の殿堂 ドン・キオオテ
④ ヤングファッションセンター マルイ

③（清田）　問5：③　問6：①（学校）②（図書館）③（見知らぬ人の家）　問7：②

きーちゃんの お姉ちゃん ~~い姉~~ の きもち

MOJYO'S HEART

WATAMOTE

慈愛に満ちた瞳でもこっちを眺めるきーちゃん。その眼差しに込められた彼女の心は……？

1 話し相手をしてあげよう

男の子にモテモテだって作り話をしていたのは、周囲の気を引きたかっただけだと思うの。寂しがり屋さんだから、できるだけ構ってあげたいな。

2 褒めてあげよう

こんなお姉ちゃんに冷たくした自分が恥ずかしい…！

小さな子相手にズルをしてゲームに勝つなんて…って思ったけど、これも私にいい所を見せたかっただけなのよね。お姉ちゃんが安心できるように、何かあるたび褒めてあげなくちゃ。

3 見て見ぬフリをしてあげよう

情けないところもあるけれど、そんな時は気付かなかったフリをしてね。お姉ちゃんに、恥ずかしい思いをさせちゃうもの！

4 必要なら注意しよう

お姉ちゃんがお金のムダ遣いをしようとしたから、止めたの。もし相手が間違ったことをしていたら、ちゃんと話をして、わかってもらうことが大切だよね。

第二章

TVアニメーション

原作コミックの魅力はそのままに、全12話のTVシリーズとして再構成されたアニメ版。アニメ独自の要素や、スタッフ&キャストのもこっち愛をお届け！

もこっち!!

「もう、思ってることを全部声に出していこうよ!!」

黒木智貴役／中村悠一

「明日は明日の風が吹くよ!」

シリーズ構成／吉岡たかを

「乙女ゲーだけじゃなくて、アニメも見てよ!」

音響監督／本山哲

濃厚なフィルムはもこっちへの愛の結晶

もこっちは笑える。だけど、泣ける。もこっちはウザい。だけど、可愛い。相反する気持ちが積み重なって、やがてそれぞれの心の中に、魅力的な存在として住み着いていく――もこっちは、そんな不思議なキャラクターだ。だから「これぞもこっち!」という、誰もが納得の「もこっち像」を描くことは、実はとても難しい。

アニメ『私がモテないのはどう考えてもお前らが悪い!』はそんな難問に挑み、そして、しっかりと期待に応えてくれた。

ちょっとキツ目の"毒素"を薄めることなく、それでいて優しい手つきで、もこっちの生き様を描き出した大沼心監督をはじめとした制作スタッフ。もこっちの悲哀と可笑しみを過激かつ繊細に表現、愛さずにはいられないもこっちを演じた橘田いずみさん――画面の中でしゃべり、動き、ジタバタともがきながら必死に生きているのは、まぎれもなく、皆が愛するもこっちだった!

『ワタモテ』の魅力を濃厚・濃密に表現して原作ファンを納得させつつ、初めてもこっちに触れたファンも瞬く間に虜にする――そんな極上のアニメ版にこめられたもこっちへの愛は、まさに本物なのだ!!

「がんばってね――!」

ゆうちゃん役／花澤香菜

OPENING

攻撃的なデジタルビートとデスボイスが表現するのは、心の奥のどす黒い本音……。だが、深淵で己を縛る鎖を引きちぎり突き抜けた時にこそ、人は真の自由を勝ち取ることができる！

We Love

「20代になったらちゃんと働いて、自分で生計を立てられる子になってください。おじさんとしては心配です」

アニメーションプロデューサー／中川二郎

「腹は黒くても、根っこはピュアホワイトなもこっちが大好きです！」

脚本／伊神貴世

「私、胸ポケットにもこっちをぶらさげて歩きたいです（笑）」

黒木智子役／橘田いずみ

「もこっち――――

「もこっちはもこっちであればいいよ」

深い共感と、ちょっとした後ろめたさと、そして、止めどない愛しさ――大沼心監督を筆頭としたアニメスタッフ&キャストは、もこっちにどんな想いを託し、映像へと昇華したのか？ それぞれが語る"もこっち愛"に注目！

音楽／コジマミノリ(Sadesper Record)

『私も女子高生って楽しいのかなって思ってたけど全然そんなことなくって!! でもでも、それでも音楽がんばってるし!! もこっちもがんばって!!』

監督／大沼心

脚本／平林佐和子

『その素直さと行動力が大好きです。これからも大胆に生きてください!』

プロデューサー／伊藤誠

『もこっち可愛いよ、もこっち…。いやホントに！(笑)』

ENDING

「もこっちへ
人生は、妄想の中のように劇的に変化することなどないですが、失敗も含めて今まで経験したことが何ひとつ無駄にならないよう出来ているようです。どうか焦らず、素敵な大人のお姉さんになってください」

脚本／関根アユミ

「あと一歩だと思うので、そのままがんばりつづけてほしいです。」

美術監督／森尾麻紀

キャラクターデザイン／古川英樹

「30歳までは今の感じで生活して、僕を楽しませてください」

ENDING

スマホの画面の中を渡り歩く、健気で守ってあげたくなるようなもこっち。ところが、そんなもこっちを導くようにスマホを操作するのは、なんと彼女自身!?ユニークで意味深な演出が光る。

STAFF

原作　谷川ニコ

監督　大沼心
シリーズ構成　吉岡たかを
キャラクターデザイン・総作画監督　古川英樹
美術監督　森尾麻紀
撮影監督　岩井和也
色彩設定　木幡美雪
編集　坪根健太郎
音響監督　本山哲
音楽　Sadesper Record
音楽制作　メディアファクトリー
制作　SILVER LINK.
製作　ワタモテ製作委員会

もこっちのキャラクターの魅力とは？

もこっち LOVE 対談 01

大沼心 × 橘田いずみ

★監督 大沼心

★黒木智子役 橘田いずみ

SPECIAL TALK スペシャルトーク

大量なモノローグを豊かな個性と多彩なバリエーションで演じ、もこっちに命を吹き込んだ、本作最大の功労者の一人、橘田いずみさん。最終話の収録直後、大沼監督とともにもこっちの魅力を語り尽くした！

もこっちの姿に観たかつての自分自身

——本日はTVシリーズ最終話の収録、お疲れ様でした。今の率直なお気持ちは？

橘田：収録が終わってひと安心すると同時に、ちょっと寂しい気持ちです。こんなに全編を通してしゃべる作品は初めてでしたので、「人気が出なかったらどうしよう」と心配でしたが、放送されたら皆さん「良かった」と仰ってくれて……。今はほっとした気持ちと、寂しい気持ちが入り混じっています。

大沼：橘田さんには本当に感謝しています。セリフの8割くらいをもこっち＝橘田さんがしゃべるという独壇場でしたが、とても表情豊かに、いろいろなバリエーションで演じていただけたおかげで、自分で思っていた以上にキャラクターの幅が出ました。その成果は放送をご覧になった皆さんの反応が物語っているのではないかと思います。あと自分としては、収録現場が楽しくできたのは良かったなというのもありますね。もちろんピリッと張り詰めた部分はありつつ、同時に良い意味で緩さもある中で、楽しく収録できたかなと。そういう現場は意外と珍しいんです。

——橘田さんは収録は楽しかったですか？

橘田：はい、楽しかったです！　もこっちほど個性的なキャラクターは、そうはいないと思いますし、アフレコ収録があったこの3ヶ月間はとても充実していました。吐くシーンとかも(笑)、普通に生きていたら多分こんな声は一生出さなかっただろうなぁと思ったりして、良い経験でした。

大沼：……すいません！（笑）　非常に申し訳ないオーダーが多くて、ご苦労をかけたんじゃないかと心配でした。

橘田：いえいえ、私、わりと普段からいろんなことを発するほうなので、そんなには……。下ネタもたまにポソっと言ってしまうようになりました(笑)。

大沼：（笑）、無理なくナチュラルに演じていただけた感じですか？

橘田：はい、意外とそんな感じです(笑)。

大沼：それは良かったです。実は、もこっちに関しては最初から、ナチュラルに演じられる方じゃないと辛いかなと思っていたんですよ。だからオーディションのときには、地の部分でもこっちと感覚を共有できそうな方かどうかを、主に見させていただきました。

——その結果、選ばれたのが橘田さんですね。

大沼：オーディションで「少し素朴な感じで、ナチュラルな方向で演じてみてください」とお願いしたのですが、橘田さんはそのとき、お願いする前と後での変化の幅が、非常に明瞭な印象だったんです。それに——褒め言葉になるのかどうかはわかりませんが——吐く

SPECIAL TALK 01 大沼心 × 橘田いずみ

シーンとかの迫真さも含めて(笑)、非常に器用な方だなと。いろいろやっていただかなくちゃならないキャラだったので、振幅の広さを重視しつつ、ナチュラルな部分ではもこっちの地に近い印象も感じられた。ですから、ぜひ橘田さんにお願いしたいと思いました。

——橘田さんは実際、大沼監督が仰ったように、もこっちとナチュラルに接することができたという手応えはありますか?

橘田:確かにある意味では、もこっちは今までで一番、自分らしく演じることができたような気がします。私、実は自分の地声が嫌いだったんですよ。小学校を卒業するときにみんなで卒業記念の映像を撮ったんですけれど、女子の映像が順番に流れている途中で一人だけ男の人みたいな低い声の子がいて。誰だろうと思ったら自分が映っていて……。それが今でも忘れられないくらいショックで、それ以来ずっと、意識的に裏声でしゃべるようにしてきました。でも、もこっちを見たときに昔の自分を見たような気がしたんです。自分が隠し持っていた感覚が、どこか「あ、もこっちと同じだ」と感じられたというか……。

——深い部分で共感があったわけですね。

橘田:今の「橘田いずみ」を知っているファンの方々は「もこっちと全然違うじゃん」と思われるかもしれませんが、素の部分はもこっちに近くて。以前は知らない人としゃべるのがあまり得意じゃなくて、例えば、美容院に行けなかった時期もあります。何か聞かれても「なんでもいいです」しか言えないので、中学ぐらいまで母に髪を切ってもらっていました。だから、もこっちを見ていると昔の自分を思い出して、本当に共感できました。私はずっと自分のそういう部分が嫌で……というのは、もこっちが嫌いだという意味ではなくて(苦笑)、自分自身にコンプレックスがあったんですが、声優になったからには本来持っている声も大事にしていこうと思いました。だから、もこっちを通していろんな私を知ってもらえたことがとても嬉しかったです。

——結果として、もこっちはもう橘田さんしか考えられないというくらいに、ぴったりとハマっていましたよね。

大沼:本当に、橘田さんの声に助けられた面は大きかったです。非常に素晴らしく、ある意味生々しく(笑)、僕自身の想像を越えたもこっちを演じていただけたと思います。

橘田:そんな風に言っていただけて嬉しいです! 今……ちょっと泣きそうです。私は、もこっちは純粋だなと思いました。いろいろ下衆いことも言うけれど、「こうすればモテる!」と思ったらひたすらまっすぐに突き進む。その姿勢は——空回りすることが多いですが(笑)——本当に純粋だと思います。

アメリカンなレイザー・ラモン？

——大沼監督は橘田さんに、もこっちをどんな風に演じて欲しいと考えていましたか？

大沼：まずは、その純粋でナチュラルな方向を大事にということですね。それから、モノローグ的なところと、他人としゃべっているところの落差が相当大きいので、そのメリハリを巧く演じていただければと思いました。モノローグではある程度「地」を出していただいて、普通に人と話すときは、おどおどした小動物的な感じを意識してもらいました。そして同じ会話でも、家族が相手のときは逆で、横柄に見えるくらいの感じに、と(笑)。

——確かにもこっちは、独り言か会話か、そして誰を相手にしゃべっているかで、別人のように態度が変わりますからね。

橘田：智貴としゃべっているときは、イキイキしていましたね(笑)。安心してしゃべれる存在というイメージで。最初はちょっとビビりながら(笑)。私自身も、アフレコではほとんど一人しゃべりだったので、智貴役の中村さんや、ゆうちゃん役の花澤さんがいらっしゃる時は、「あ、今日は会話が出来る！」って嬉しかったです。

——モノローグはいかがでしたか？

橘田：モノローグはとにかく長いので、この間をどう保たせようか、どう感情を入れようかと、かなり悩むことが多かったですね。でも、ところどころ、監督から「ここはちょっとこういう風に」とアドバイスもいただけたので、助かりました！

——実際に大沼監督からどんなアドバイスやオーダーがあったか、覚えていますか？

橘田：確か一度……「アメリカンなレイザー・ラモン風に」という注文を受けた記憶があります(笑)。

大沼：第9話の「フォー」という奇声をあげるシーンですね(笑)。少し茶化すようなアメリカンなニュアンスでやって欲しかったので、そんなオーダーになりました。

橘田：あんな感じで良かったのか、私の中ではいまだに答えが出ていないんですが……。

大沼：全然、問題なかったですよ(笑)。むしろ逆に、橘田さんの演技に絵を合わせることも結構ありました。特に僕がツボに入ったのは第7話、もこっちが自分で吹き込んだ台詞がパソコンから再生されるシーンですね(笑)。

——もこっちの「棒読み」がおかしかったですよね(笑)。

橘田：私、一応「あ～ん」の部分は感情を入れました(笑)。もこっちは乙女ゲームをやっているから、喘ぎ声だけはちゃんと習得できているのかな、とか思って。

大沼：もこっち自身が自分なりに演技をした

という感じですよね。そのギャップもまた良かった(笑)。アフレコでは一応、録音している関係上、笑っちゃいけないんですが、あのシーンの収録ではさすがに堪え切れなくてゲラゲラ笑ってしまったんですよ(笑)。皆が「耐えなきゃいけない」という状況を突き抜けて笑えたってことは、それだけ説得力があったということですから。実は、こちらが最初にイメージしていたプランとは違ったのですが、「面白いからこっちでいいや」という感じで、橘田さんの演技が活きるような絵に変えたりしました。同じように橘田さんの演技を活かしたシーンは、他にもたくさんありましたよ。

皆の心の隅っこにもこっちは居る

——作品内で「もこっちに共感!」と思ったシーンはありますか?

橘田:たくさんありました! 例えば、ゆうちゃんが高校デビューして、いきなりキラーン! な状態で現れたシーンとか。私も高校時代に、中学では地味だった子がいきなりギャルみたいになって、驚いたことがあるんです。同じような体験は、皆さんにもあるんじゃないでしょうか。「あれ、先越された?」みたいな(笑)。

大沼:環境や付き合う人が変わる区切り区切りで、なんとかしようとするケースは多いですよね。逆に、高校でスタートダッシュを失敗すると1年くらいは辛い。僕も失敗した口なので、非常によくわかります(笑)。

橘田:あと、第10話の一人お弁当とか、悲しすぎて(笑)。

大沼:ああ、あの話は一番ヘビーですね。

橘田:リアルに私の高校時代もあんなことがあったんです。男子が多い高校だったので、女友達がクラスに一人しかいなくて、男子が全然話しかけてくれない環境だったんです。その子が休みだと、一人でご飯を食べなくちゃいけなくて。私の場合、駅前にあった電気屋さんの階段で時間を過ごしました。あのシーンは、そのことを思い出して悲しかったですね。

大沼:僕は、ケーキ工場のシーンも共感できました。自分も工場でバイトをしていたことがあったんですけど、外に出て階段で一人で食事をしていましたから。しかも深夜のバイトだったので、夜中の3時ぐらいに外で飯を食いながら、星をながめて「何やってんだろう……俺」って(苦笑)。それで、このままじゃヤバイと思ったので、アニメーション業界に来たんですけどね。

橘田:うわぁ……そうなんですね(笑)。

大沼:あと共感したのは、歩道橋の階段でいちゃついてるカップルにイライラするシーンとかですね(笑)。

橘田:わかります! (笑)

大沼:手を繋いでいる間に割り込んで通りたいなあ〜って思いながら、我慢我慢と。

橘田:私、ちょうど昨日、電車のホームでチューしてる人を見て、そんな気持ちになりました(笑)。しかも、こっちをチラチラ見るんですよ、「いいだろ〜」みたいな感じで。

大沼:あれって絶対、見せつけてるんですよね。終電間際とかにも、よく駅の改札前にいるじゃないですか。「今日は帰さないよ」的な。ああいうのを見ると、本当に「なんなんだよ!」と思います(笑)。

——……誰でも心の隅っこの「黒い所」に、もこっちが居るってことですね(笑)。

大沼:そうかもしれないですね。僕の場合は隅っこではなく、むしろ真ん中へんにしっかりと……。

橘田:存在感が大きいですね(笑)。

大沼:(笑)。そういう誰もが持っている黒さを代弁してくれるから、観ている方もスカッとできるのかなと。それに、もこっちは黒いけれど、同時に意外とポジティブシンキング。それが結構大事で、ネガティブだと重くなりすぎて、笑えなくなってしまうんですよ。

——なるほど。確かにもこっちは辛い目に

あったり、恨み言も多いけれど、ウジウジしているだけではなく、いろいろ自分なりにチャレンジもしますよね。それが大体、当たって砕けてしまうところが残念なわけですが（笑）。

大沼：素朴に生きているんだけど、友達ができないとか、あとは他人の目を気にしすぎちゃうとか、ある種の「現代病」的な面も持っているように思いますが、でも、めげずにとにかくがんばる。さまざまな見方があるとは思うんですけど、そういう意味では純粋な女の子なのかなとも思いますよね。

もこっちの可愛さは予想外だった!?

――アニメを観たファンの間では「もこっち、カワイイ！」という意見も多いです。橘田さんは、もこっちの「可愛さ」については、どう思いますか？

橘田：私も、もこっちは可愛いと思っています！　見た目だって、クマがなかったら美少女だし、スタイルもいいんですよね。あと、チャームポイントはやっぱり髪型、ボサボサな無造作ヘアーですね。あのボサボサが似合うってことは、相当な美少女です！

大沼：確かに、あのモノローグが全部他人には聞こえていないと考えると、「可愛い」という扱いを受けてもおかしくないですよね。あまり話しかけられることはないけれど、窓際に座ってるちょっと寡黙なあの子、なんだか気になるよね……みたいな。毒素の部分さえきっちりバレないようにすれば、「文学少女」的な存在になれそう。そういう意味では、実はもこっちみたいな子は、世の中にたくさんいるのかもしれないですね。

――（笑）。大沼監督は、もこっちの魅力の秘密、チャームポイントはどこにあると思いますか？

大沼：うーん……でも、そこは非常に申し訳ない言い方になってしまいますが、僕自身は今ほど皆さんから「可愛い」と言われるとは、思っていなかったんですよ……。

――というと、大沼監督は、もこっちにはあまり「可愛さ」は感じなかった？

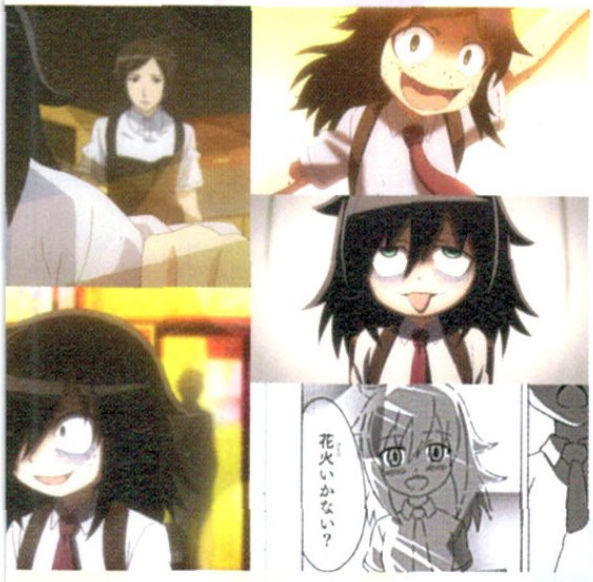
大沼：いえ、そうではなくて（笑）。もちろん可愛らしい部分はあると思っていたし、可愛く描きたいと思ってもいたのですが、その「可愛さ」は、理解されるまでに少し時間がかかるかもと思っていたので、皆さんの反応がちょっと想像以上でした。「可愛い」4割、「キモい、下衆い」6割くらいのバランスで受け取られるのかなと予想していたんですが、最初の時点で8割以上の反応が「可愛い」になっちゃったので、正直驚いたところではありません。観てくれた皆さんが、想像以上に「もこっちを守ってあげたい」と感じてくれたみたいですね。

橘田：守ってあげたいというか、ペット感覚というか、小動物的な可愛さがあるじゃないですか。私、胸ポケットにもこっちをぶらさげて歩きたいです（笑）。

大沼：でも、胸ポケットにぶらさげて街を歩いていると、延々と毒づいてるんですよ？

橘田：それがいいんです！　それが超可愛いんですよ！（笑）

大沼：（笑）。そういう風に皆さんに受け取ってもらえたのも、絵の力はもちろん、橘田さんの演技のおかげだと思います。それと、一度仲良くなったら、裏表のないあけすけな付き合いができそうな気もしますね。いつもそこが空回りするから上手くいかないんですが（笑）、かみ合った場合は、ゲームとか好きだし、行動力もあるし、男からすると、気楽に



楽しく付き合える友達になれそうですよね。そこがチャームポイントなのかなとは思いますね。いわゆるツンデレに近い魅力もあるから……まあ、一歩間違うとヤンデレになりそうな感じですけど(笑)。

橘田：(笑)。

もこっちを演じて自分らしく生きられた

——いろいろともこっちについて語っていただきましたが、最後に改めて、TVシリーズの収録を終えての感想を聞かせてください。

橘田：そうですねぇ……今はやはり、寂しい気持ちのほうが大きいかもしれないですね。でも、もこっちを演じてから、自分がさらに自分らしく生きている気がします(笑)。私は末っ子として生まれ育ったので、今でも子供っぽいままのところがあるんです。でも、もう大人だから、大人に相応しい態度を取らなきゃいけないとか、事務所の後輩に対してもお姉さんとして振るまって、カッコよく生きていこう……と、去年くらいまではがんばっていました。ところがこの作品が始まって、もこっちを演じることで、私は私らしく、子供っぽいところがあってもいいんだって完全に開き直りました！

——もこっちを演じたことで、ご自身の生き方にも影響が。

橘田：ある意味、原点に還ることができました(笑)。

大沼：僕としては、橘田さんには改めて感謝したいです。橘田さんに声からいただいた要素が、作品の重要な部分を形作っていると思います。第1話でいただいたものを現場にフィードバックして、以降の話数に活かすことができたし、自分自身の中でも「ああ、もこっちってこういう声で、こういうお芝居になるのか」と見方が変わるきっかけにもなりましたし、それを反映することで作品が非常に豊かになりました。ありがとうございました。

橘田：こちらこそ、本当にありがとうございました！　私は演じたことのないタイプの役だったので、最初は監督に不安やご迷惑をおかけしているんじゃないかと、ずっと心配していました。ですから今、そのお言葉が聞けて本当に嬉しかったです。そして、もこっちを応援してくれた皆さんへ——最後まで本当にありがとうございました。この夏もこっちはリア充を目指していろいろがんばりましたが、最終的にもこっちは何も変わらず(笑)、もこっちはもこっちのままでした。これから先、彼女がどうなっていくのか私もすごく気になるし、きっと皆さんも気になると思うので、続きが観たい方はぜひ、Blu-rayやDVDをお買い求めいただければと(笑)。そして——第2期の実現を祈ってくれたまえ！

大沼心 PROFILE

おおぬま・しん／「ef - a tale of memories.」で監督デビュー。代表作に「バカとテストと召喚獣」(監督)、「黄昏乙女×アムネジア」(監督)ほか。

橘田いずみ PROFILE

きった・いずみ／響所属／主な出演作品は「探偵オペラ ミルキィホームズ」コーデリア・グラウカ役、「カードファイト!! ヴァンガード」戸倉ミサキ役、「蒼い世界の中心で」ザルファ＝オパール役、「マイリトルポニー～トモダチは魔法」レインボーダッシュ役など。

MESSAGE

中村悠一

「モテない姉 VS モテる弟」

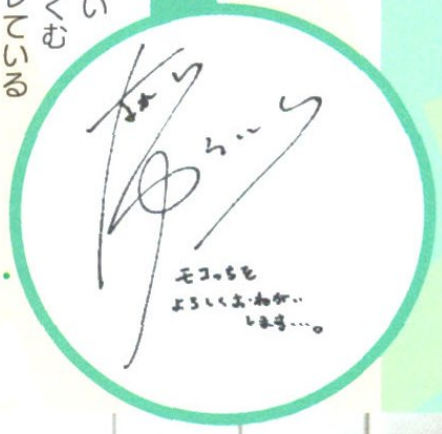
顔は姉のもこっちに似ているのに、スポーツマンで女の子にもモテる(!)正反対の弟、智貴。もこっちの空回りの煽りを受ける苦労人の一面も。そんな智貴を演じるのは、中村悠一さん。「最初は単純に、むかつく姉にキレる弟だと思っていました」その印象が演じるうちにどう変わっていったのか、智貴について語っていただきました!

★智貴を演じるということ

作中の智貴の設定が中学生なので、演じる自分の年齢を考えると少しきついかなぁと思いながらオーディションを受けたのですが……。アフレコ現場で、「智貴は同年代より大人びている子なので、そんなに気にしなくてもいい」と指示をいただいて、安心しました(笑)。実は以前、CMでこの作品を紹介したことがあったんです。そのときからタイトルの奇妙さが気になっていました。「腹が立つけど憎めない」っていう、もこっちの不思議な魅力が詰まった作品ですよね。

★智貴の魅力とは?

「ストレートには見えてこない優しさ」が、智貴の魅力だと思います。最初は、とにかくむかつく姉に対してキレている弟なんだと思っていました。常にもこっちに対してケンカ腰ですしね。でも智貴を通して作品に関わっていくうちに、どうもそれだけではないらしいと気づきました。姉であるもこっちに比べると、智貴は境遇も性格も真逆ですよね。智貴の台詞は表面的にはぶっきらぼうですが、演じるときにはそういった内面がにじみ出るよう意識しました。わかりにくい優しさ、という点ではもこっちも同じようなところがあるので、やっぱり姉弟で似ているのかもしれませんね。



★アフレコの思い出や、お気に入りのシーン・キャラなど

常にもこっちがしゃべり続ける作品なので、弟役としてはとにかく「がんばれっ!」と応援しながら、橘田さんのアフレコの様子を見ていました。ついでに「この作品は橘田さんにかかっているんだ!」とプレッシャーの念を送ることも忘れずに(笑)。智貴の出演シーンは基本的にもこっちとの掛け合いですが、中でも第3話の智貴が風邪をひくエピソードが気に入っています。もこっちが看病してくれるなんて、めずらしくお姉ちゃんらしかったですね。優しかったかと言われると「?」ですが(笑)。もこっちと智貴の絶妙な姉弟関係がよく表れていて、印象深かったです。キャラクターでは、ゆうちゃんが好きですね。エロ可愛くて、声が素敵です。声が素敵です!

★ファンの皆さんへのメッセージ

このアニメに最後までお付き合いくださり、ありがとうございました。僕自身、智貴を演じていて非常に楽しかったです。皆様の今後の応援次第では、また演じる機会が来るかも……!? と、楽しみにしています。ぜひ今後とも、『ワタモテ』の応援をよろしくお願いいたします! それから最後に、もこっちに対してもひとこと言わせてください。

「もう、思ってることを全部声に出していこうよ!!」

PROFILE

なかむら・ゆういち/シグマ・セブン所属/主な出演作品は「マクロスF」早乙女アルト役、「氷菓」折木奉太郎役、「妖狐×僕SS」御狐神双熾役、「荒川アンダー ザ ブリッジ」ラストサムライ役、「鋼の錬金術師 FULLMETAL ALCHEMIST」グリード役など。

キャストメッセージ CAST

花澤香菜

as ゆうちゃん

「ビッチの手本!? いいえ、天使です!」

いつも笑顔で、優しくもこっちを包みこむゆうちゃん。そのふんわりとした柔らかい雰囲気は、花澤香菜さんのイメージにピッタリ。「この作品は、もこっちの"見ていて辛くなるけど面白い"という絶妙な感じで描かれています。そんなもこっちの生態を温かく、ゆうちゃんと一緒に見守ってくれると嬉しいです」そう語る花澤さんからのメッセージ。

★花澤さんの「ゆうちゃん像」

ゆうちゃんは、もこっちとグイグイ仲良くなろうとしますよね。私も「自分とちょっと違うな」と思う子と友達になりたいタイプなので、共感できるんです。なので演じる上では、実際のゆうちゃんと、もこっち目線のゆうちゃんとのギャップを意識しました。もこっちには「ビッチの手本」なんて思われますけど、ゆうちゃんはあくまでも無意識に「青春を謳歌してる感じ」がにじみ出てしまうだけ。台本にも「天使」って書いてあるんですよ(笑)。だから、もこっちと会話しているときは、包容力のある心地良い子であるようにと演じました。もこっち役の橘田さんとも仲良しなので、そんな距離感が演技にも出ればいいなと思っています。

★ゆうちゃんってどんな子?

ゆうちゃんは心がキレイで、もこっちのことが本当に大好きで尊敬もしていると思います。容姿もとても可愛くて、ナイスバディなところも魅力です。第9話では乳袋って言われますけど(笑)。"乳袋ってなに!? 牛なの!?"って、アフレコ現場でもキャストのみんなで話題になりました。もこっちがアルバイト先の喫茶店に来るシーンでの台詞でしたが、演じていてすごく楽しかったので特に印象に残っているエピソードです。高校時代に友達がバイト先に来てくれる、実際に経験したようなワクワク感が味わえました。あと、ゆうちゃんと言えば多少天然なところ。「彼氏とケンカしたぐらいで~」って、第2話のシーンは衝撃的でした。

★もこっちは一人じゃない! アフレコの思い出

アフレコは、ほぼ橘田さん一人でおしゃべりしていたので、かなり大変だったと思います。もこっちに対するむちゃぶりも多かったんですよ。「アメリカンなレイザー・ラモンっぽく!」とか、橘田さんもキョトンとして(笑)。そんな彼女を、キャストのみんなで見守る現場でした。

第2話のゲストキャラクターの初芝くんも印象的でした。あの老成した感じはなんなんでしょう(笑)。しかもキャストは杉田さん! 杉田さんご自身が「ああいうヤツ高校にいたよなー」と仰っていて、ああ確かにいた!って盛り上がりました。お気に入りです!

★もこっちへのメッセージ

ゆうちゃんを演じている身としては「もこっち、いつでも応援してるよ!」って気持ちなんです。連載中の原作では、もこっちの高校生活はあと2年。きついだろうなぁ~。でも大学まで行けば、同じような趣味を持った子は絶対にいるはずだから、きっと大丈夫!

「もこっち――がんばってね――!」。

PROFILE

はなざわ・かな／大沢事務所所属／主な出演作品は「ロウきゅーぶ!」湊智花役、「絶園のテンペスト」不破愛花役、「化物語」千石撫子役、「妖狐×僕SS」饅々宮カルタ役、「青の祓魔師」杜山しえみ役など。またアーティストとしても活躍中。1stアルバム「claire」は絶賛発売中。

WATAMOTE MATERIAL

01 CHARACTER DESIGN

キャラクターデザイン

ボサボサの髪、目の下のクマ、生気の感じられない濁った瞳。特徴を挙げていけば、もこっちは見事なまでにカワイクナイ。なのに、どうしてこんなにもカワイク思える!? その秘密に迫ります！

★キャラクターデザイン／総作画監督

古川英樹

PROFILE

ふるかわ・ひでき／本作で初めてキャラクターデザインを担当。代表作に「あっちこっち」（総作画監督）、「デート・ア・ライブ」（総作画監督・共同）など。

ブスでモテない、でも第一印象はカワイイ!?

★アニメ版「もこっち」が生まれるまで

もともと原作のファンで、ブスでモテない女の子が主人公という設定を新しいなと感じていました。もこっちのビジュアルについては、面白くて笑えるというのが第一印象です。大沼監督から、キャラクターデザインをやらないかと声をかけていただいて作品に参加したのですが、その際に「第一印象がカワイイと思えるようにデザインしてくれ」というオーダーがあり……。とにかくもこっちはカワイさを意識しました。ファンの皆様からも、「もこっちはクマを取ったら可愛いんじゃないか？」という感想をいただいたので、そこは狙い通りで嬉しかったですね。ただ当然、可愛いだけのキャラクターにしてしまってはいけないので、この作品の世界観の中で、も

CHARACTER 01

もこっち

プロポーションや頭の大きさなど、他のキャラと差別化するため、敢えてちんちんくりんな主人公に！　目の下のクマ、顔色の悪さなど、作画や仕上げでも一手間かかっている。

こっちだけが唯一の異物となるように敢えて周りから浮くデザインにしています。

★もこっちをより魅力的に見せるために

もこっちのデザインにおいて、もっとも重要なパーツはやはり顔です。目の下のクマがポイントですが、そのほかにも瞳のハイライトを薄くぼかして死んだ魚の目のようにしたり、顔にグラデーションをかけたりして、特徴を出しています。それを作画、仕上げ、撮影のたびに行うわけですが……。総作画監督として全カットに目を通して修正を入れる作業は、やはり大変でしたね(笑)。ただその分、もこっちの持つ「ブスだけど可愛い」というアンバランスな魅力を、全編通して保てたかなと思っています。

★描いていて楽しかったキャラクター

もこっち、智貴、ゆうちゃんは、複数回登場するのでだんだん描き慣れていきました。きーちゃんはとにかくロリロリした可愛さを意識したお気に入りのキャラクターですが、第8話にしか登場しないので、ぶっつけ本番的な感じでした。シーン別では、第6話のデパートの屋上シーンのもこっちが良かったですね。中学生たちに「ありがとう」と言って涙ぐむときのもこっちの顔がツボです。僕はやっぱり、もこっちが可愛くて仕方ないんです。30歳くらいまでは、今のままのもこっちでいてほしいですね(笑)。

CHARACTER 02

黒木智貴

もこっちの弟でありながらイケメンという絶妙なデザイン。目の下のクマは遺伝ではないが、アクセントとして入れることでよりもこっちとの姉弟らしさを出している。

CHARACTER 03

きーちゃん

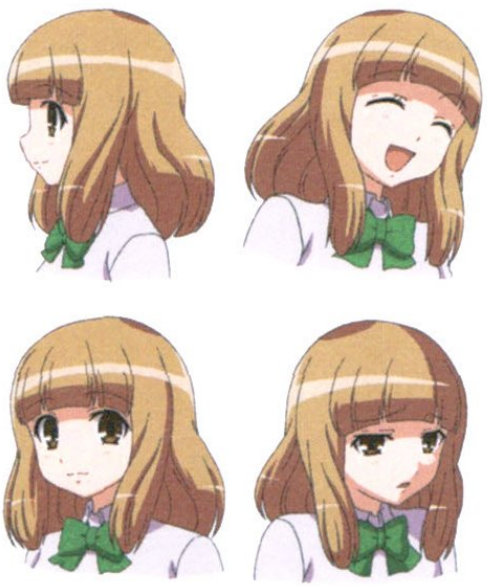
作中に一度しか登場しなくてもしっかりと視聴者の心に残るよう、誰が見ても可愛いロリロリの妹キャラに。真っ直ぐな愛らしさがにじみ出た表情は、まさに天使！

CHARACTER 04

ゆうちゃん

ゆうちゃんは、もこっちと並んだときにとことん対照的に見えるようにデザイン。ほんわかした笑顔とムチムチの肉感が持つエロ可愛さは、まさにもこっちと真逆。

キャラクターデザイン 古川氏からのイラストメッセージ!!



WATAMOTE MATERIAL 02

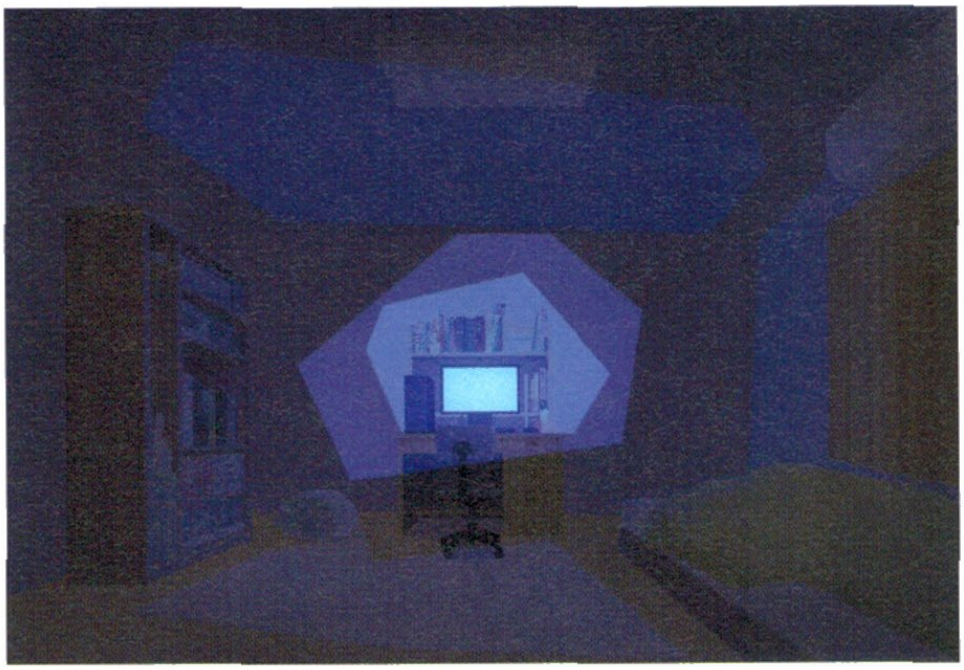
BACKGROUND ART

背景美術

めくるめく妄想とキビシイ現実の落差に、もこっちは幾度となく打ちひしがれ、世界に毒を吐く。だけどそんなもこっちを取り巻く風景は、いつだって優しい色合いでもこっちを包んでいるのです。

ART 01 もこっちの部屋

夜毎ゲームに耽り、風邪をひいて寝込み、ゆうちゃんからのメールに涙する。この部屋こそが、よりもこっちを喪女らしく輝かせる！



★美術監督
森屋麻紀

PROFILE
もりお・まき／主な参加作品に「ぶるるんっ！しずくちゃん」（美術監督）、「黒魔女さんが通る!!」（美術監督）などがある。

もこっちが暮らす日常と心象風景のリアルな対比

★もこっちが住む街の「リアル」

原作を読んだときは、まだ大沼監督と美術の方向性に関する話をする前だったんです。その後の打ち合わせで監督から「リアルな理屈でまとめるよりは、デザインされた柔らかさ、マイルドさが出るような世界観を作って欲しい」と話がありました。とはいえ、日常のリアルさの表現は必要なので、その部分を踏まえて全体にオシャレな色合いになるように考えました。もこっちの家の作りや具体的に描かれていない場所などは、原作を読み込んで「この場面はこうなっていたんだ」というような発見から組み立てていく感じで、楽しかったですね。また、原作の谷川先生の故郷の雰囲気を教えていただいて、そこからイメージをふくらませたりもしています。実際

ART 02

学校

もこっちの数々の勘違いや妄想の原因となっている場所。夕暮れの美術室にただならぬ哀愁が漂う。

★正門前

★美術室

ART 03

その他

親友との言い知れない距離を感じたあのカフェ、数々のせつない思い出がつまった公園。

★カフェ

★公園

にロケに行って写真を撮ったりという作業は、シルバーリンクさんがしてくださいました。監督のイメージが、吉祥寺や西荻窪とハッキリしていたので、アニメで描く「もこっちが実際に暮らしている街」というのは想像しやすかったです。

★もこっちの心象を表す「リアル」

もこっちのモノローグシーンは、背景美術とはまた違う方向でのリアルさを意識しました。この作品における美術表現の特徴のひとつなのですが……ハーモニーといって、いわゆるセル塗りではなく、背景と同じように色を重ねて塗った厚みのある絵柄で、もこっちの心情を表現するシーンが多かったのです。そういう場面では、もこっちの気持ちに自分もなるべく添うような気持ちで描きました。もこっちの妄想のシーンについては「普段ももこっちが過ごす世界とは違うリアルな背景を」という発注があったので、そこを自由に描いていくのは楽しかったです(笑)。

★メッセージ

最初に原作を読んだときは、ただの読者として読んだのですが……ちょっと重い気分になりましたね(笑)。でも、もこっちもあと一歩だと思うので、そのままがんばりつづけてほしいです。そしてファンの皆様には、そんなもこっちの姿をアニメでも楽しんでいただければ、嬉しいです!

STAFF COMMENT（スタッフコメント）

制作現場からもこっちに愛を込めて〜

アニメの制作に携わったスタッフから寄せられたコメントの数々。作品のこと、ヒロインであるもこっちのこと……『ワタモテ』という作品は制作現場においてどのように受け入れられたのだろう？

STAFF COMMENT 01

★音響監督

本山哲

PROFILE

もとやま・さとし／『戦姫絶唱シンフォギア』『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』シリーズなどで音響監督を担当。

原作を読んだとき、主人公のもこっちがかなり痛々しかったので、どこまでその"痛さ"を演出するか頭を悩ませました。でも「どうせやるなら尖ったものを作ろう！」とアニメの制作方針が固まったので、音響面では劇伴もSEも、やり過ぎなくらいオーバーに作ってもらいました。ただ、あまりにも行き過ぎて不愉快になってしまわないよう、場合によっては痛さの中にも可愛らしさ、やり過ぎることでのギャグっぽさが感じられるような演出を心がけたつもりです。たくさんの名場面についている音楽や面白い効果音も、注意して聞いてみてくださると嬉しいですね。キャストの演技という面では、橘田いずみさんが痛々しくも可愛いもこっちを、演出の無茶ぶりにも負けず見事に演じてくださいました。中村悠一さんの演技は、落ち着いた性格の智貴に合っていて抜群の安定感でしたし、ゆうちゃんのほんわかした雰囲気には、花澤香菜さんの声がピッタリだったと思います。

ちなみに、とあるシーンで息づかいの芝居についてお願いをしたときに、「洋物」と「和物」の違いで現場が盛り上がったことが印象に残っています(笑)。若いキャストの皆さんが多く、賑やかな雰囲気で楽しく制作に携わることができる現場でした。

STAFF COMMENT 02

★音楽

コブマリン (Sadesper Record)

PROFILE

さですぱー・れこーど／NARASAKIが複数の作家とコラボレーションするプロジェクトユニット。アニメは『はなまる幼稚園』などに参加。

原作をはじめて読んだときは、腹筋がよじれるくらい面白いと思いました。でも同時に自分の学生時代を思い出して、ちょっと切なくなったりもして。私も「女子高生って楽しいのかな?」と思っていたけど、全然そんなことはなかったクチなので(笑)。

作品に参加することが決まった際は、大沼監督と音響監督の本山さんから、とにかくコミカルさを意識して曲を作って欲しいとの要望がありました。それを踏まえた上で、この作品ならではのインパクトのある曲調を心がけて、曲作りをした感じです。

アニメの中で、曲がイメージ通りにハマっていて嬉しかったのは第2話です。もこっちが自転車の二人乗りを妄想するときにかかっていた曲と、ゲームセンターで遊んでいた音楽ゲームの曲ですね。逆に第3話で傘をなくしたもこっちが焦るシーンでは、使いどころが難しいと思っていたフリージャズ調の曲が使われていて、とても驚きました。うまく活かしていただいたと思います。

もこっちの高校生活には、共感できる部分が多いです。でもそれでも、私は今音楽をがんばってるし!! もこっちもがんばって!! って言ってあげたいです。ぼっちでもいいんだよ、って(笑)。

STAFF COMMENT 03

★脚本

平林佐和子

PROFILE

ひらばやし・さわこ／脚本家および小説家として活動。主な参加作は『君と僕。』『黒子のバスケ』『となりの怪物くん』など。

原作を読んだとき、主人公が「喪女」であるという設定をとても新しく感じました。もこっちは、リアルで考えればかなり際どい行動をしています。でもそれがギャグとしてちゃんと落ちていて、すごくバランスがいいという印象を受けました。

アニメでは原作のいくつかのエピソードを1本のシナリオにまとめるので、大沼監督からは「もこっちの感情が途切れないようにしてほしい」というお話がありました。その点に注意しつつ、もこっちに共感できる部分は多々あったので、大事に脚本にしました。第2話、第8話を担当したのですが、第2話はもこっちの「いいところ」が見えるお話なので、特に気をつけて書いています。もこっちがお弁当を食べるシーンも、授業中に教科書に隠れて食べるような普通のフィクションとは違い、休み時間にこっそり食べるシーンにしました。このリアルさが「ワタモテ」らしくて、とても印象的だと思います。

原作の面白さを最大限に引き出そうという、スタッフのこだわりに溢れた作品になったと思います。私も、「ビッチ」という単語をこんなに書くのは、後にも先にもこの作品だけでしょう。関われて幸せでした。皆様に、末永く記憶にとどめていただければ幸いです。

STAFF COMMENT 04

★脚本

関根アユミ

PROFILE

せきね・あゆみ／『バカとテストと召喚獣にっ！』『黄昏乙女×アムネジア』などで脚本を手がけている。

原作を読んだときは、面白さと痛さが交互に押し寄せてきました。もこっちは「やや自意識過剰」で「極端に内弁慶」、挙句「都合が悪くなると脳内で責任転嫁」するという、とても主人公とは思えない性格の持ち主です。でも、誰しもが持っている「黒い部分」を、後ろめたい共感としてコミカルに見せてくれるのが、もこっちの魅力だと思います。その点は、脚本を書く際も意識しました。

脚本は、第3話、第6話、第7話を担当しています。原作の絶妙なあるあるネタと生々しさを損なわないように努めました。もこっちと智貴の姉弟の会話は、お互いが優しくなりすぎないようリアルな描写を心がけ、原作の随所にあるオマージュについては、細部にこだわって書いています。個人的なお気に入りは、第3話のラストに風邪で寝込んだもこっちがゆうちゃんからのメールを開くシーンです。メールを読んだもこっちのテンションの下がりっぷりがたまらないです。

大の大人が頭を突き合わせて、主人公の尿漏れシーンをいかに効果的に見せるか……などと話し合っているアニメは、『ワタモテ』をおいて他にありません(笑)。今後またこの作品を通して、ファンの皆様と素敵な時間を共有できることを祈っております。

STAFF COMMENT 05

★脚本

伊神貴世

PROFILE

いかみ・たかよ／『輪るピングドラム』でシリーズ構成・脚本を担当。小説家としての顔も持つ。

私は原作を読むまで「喪女」という言葉があることを知らなかったので、とても驚きました。もこっちは今までにない、斬新な主人公ですよね。腹黒いけれど、根っこはピュアホワイトなもこっち。そんなもこっちのことが大好きだという現場の雰囲気が、アニメならではのもこっちを表現する原動力でした。

脚本を担当したのは第4話、第5話、第9話です。もこっちのことはとてもヒトゴトとは思えなかったので、毎回「がんばれ！」と応援しながらヒドイ目にあわせていました。例えば第4話、もこっちは際どい台詞が多かったのですが、思い切ってそちら側に「振り切る」ことを意識して書きました。全話を通しては、第5話の『日本×××ばなし』風のエンディングがお気に入りです。もこっちが可愛い！　歌詞が可笑しい！　あとは第9話のケーキ工場のシーン。おばちゃんたちの休憩時間の会話に、現場の男性陣が妙に食いついていたのは謎でした(笑)。

この作品には、きわどいギャグがあり、オフビートな笑いがあり、そして家族の愛も少々あり。「痛い」のは自分だけじゃないんだと、逆説的に明日への元気が出る魅力に溢れています。脚本を書いていて、とても幸せでした。応援ありがとうございました！

STAFF COMMENT 06

★アニメーションプロデューサー

中川二郎

PROFILE

なかがわ・じろう／シルバーリンク所属／プロデューサーとして『C3-シーキューブ-』などの制作に携わる。

原作はアクが強いけれど、感情移入が非常にしやすい作品です。アニメ化するにあたっては、大沼監督が「自分の高校生活に似ている」と残念な暴露をしてくれたので(笑)、原作からかけ離れないように気をつけながら、監督の感性に乗っかりました。演出面では王道の起承転結を大事にして、もこっちの感情をよりわかりやすくしています。もこっちは、主人公としては斬新なまでに性格がヒドいです。なのでスタッフには、もこっちのことを「可哀想」だと思わないよう提案しました。どのエピソードも見ているこっちが辛いので、ついついもこっちを救いたくなるんです。でもそんなのは、もこっちにとっては余計なお世話ですから。視聴者はネタの「あるある」感でもこっちを身近に感じつつ、もこっちの行動については「ねーよ!」とツッコミたくなる——そのギャップが面白いのだし、この作品の最大の魅力でもあると、強く意識しました。打ち合わせや音響、編集など、制作はどこの現場でも笑いが絶えなかったです。皆で楽しみながら、感情むき出しで媚びへつらいのない作品に仕上げることができたと思います。だからこそ、ファンの皆様から正負織り交ぜた率直な意見をたくさんいただき、この作品を愛していただけたことが嬉しいです!

STAFF COMMENT 07

★プロデューサー

伊藤誠

PROFILE

いとう・まこと／メディアファクトリー所属のプロデューサー／『百花繚乱サムライブライド』などを手がける。

原作は、もこっちのリアルでストレートな感情に共感できる気持ちの良い作品だと思いました。辛辣な言葉を連発するもこっちを、思わず「もっとやれ!」と応援してしまう自分がいます(笑)。非常に個性の強い作品なので、それをアニメとして再現する際に引いたり妥協したりすることがないよう、谷川ニコ先生を含めた編集部の方ともお互い納得できるまで話し合わせていただきました。

大沼監督には、原作の尖った部分をなくさずヌルくならないようにして欲しいとお願いしました。「アニメだからこの表現は良くない」というような判断は、通常であればプロデューサーが手綱を締めるところです。ですがこの作品については、あえてギリギリまで攻めて原作の味を出すことを意識しました。

アフレコについても、キャストの皆さんがこちらの予想以上に弾けた面白い演技をしてくださったので、毎回笑いながら見ていましたね。当然一番のお気に入りはもこっちですが、担任の先生も何気に面白いセリフを言っているのでよく聞いてみてください(笑)。

原作のいちファンとしても、妥協しないということを大事にした作品です。原作と同様、もうひとつの「ワタモテ」としてファンの皆様に愛していただけたら幸いです!

"喪女アニメ"の作り方 02

大沼心 × 吉岡たかを SPECIAL TALK

スペシャルトーク

★監督 大沼心
★シリーズ構成 吉岡たかを

涙と笑いが複雑に交錯し、その奥には強烈な"毒"までも隠し持つ――そんなもこっちの生き様を描くには、深い共感と適度な距離感が不可欠だった!? 大沼心監督とシリーズ構成・吉岡たかを氏が制作秘話を激白!

共感と距離感 対照的な組み合わせ

――最初に、『ワタモテ』という作品をどうアニメにしようと思われましたか?

大沼：まさに「どうしよう?」と思った、というのが正直な第一印象です(笑)。まず原作を読ませていただいて、とにかく面白いというか「わかる!」と、非常に強く共感できたんです。ですから、「理解できる側だからこそ(魅力が)しっかり伝えられる」と思ったのですが、一方で「描き方のさじ加減に気を遣わなければいけないな」とも思いました。というのも、受け取る人によって「面白い」と感じる場合もあれば、逆に「不快」と感じる場合もある。反応が極端に分かれるようなピーキーさが、「ワタモテ」という作品の持ち味ですから。アニメにするときは、気をつけてバランスを取らなければいけないなと。

吉岡：確かに監督の言うように、読む人によって面白さのツボが違うのかなとは思いましたね。最初はアニメにする際にどのツボを押したらいいのかよくわからず、少し悩みました。でも、たまたま知り合いの若い女性にこの作品のファンがいたので、どこが面白いのか聞いてみたところ、「もこっちが可愛い」という答えが返ってきた。そのひと言を聞いて気が楽になりました。自分の中には、もこっちを「可愛い」と感じる感覚はまったくなかったので目から鱗で(笑)。つまり、この作品に関してはそれくらい、人それぞれ感じ方が違うんだな、と。それならば、こちらから面白さを抽出して提示するというより、原作の面白さを素直にそのまま提出して、どこをどう楽しむかは観る方に任せてしまっていいんじゃないかと、開き直って。それからはあまり考えすぎないようになりました。あとは監督に委ねればいい、と(笑)。

――監督は、吉岡さんのお知り合いのような「もこっち可愛い」という感覚はお持ちになりましたか?

大沼：可愛い面もあるとは思っていましたけれど、女性の言う「可愛い」とは少しニュアンスが違うんだろうという気はします。それに、もこっちは僕にとって、自己投影がしやすい存在だったので……自分のことを「可愛い」とは思わないような感覚に近かったですね(苦笑)。ただ、原作の表紙、特に第2巻のカバーの絵を拝見したときに、パッと見で「可愛い」と思ったのは確かです。表紙の印象はファーストインプレッションとして重要だと思っていたので、アニメでも大事にしたいとは思いましたし、作業をしながら作品を噛み砕いていくうちに、「こういう部分が可愛らしさだろうな」と徐々に思うこともありました。けれど、繰り返しになりますが、やはり自分と

しては「共感」のほうが大きかったので、あまり「可愛い」という方向には行かなかったですね。

大沼監督が気付いた大事なテーマ

――大沼監督はがっちり共感し、吉岡さんはある程度距離をおいて作品を捉えていた、というコンビだったわけですね。

吉岡：そうですね。もちろん「良さがわからない」ということではなくて。原作もコメディとして楽しく読みました。ただ、なにしろ（もこっちとは）世代があまりにも離れているので……文化が違うというか（笑）。監督のように「共感」という方向ではなくて、少し離れたところから「面白いなぁ」と眺めているような感覚だったかもしれないですね。

大沼：僕は結構のめり込みすぎる面があるので（苦笑）、吉岡さんがそういう距離感で作品に接して、客観的にブレーキを踏んでくれる部分もあったので、有り難かったですよ。

――そうした吉岡さんの目線から、この作品の面白さはどこにあると思われましたか？

吉岡：やっぱり、もこっちの一生懸命なところが面白いですよね。一生懸命やってスベって、また一生懸命やってスベる……という繰り返し。それが非常に面白いし、可愛いし、見守りたくなる。そのベースの部分は、実はちびまる子ちゃんやのび太くんと共通のような気もします。非常に変わったキャラクターのようでいて、骨組みは意外に王道。そういう意味で、僕も読んで楽しめたわけですし。ただ、やっぱり扱っている題材が生々しかったり、切実だったりするので――最初に監督が言ったように――共感するにしろ、その逆にしろ、強い印象を受ける人は受けるだろうなと思いましたよね。そして現に、監督は引っかかっちゃった（笑）。

大沼：（苦笑）。

――というのは？

吉岡：初期の頃、監督はこの作品の「刺激の強さ」を非常に恐れていて、シリーズのラストに必ずちょっとした"救い"を入れたいと、こだわっていたんですよね。

大沼：今思うと、「ワタモテ」という作品やもこっちというキャラクターに、少し共感しすぎてしまったような気がしますね。観ている方が自分と同じように共感を抱いた結果、痛い目だけを見てシリーズが終わってしまうのはどうだろう……という気持ちになって。それで、「もこっちを救ってあげなければ」みたいに、変に迷ってしまったんですよ。

吉岡：だから、最終話もギリギリまで決まらなかったんですよね。

大沼：そうですね。でも、吉岡さんたちライター陣や、皆さんと話しているうちに、

徐々に自分の中で理解ができて……そもそも「救って"あげる"」と言っている時点で、上から目線だったんです。もこっちにしてみれば、そんなのはおこがましいこと――「余計なお世話」だよなと気が付きました。そこからはある意味、気楽に作品に接することができるようになったと思います。

吉岡：監督がそういう心境になったとき、「ようやく悟ってくれた」と思いましたよ(笑)。実は、もこっちを成長させたり救ったりするのは厳しいなと、こちらは最初から思ってはいたけれど、あえて余計なことは言わないようにしました。どの作品でもそうですが、作品は監督のものだと思いますし、まずは監督の意見があって、監督の作りたいものを形にするのが第一です。こちらから先に何かを言って、監督の考え方が変な方向に行ってしまうと困りますからね――もちろん、監督の意見があまりに斜め上で、「これはどうしようもない」という場合は言うこともありますが。今回はとにかく監督を信じて、答えを出してくれるのを粘り強く待ちました(笑)。

大沼：(笑)。特に、「もこっちはどこまで行ってももこっちで、それでいいんだ」と思えたのが大きかったです。そこに気づいた瞬間、アニメ全12話の全体を通したテーマのようなものも自分の中で明確になって、かなり肩の荷が下りたような気がします。

文化祭が醸し出した"予感"の雰囲気

――アニメ各話のエピソードは、どのように作られていったのでしょうか。

吉岡：監督が「この話数はなんの話なのか、ひと言で言えるようにしたい」とこだわっていたので、原作のエピソードをテーマに沿ってまとめることをかなり意識的にやりました。

大沼：原作が長編ストーリーではなくて、短めのエピソードの積み重ねですからね。例えば「エロ」なら「エロ」で、「ぼっち」なら「ぼっち」で、なんでも良いのですが、何かしら軸となるテーマがあったほうが、観ている方もお話に乗りやすくなるし、個々のエピソードが埋没せず、同時に観やすくもなるかなと思いましたので。その上で具体的にどうまとめるかは、吉岡さんにお任せした感じです。

――シリーズ全体を通した流れについては、どんな狙いがありましたか。

大沼：まずは「知ってもらうこと」が重要だと思ったので、いきなり危険球を投げて観ている方に引かれないように(笑)、マイルドなところから入っていくということですね。第1話はもこっちが「ぼっち」であるという点が軸になった紹介編。第2話はひと言で言うなら「恋愛」、とはいえオチはあくまで『ワタモテ』らしい方向です。第3話は「ツイてない一日」

という感じで、多少ライトなエピソードを集めています。そして第4話が「ちょっとエッチな話」と。そんな風に、もこっちに対する観ている方の理解度に合わせて組み立てていただきました。

吉岡：春から始まって秋くらいまで、季節感を通して描こうというのも、早いうちから決まっていましたね。

――文化祭のエピソードが、アニメ版のシリーズ全体を通した山場になっていたように思いますが、そこには何か狙いが？

大沼：文化祭のエピソードは「これから、何かが起こるかもしれない」という雰囲気が漂っていて、そこが非常にいいと思いました。この作品は、別に「敵」を倒すわけでもないし、もこっちが卒業して終わりというわけでもない。だからこれから先、もこっちがこの世界でどんな風に生きていくのか、全12話を見終わったところでなんとなく予感させるような雰囲気にしたかった。そう考えて、文化祭のエピソードを山場に据えたシリーズ構成にさせていただきました。

吉岡：文化祭ではやはり「実行委員長」の存在が特別です。なぜかというと、ほぼ一貫して「もこっち目線」で進む話の中、あそこだけ「委員長の目線」が入るから。第三者目線でもこっちが描かれることで空気が変わり、そこがポイントになってうまく物語としてまとめられるのではないかなと思いました。"空気さん"から"黒木さん"に変わる話もありますしね。

――もこっち自身、文化祭の後に「周囲から見た自分」という視点でものを考えるようになって、最後の最後で「変化」の兆しが見えました……ほんの少しだけ、ですが(笑)。

吉岡：基本的に、もこっちは「半歩進んで二歩下がる」くらいですから(笑)。

大沼：それでも懲りずに何度も挑戦していく姿勢が、素晴らしいのではないかと。でも人間の成長って、本来そのくらいゆっくりしたペースだと思うんですよ。だから、慌てることはないんじゃないの？　と思います。

谷川二コ先生の意外なこだわり

――原作の谷川二コ先生とも、かなり綿密にお話をなさったそうですね。

大沼：谷川先生には脚本会議のほとんどに立ち会っていただいて、いろいろとご意見もいただきました。

吉岡：複数のエピソードを絡めたりすると、どうしてもつなぎとしてオリジナルの要素が必要ですから、そういった部分のご相談もかなりさせていただきましたね。

――谷川先生と接してみての印象は？

大沼：生みの親だけあって、描いている作品やキャラクターに近い部分をお持ちなんだなと感じた一方で、かなり考えて作品を描いていらっしゃるのだなという印象も受けました。当初は、どちらかというと直感的に描かれている面が強いのではないかと思っていたのですが、実際にお話ししてみると、「ここはこういう組み立てで……」と、とても具体的に説明をされたりして。勉強になりました。

吉岡：なんでもないセリフやシーンが、意外と理詰めで描かれていたりしてね。

――谷川先生ご自身の体験や気持ちが素直に反映されている部分もあるけれど、同時に、漫画としていかに面白くするか、考え抜いて組み立てられている部分もある。

大沼：そういうことですね。仕事柄、いろいろな原作者の方とお話をさせていただく機会があるのですが、作家さんによって作品に対する距離の取り方は様々で、もちろん前のめりになって勢いで作品を組み立てている方も多いです。でも、谷川先生はむしろ作品を俯瞰(ふかん)で見ながら作られているという印象でした。作品から受けた感覚とは逆で、そこは面白かったですね。

――吉岡さんはいかがですか？

吉岡：やはり原作者さんだなあ、という印象でした。基本的にはこちらに対して理解を示していただいて、我々が「やりたい」と提案したことも許してくださいました。一方で、当然ですが作品に対して思い入れやこだわりが強くて、「ここだけは変えてほしくない」というこだわりの部分で、頑なところは非常に頑なでした。ちょっとしたセリフの言い回しだとか、意外な部分がこだわりどころだったりして、面白かったです。

大沼：自分が覚えているところだと、例えばゆうちゃんと下着を買いに行くエピソードでの、下着の値段とか(笑)。意外なこだわりをお持ちでしたね。あとは、もこっちと家族との距離感について話したことも印象に残っています。脚本会議の中で「もこっちの智貴に対する接し方がさすがにキツ過ぎるのではないか」と話題になったことがあるのですが、そのとき、谷川先生はわりとあっさりと「だって、兄弟ってそういうものだと思いますが」と仰って。その感覚は、実際に兄弟がいる、いないでかなり違うと思うのですが、僕も兄弟がいるので、「そうだよなぁ」って共感できました(笑)。あの横柄な態度は、結局家族に対する「甘え」だと思うんですよね。だから、智貴との会話は結構容赦なく、口汚いままで残しているんですよ。

古めかしい技法で斬新さを演出

——映像面では、どんな点にこだわっていらっしゃったのでしょうか。

大沼：とにかく、もこっちのモノローグが多いので、そのさばき方を最初から考えておかないとマズイだろうということが、一番大きかったですね。自分自身の演出の方向性として内面を描くのは苦手ではないですし、いろいろとアイデアが思い浮かびもするけれど、それをいかに実際のシーンにハメていくかで非常に迷いました。とにかく、感情を上手く視覚化できるように気を遣いました。何度か使った「キュビズム」風の画を用いた演出などはそのひとつです。

——第1話の、もこっちが鏡を見るシーンなどで使われていましたね。

大沼：キュビズムには物事を多面的・多角的に見るという意味合いがありますが、鏡の中の自分を観察するというシーンでそういうイメージを流用するとか。いろいろ考えて演出していました。

吉岡：大沼監督は、脚本はあまりいじらないのに演出が非常に濃い(笑)。そのぶん、脚本家としては「こう来るんだ!?」という驚きが大きくて、毎回フィルムが出来上がるのが本当に楽しみで仕方ないんですよ。毎話数、完全に一視聴者として楽しんでいます。今回も第1話で「喪女」って文字がひょこひょこ動くところから、いきなり意表をつかれました(笑)。なんだか教育テレビを見ているみたいだな、と。それから、全編にわたって光の表現が非常に独特で、作品全体が完全に「大沼ワールド」になっていましたよね。

大沼：表現としては最初からもう、突き抜けちゃおうと思っていました。それと最近、流行らないという理由でやらなくなった「古めかしい」演出技法がいくつかあって、そういうものを画面に混ぜていきたいというのも自分の中のテーマとしてはありました。2000年代のアニメはかなり「リアル志向」に偏っていたように思いますが、アニメーションは本来「絵」ですから、もうちょっと伸び伸びとやっていいのではないか、と。年代が上の観

ている方には「古臭い」と思われてしまう可能性もありますが、時代がひと回りして、若い方にはそろそろ「こういうのもあるんだ」と受け取ってもらえる傾向が出てきていると、最近、感じていたので。

――しばらく使われなかった技法だから、逆に新鮮に感じられる……。

大沼：と、思うんですよ。また、そこには自分自身が子供の頃に見ていたアニメのイメージも重なっていて、それがアニメ本来の姿なんじゃないかという想いもあります。

吉岡：シナリオ面で、私以外のライターが全員女性だったというのも、今作の特徴ですね。基本的に1クールの作品は一人で書くことが多いのですが、今回はシリーズ構成に徹しようと思い、第1話と第12話だけ自分で書いて、残りの話数は全部各話のライターにお任せすることにしたんです。そうして上がってきたものを、全体的な流れや監督の意見を踏まえて調整していくご意見番的な役回りを務めさせてもらいましたが、これまでの仕事とはちょっとパターンが違って、それはそれで楽しかったです。若手の女性ライターさんたちの感性に触れながら作品を作っていくというのも、良い経験になりました。

大沼：あとは音楽ですね。作曲のNarasakiさんが「(音楽は)少し古めのニュアンスを出したい」ということで、1970年代風のテイストを持った、やや「ネタ」的な曲も作ってくださったんです。正直、今の自分たちの耳には少しもっさりした印象に聞こえるし、最初はピンと来ていなかったのですが、聴いているうちに「耳から鱗」といいますか(笑)、この作品と非常に合うのがわかって。耳に残りやすい突き抜けた曲もある一方で、何気ないシーンで非常に柔らかくて懐かしいムードの曲がかかる。ノスタルジックな雰囲気がありつつどこか新しさも感じられて、個人的にも非常に面白いと思いました。そんな風にいろいろなアイデアを取り入れさせていただいた結果、皆さんに観ていただいているようなフィルムになりました。

――では最後になりますが、もこっちに対して、そして『ワタモテ』ファンの皆さんに対して、それぞれひと言ずつメッセージをいただければと思います。

吉岡：もこっちには、明日は明日の風が吹くよ！　でしょうか。そして、ファンの皆さんへ、みんなで幸せになりましょう！

大沼：もこっちにかける言葉としては……まあ、「もこっちはもこっちであればいいよ」ってことですかね。そして、ファンの皆さんには――アニメをご覧になっていかがでしたでしょうか？　人生はまだまだ続いていくので、ぜひ第2期もやりたいです！　という感じでしょうか(笑)。

吉岡たかを

PROFILE

よしおか・たかを／代表作に『WORKING'!!』(シリーズ構成)、『閃乱カグラ』(シリーズ構成)、『ハイスクールD×D』シリーズ(シリーズ構成)ほか。

第2話

智貴「……でさ。いつまでいる気？」
もこっち「……私にもさ。友達いたんだよね。中学までは」
智貴「あ、そう……」
もこっち「久しぶりに電話してみようかな？」
智貴「すれば？」
もこっち「うん、そうする」
智貴「ここ出てってからな……」

第3話

もこっち「今日、授業で似顔絵描かされてさ。これが……く、くく、結構……くく。見たい？」
智貴「別に……」
もこっち「……雨って、鬱陶しいよね」
智貴「つか、お前が鬱陶しいよな」

第4話

智貴「風邪ひいてんのに入ってくんなよ」
もこっち「一度ひいたらうつんないよ」
智貴「そういう問題じゃねえ」
もこっち「やっぱ、姉でもちょっと気まずい？　女として見ちゃう？　女っぽいとこ意識する？」
智貴「熱で頭やられてんのか……」

第5話

足を投げ出して、マッサージ機を肩に当てているもこっち。
もこっち「ああ……効く効く」
智貴「（ウザい）……」
もこっち「あああ……。リフレッシュして女子力アップ……なんてな」
智貴「（ウザい）……」
もこっち「貸してやろうか……使用済みだけど」
智貴「使用済みとか言うな……」

第6話

もこっち「ああ……やっぱ、家が一番だよねー」
智貴「もうすぐ夏休みだし、ずっと家にいれんだろ」
もこっち「やば！」
智貴「あ？」
もこっち「ってことは、もう一学期が終わるってことか！　私は、まだなにもしちゃいないぞ!?」
智貴「……だから？」

第7話

もこっち「け、どーせ浴衣の女と花火行ったんだろ？」
智貴「ああ、男も女も何人かいたな」
もこっち「く！　明るいグループ交際かよ！」
智貴「は？」

SPECIAL ISSUE
次回予告集

もこっち「見てろ！　夏休み明ける頃は、こっちが勝ち組に……！　ふ……ふふふ……」
智貴「こいつ、一体なにと戦ってんだ？」

第8話

もこっち「どうするんだよ？」
智貴「なにが」
もこっち「もう八月だよ？　夏休み、三分の一消化しちゃったんだよ？」
智貴「まだ三分の二もあるじゃん」
もこっち「これが余裕ってやつ？　充実しまくった毎日を送る勝ち組ってこと？　ふざけんなよコラ！」
智貴（M）「休みんなったら、ウザさが増したな……」

第9話

もこっち「ちょうど合宿とかぶって、結局きーちゃんと会えなかったなあ」
智貴「……そうだね」
もこっち「少しはおっきくなってた？」
智貴「まあ、いろんな意味で成長してた……気が……しないでも」
もこっち「（汗）……なんかあったのか？」
智貴「……夏休みも……あと少しか……」

第10話

もこっち「セミの抜け殻、ここに置いたの、お前だろ。勝手に部屋に入ってくんなよ！」
智貴「そんなもんより、もう新学期だぞ!?　どーすんだよ！」
もこっち「知るか。それより抜け殻……」
智貴「おしッ！　二学期こそ、一皮剥けてやる！」
もこっち「お前のじゃなくてセミのだよ！」

第11話

もこっち「文化祭なんて、爆弾で吹き飛ばしたいと思わね？」
智貴「なんでだよ？」
もこっち「あんなのごっこ遊びじゃん！　セコい達成感と一時だけの連帯感の共同幻想してるだけじゃん！」
智貴「まあ、間違ってねえけど……」
もこっち「だろ？」
智貴「だいぶ歪んでるよな」

第12話

智貴「なあ……」
もこっち「ん？」
智貴「いつまで続ける気？　このトーク……訓練だっけ？」
もこっち「そろそろかな……」
智貴「（ホッと）やっと飽きたか……」
もこっち「そろそろ私も成長を見せなきゃな。いろいろ後ないし。ふ、ふふ……」
智貴「……まずは人の話聞くの覚えろよ」

第1話でもこっちが弟の智貴に強要したリハビリトークが、その後も続いていたら？　そんなコンセプトで作られたのが、この次回予告。毎度、もこっちに付き合わされる智貴が不憫……。

喪 グッズ GOODS

アニメ版『ワタモテ』を彩った動きや音によるさまざまな演出。そんな映像作品ならではの楽しみを思う存分に満喫できるのが、ここで紹介する音源や映像ソフト！

CD

OPテーマ

「私がモテないのは どう考えてもお前らが悪い」

16歳のシンガー・鈴木このみとヲタイリッシュデスポップバンド・キバオブアキバが叫ぶ、狂おしき"ぼっち"の衝動！　キミはついてこれるか？／価格：1680円(税込)／収録曲数：全６曲／発売・販売元：メディアファクトリー

CD

EDテーマ

「どう考えても私は悪くない」

サウンドプロデュースはクラムボンなどで活躍するミト。強力バックアップを得たもこっちが、一世一代の熱唱を披露する！　みんなも一緒に歌おう！／価格：1260円(税込)／収録曲数：全６曲／発売・販売元：メディアファクトリー

Blu-ray & DVD

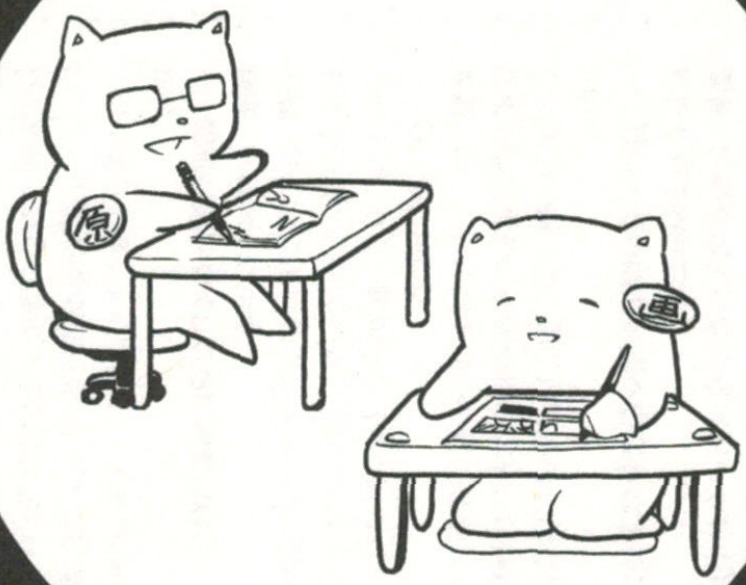
BD & DVD　第1巻

Blu-ray 価格：6825円(税込)、DVD 価格：5775円(税込)／ 10月2日発売(以降、続巻)／本編約50分(各巻２話収録)+特典映像／発売・販売元：メディアファクトリー

商品展開の詳細は公式サイトをチェック！

http://www.ganganonline.com/special/watamote/

私がモテないのは
どう考えてもお前らが
悪い！



第三章

NICO'S ROOM

作画 作者 谷川ニコ Nico Tanigawa に聞く

「ワタモテ」よもやま噺

色々な意味で心を打たれ、涙する。そんなもこっちのちょっぴり…いや、だいぶ切ない日常ライフを描く「私がモテないのはどう考えてもお前らが悪い！」(以下：「ワタモテ」)。作者たちが語る、自分たちのこと、作品のこと、もこっちのこと。

谷川ニコ、誕生（紆余曲折あり）

——さっそくですが「ワタモテ」を、お二人で描かれているということは巻末のおまけ漫画等でもすでに皆さんが知っていますが、お二人はいつごろからのお知り合いなのですか？

原作：二人のアルバイト先が一緒だったんです。

作画：出版社でアルバイトしていたんですけど、原作とはそのときに話をする程度の関係でした。

——その二人の距離感からいきなり「二人で一緒に漫画を作ろう」に発展したんですか。

原作：ちょうどその頃に桜玉吉先生の漫画で、同人誌を作ってお金を儲けるという話を読んだんです。それで単純にお金を稼ごうと思って……。作画が絵を描けるってことは、他の人から聞いて知っていたので、利用しようかなと。

——商売っ気から入ったんですね(笑)。

原作：私はそうですね。

作画：私は頭がそんなに良くないし、将来の夢も特になかったんです。アルバイトで生活していこうという夢はあったんですけど。

——ゆ、夢ですか？

作画：はい。そこに原作からお金の儲け話を持ちかけられて、大金を稼ぐチャンスはこれしかないと思って、誘いにのることにしたんです。

——お二人とも漫画を描くのはそれがはじめてだったんですか？

原作：20歳を過ぎてからのスタートなんですよ。小さい頃も含めて、それまで趣味で絵を描いたりしていたわけでもなかったのに、なぜか自分にもできるんじゃないかなって思ってしまって。

作画：私は小さい頃から、誰ともしゃべらず黙々と絵を描いてました。あのときは絵を描くぐらいしかやることがないっていうのが大きかったような気もしますが。

——なるほど。何を描かれていたんですか？

作画：子供の頃に、テレビアニメ「ドラゴンクエスト」の続きを漫画で描いたりした経験もあります。1、2ページですぐに辞めちゃったんですけど。

——(笑)。

作画：絵が好きな人は漫画家になるというイメージがテレビや漫画を通じてあったんです。でも私は将来的に漫画家になろうと思ったことはなかったですね。トーンという言葉も、彼に漫画を一緒に作ろうと誘われて、本格的に漫画を描くことになるまで知らなかったぐらいです。

——そうしてお二人が組むことになって、同人誌を作られた。実際に制作されてどうでしたか？

原作：別に仲が良かったわけではなかったので、相手に気を遣いながら妥協して作った感じです。

作画：同人誌を作っていたときは、延々と妥協が続いて楽しくなかったですね(笑)。ただ原作は当時から私に対して遠慮しているところがあったんですよ。今まで怒られた記憶もほとんどないんですよね。

——ちなみに…、儲かったのでしょうか。

原作：100部刷ったんですけど2冊しか売

れませんでした。

作画：印刷代がけっこうかかったので、イベントのあとでそれをどうするかでケンカにもなりました。

原作：でも、途中から漫画を作っているのが楽しくなりましたね。ただ、そこそこ楽しいけどお金にはならないなと。それならということで、商業誌で描くことを目指すことにしたんです。

――作風的な部分ではうまく歩み寄れましたか？

作画：最初はお互いに描きたいものの違いが多少あって、原作が少年漫画なのに対し、私は小学生ぐらいまで少女漫画を読んでいたので、きれいな絵を描いて話を落とすというイメージがあったんです。それをここはギャグ絵で落とさないと駄目だとか言われたりして、売れない上に表現の違いみたいなところでケンカまでする、みっともない感じでした。

――そして商業誌で描くと決められたお二人が、距離感を保ちつつ…こうして今に至るわけなのですが、デビューに至る経緯はどのようなものだったのでしょうか。

原作：出版社に2、3回持ち込みしたんですけど、全然ダメで。その後、月刊「少年ガンガン」のGGグランプリという、2ページで投稿できるギャグマンガ賞のことを知って、それぐらいなら描けそうだと思って投稿を始めたんです。今の担当である木内さんに出会ったのも、それがきっかけです。最初はとにかくネームを見せるのが恥ずかしくて。ネームじゃなく文章形式で送っていました。そっちの方がちょっとプロっぽいって思って。3、4回目の投稿で初めて雑誌に載ったんですけど、そのときは本当に嬉しかったです。

――最初に投稿されたときは、お一人だけの名前だったと担当氏から聞いています。

原作：「バクマン。」などが流行ったこともあって、今でこそ二人組みの漫画家は別に珍しくないですけど、当時は二人の名前で原稿を出すと、原作・作画と分かれているのでまず原稿料の問題で不利になると思っていたのと、以前持込みをした場所で「実績がないのに原作を名乗るな。最低限ラノベや小説の賞を取った奴以外、原作として使う気はない」と言われたことがあったので…。まあ後書きで書いた出版社ですけど。

――それを回避するためだったんですね。その疑惑が払拭され、今のお二人のペンネームになった由来は何だったのですか？

原作：今のペンネームになったのはGGグランプリのときです。投稿用に名前が必要だったので、作画に勝手に決めていいよと丸投げしました。

作画：たしか……誰かの名前と、そのときたまたまやっていたテレビ番組の主人公の名前を足した感じだったと思います。郵便局が閉まる前に急いでペンネームを決めて原稿を発送しないといけない状況だったので、じっくり考える時間がなくて。それまでも何度かペンネームを変えていたので、とくに思い入れはないですね。

「喪女」をテーマにした『ワタモテ』を担当と3人で作り上げる

――少し担当編集の木内さんにもお伺いしたいのですが、お二人に初めて会ったときの印象はどうでしたか？

木内：本当に、しゃべらない人たちでしたね。何て言っていいか難しいのですが、主張というかやりたいことが特にない人たちというか。

作画：常に「とくにないです」と言ってました。

原作：方向性を提示してもらうと楽なので。それに、木内さんは初めての担当さんだったので、あれこれ言ってめんどくさいヤツだと思われるのがイヤだったというのもあります。

作画：二人組みでも「バクマン。」のようなレベルの作品を描くのは無理だと自分たちでわかっていたので、やらせてもらえればそれでいいというか。他の漫画家の方は、やりたい

ものがある場合が多いと思いますけど、私たちには〝やる気しかない〟ので、逆に〝やりたいものがない〟のを売りにするっていう意識もありました。

木内：たしかにやる気はありましたね。

――では「喪女」という作品のテーマはどのようにして決まったのですか？

原作：木内さんと打ち合わせをしていくうちに決まっていきました。テーマを決めた後、先に設定を作り込むというよりビジュアルを優先で作った印象があります。とりあえず普通のヒロインを描いても、誰からも読まれないとは思っていたので、少しインパクトのある感じにしようかとは思っていました。参考に少女漫画を読んだりもして。でも少女漫画だとモテないと言っている子が普通に可愛かったりするんですけど「ガンガンONLINE」だとその必要はないんです。その違いはひとつのポイントになると思いました。

作画：普段から二人で流行っている漫画に出てくる女の子キャラクターがどんなタイプなのか、という話はよくしているんです。その中で、次に流行るのはこんな女の子じゃないかと予想を立てたりもしていて。やり取りの延長で作ったキャラクターに、作品のテーマがちょうど合った感じですね。

――なるほど。作品タイトルもすごく印象的ですが、どのように決めたんですか？

原作：担当さんに、前作品の「ちょく！」は意味がわからなかったから、もっとわかりやすくて長いタイトルにしよう、と言われたんです。

木内：いくつかこちらからも提案させてもらって。

原作：それで自分たちで考えたものを20パターンぐらい送りましたね。

――どんなものがあったんですか？

木内：本当にたくさんありましたよ。

(1)喪女は踊らない
(2)喪女的なあまりに喪女的な
(3)喪女はかく語りき
(4)女子高生は喪女を語らず
(5)高校生が喪女を名乗るな
(6)喪女語(もじょがたり)
(7)天翔る喪女
(8)意外ともてなさすぎてどうしようか？
(9)もてないのは誰かのせい
(10)日本じゃなかったら今頃もててた
(11)もてないんじゃなくて処女を守りたいんだ
(12)推定喪女
(13)喪てない
(14)もじょし
(15)もじょる
(16)もじょった
(17)もじょじゃない
(18)喪っと喪

谷川先生に〝もこっち〟のことを聞きました！

読者の皆様からいただいた質問や気になるもこっちのことについて、先生方にばっさり回答いただきました。

Q❶もこっちが普段聴いてる音楽のジャンルはなんですか？（P.N.基本ローテンション）

A❶ジャンルとしては、……アニソン系の音楽ですかね。

Q❷もこっちに初恋はあったんですか？ 理想高き彼女のお眼鏡に適った男はどんな人ですか？（P.N.YOKO）

A❷もしかしたらどこかで漫画にするかもしれません。

Q❸もこっちがプレイするゲームは乙女ゲーばかりですか？（P.N.盛り盛り）

A❸初期の設定ではFPSとか乙女ゲーム以外にも流行っているゲーム全般をやっている感じでした。女の子に人気のRPGも。意外かと思われるかもしれないですが、乙女ゲームは4割ぐらいかなと。BLは気が向いたときにやるぐらいで腐女子ではない。ただ、オンラインゲームはやらないですね。

Q❹もこっちの一ヶ月のお小遣いはいくらな

(19)も喪藻
などがあげられていました。

――本当にたくさんありますね。詩的なものから"喪"の3段活用まで(笑)。

木内：わかりやすくしたいというコンセプトもあったので、「喪女」という言葉を入れるかどうかが悩みどころでした。読者が???と疑問に思ってしまう可能性があったので。8と10あたり良いなと。

原作：それでまた考えて。今のタイトルに落ち着いた感じです。

――毎回、お話や作品はどのような手順で作られているのですか?

原作：普通だと最初に担当さんと打ち合わせをするんですけど、自分があまりアイデアを出さないのと、他の仕事で忙しいなどあって、最近はできてないですね。なので最初にオチが決まっているとき、最初の出だしだけ決まっているとき、あとはギャグだけが決まっているときで作業の進め方もバラバラです。ネームが出来たところから先に作画に入ってもらって、その間に残りを考えることもあります。昔はオチを先に決めて、そこに向けて話を作る感じだったんですけど。

作画：本当に次のページとかオチがまったくわからずに描いているので、後になって最初から決まっていればと思うことがけっこうあります。でも、原作がネームを描いているのを見ていると、すごくしんどそうにしているのが伝わってくるんです。それに、個人的には、ネタがなくなってからの死にものぐるいで描く原稿が好きだったりもして。面白かろうが面白くなかろうが、自分のみっともない感じが出てくるので、そういう状態が好きです。だから遅いのは別にかまわないと思ったりもするんですが。

――な、なるほど。では、アイデアはどういうところから出てくるのですか?

原作：高校時代の思い出から引っ張ってきたりします。でも学生だった時のことは、あまり思い出せなかったりします。昔はやろうとしたことがいろいろあった気がするんですけど。あと、ぼっちネタが続いたから今回は女の子っぽい話にしようとか、構成のバランスも考えたりはします。

――作画さんのほうは完全に描く作業に徹している感じですか?

作画：アイデアは提供しますが、大まかな流れは変わりませんね。実は「ちょく!」のときに一度、私の提案を使って思いっきりスベったことがあるので、もうあんな恥ずかしい思いはしたくないと思っているんじゃないかと。

原作：でも、ちょっとした描写など、作画の意見を参考にすることが多いんですよ。

んですか? (P.N.グリグダ)

A❹決めてないですね…。相場がどれくらいなのかちょっとわからないので。平均よりはちょっと多めにもらっているかもしれないですね。

Q❺動物ネタがちょくちょく描かれてますが、もこっちは動物好きですよね。犬派ですか? 猫派ですか? (P.N.GEORGIE)

A❺智子は人間は好きじゃないけど、動物は好きですね。動物だったらなんでも好きで、犬か猫かと言われると、猫派かもしれないですけど。

Q❻もこっちが中学生のときに着ていた黒ずくめの服は、何かをリスペクトしてるんですか? (P.N.ヤギずき)

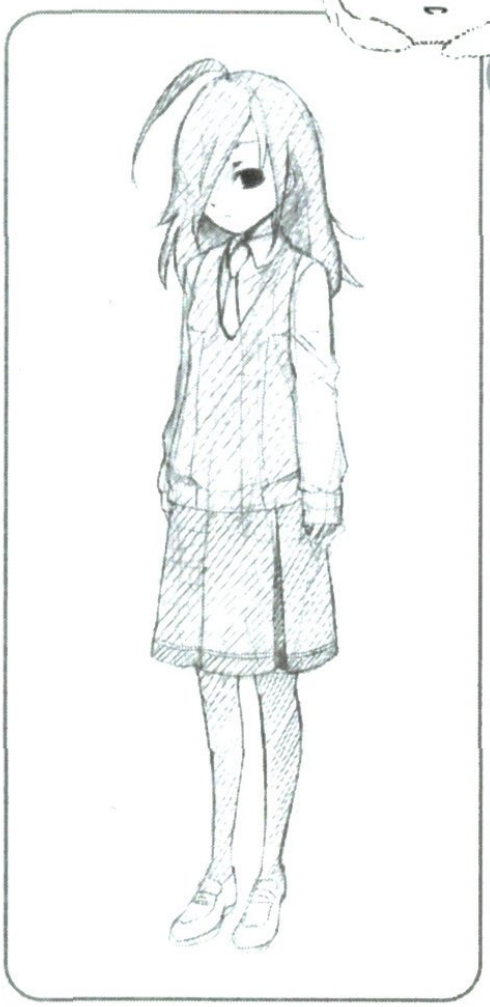
A❻黒服と屋上は、『GANTZ』でも主人公がスーツ姿で屋上に一人でいるみたいなシーンがあって、憧れの象徴でもありますね。真似みたいな。

Q❼もこっちが家で着ているTシャツは作画さんのデザインですか? あれは商品化されますか? (P.N.ぷらぷらリン)

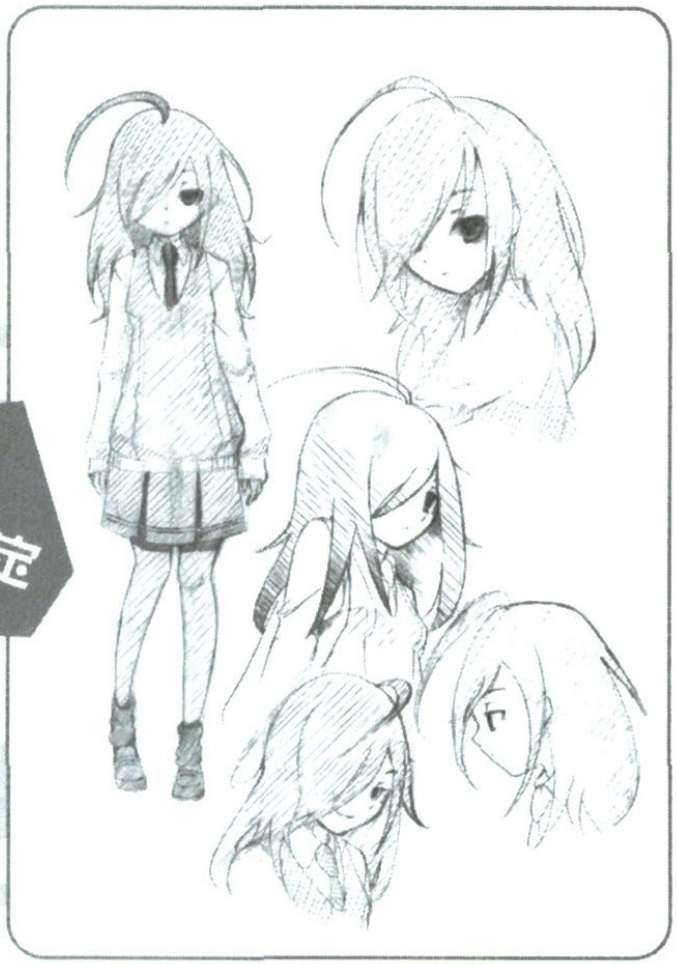
A❼売れないですね。

Q❽誰もが人に見られたくないものはあると思うのですが、これだけはちょっと見られたくない…みたいなものが、もこっちにはありますか? (P.N.:@モモモモオン)

A❽結構たくさんあると思います。作中でも



初期設定



原

もこっちの造形について

――それでは次に、もこっちを描かれる上でのポイントなど教えていただきたいです。

作画：自分の絵は他の作家さんに比べて個性がないと思っているので、ちょっとクセを付けるために目の下のクマで感情を表現したり、口や眉毛の描き方に気を遣ったりしています。それに原作があまり大げさなリアクションを好まない人なので、口や眉毛の微妙な線の表現をどうするか二人で意見交換をしながら描くこともありますね。

――前作の「ちょく！」では主人公が無表情だったのに対し、もこっちは要所々々で過剰とも言えるリアクションがありつつ、表情も豊かですよね。

作画：担当さんとの打ち合わせで、前作との違いの部分については提案があったので、どれだけ顔のパターンを作れるかを意識しながらキャラ作りをしていた覚えもありますね。「ちょく！」との違いといえば、わざと線と線のつなぎ目を残しているのもそうです。「ちょく！」では線のつなぎ目をホワイトで細かく消すようにしていたので。あと、目にハイライトは入れないようにもしています。

――ちなみに、画材は何を使われてるんですか？

作画：「ちょく！」のときはGペンだったんですけど、この作品はミリペンで描いています。理由は単純にスピードを上げるためですね。ただ……、やってみたらなぜか前より遅くなってしまったんですけど(笑)。

――(笑)。キャラクターデザインはシルエットが大事だとよく言われますが、もこっちの個性的な髪型はそういったことを意識されたりも？

作画：漫画ってどんな絵を描いても可愛くなっちゃう欠点があるんです。それをなるべく出さないようにした結果、こんな変なフォルムになりました。それと漫画の目はやっぱり実際の目とは違うので、片方を隠すことで少し気持ち悪く見えるというか、ありきたりな可愛い目とは違う雰囲気を出せる気がしていて。

――デザインが決まるまでには、かなり試行錯誤があったのですか？

原作：最初のデザイン案を出したときは、担当さんからもっと可愛くしてくれと言われました。それで二人で相談して、とりあえず可愛いのを出しておいて、下書きの段階で変な顔にすることにしました。そうすれば、たぶんもう直せないので(笑)。

――それが今回いただいている初期設定バージョンのもこっちですね。そう伺うと、お二人はけっこうな策士ですね。

原作：そんなことはないです。

もこっち以外のキャラクターについても聞いてみました。

智貴

★デザインのポイント

「智子の男版でありつつ、カッコよく見えるようにもしています。よく姉弟の話で、お姉

あった音声ファイル(2巻収録／喪17：モテないし握手会に行く)みたいなものとか。ほかにもいっぱいありますが、ありすぎて挙げきれないです。

Q❾もこっちを生温かく見ないふりをしてくれる両親について少し知りたいです。設定などはあるんですか？（P.N.喪子）

A❾あんまり深くは考えてないですね。母は専業主婦。父はぼんやりですが、商社勤務的な。父は顔が決められないですね……。たぶんどちらかというと弟みたいな、普通でまともでかっこいい父親なのではないですかね。

Q❿もこっちはどうして高校で部活に入っていないのですか？（P.N.断崖絶壁の上のもにょ）

A❿ある部に入って辞めました。高校のときは誰も誘ってくれなかったので特に入っていません。無理やり入れてくれれば入ったかもしれません。

――ありがとうございました m(_ _)m

作画：言う度胸がないんです。

原作：正面から意見を言っても説得する自信がないので、絵で描いちゃうのが良いと思っています。

作画：二人とも話すのがとにかく下手なので、お話して上手く伝えることができないんです。そのせいで担当さんはすごく苦労していると思います。助けていただきつつ、その都度アドバイスをもらって、3人で作品を作っている感じですね。

――そんなもこっちは、世間ではすごくかわいいと言われています。

作画：そうですね。読んでくださっているみなさんに好かれて良かったです。正直私たちより、読んでくださっているみなさんの方が想像力が豊かなので、私たちが描いたものに、ご自身の体験や思いを乗せてくれていい話になっているようなところもありますし、それで私たちは生きてこれているっていうのもあるので。なので、智子のチャームポイントも、読者の皆さんに基本はお任せしたいです。

――では、今のもこっちのあり方についてどんな思いを抱かれていますか？

原作：なんとも思ってないですね(笑)。そのときそのときで見方は変わっていくかもしれませんが、今のところはとくに何も。別に感情移入もしないですし。だから最初に読者の方から「読んでいてつらい」と言われたときも、何がつらいのか全然わかりませんでした。

作画：私も同じです。基本的に人の人生を否定する気はないので、これはこれでいいのではないかと。みんなそれぞれ正しいと思います。

――読者の方からの反響でとくに印象深かったことはありますか？

原作：智貴の願書を出し忘れる話(「喪35：モテないし弟を気遣う」)は、打ち合わせで担当さんからクズすぎると言われたんですけど、別に大丈夫だと思ってそのまま形にしたんです。そうしたら、読者さんから本当にクズだと言われて(笑)。あんなに言われるとは思っていなかったので、こういうのって許されないのか…と考えてしまいました。

作画：でも、そういう反響のおかげで作品を続けてこられた面もあるわけですし、いい反響にせよ悪い反響にせよ、ありがたいですね。作品を描いていると、いろんな世代や海外の方までが感情を乗せた反応をたくさん届けてくれるのがすごく嬉しくて。これまでは反応をもらえること自体がそんなになかったので、本当にやっていてよかったと思います。

――思い出深いエピソードがあれば、それぞれお聞きしたいのですが。

作画：私は1巻の「テロリストに占拠されないかなー」というセリフのあるコマが一番好きです。いつも台詞と絵の両方がちゃんと生きちゃんと弟の顔が一緒に見えることがあるじゃないですか。それと、女と違って男は顔が悪くても意外とモテたりするんですよね。原作にそう言われたわけではないですけど、個人的にはそんな関係性がイメージとしてあったんです。片方はうまくいっているのにもう片方はうまくいってない状態を表現するためにも、同じ顔を描くようにしています。それと、少年漫画っぽさも意識していますね」(作画)

★智貴の立ち位置

「智子とは対照的な存在ですよね。同じタイプがいてもしょうがないですし、姉と弟が両方ともダメだと話を成立させづらいところもあるので。その点、弟が姉よりも優れている関係にすれば、うまくいくんじゃないかと。これが妹だとまた大変なことになりそうですが、性別を分ければぶつかる部分も少なくなるので」(原作)

ゆうちゃん

★ゆうちゃんの登場について

「最初、ゆうちゃんは登場する予定はなかったんです。智子一人で戦わせるつもりだったんですが、担当さんとの打ち合わせで、それはあまりにもかわいそうだという意見が出て、中学生ぐらいのときは友達がいたことにしようと」(作画)

ている作画にしたいと思っているのですが、満足するものが描けたのはこれまでほとんどありません。それが自分の中でうまくいったと感じたのが、あのコマなんです。

原作：私はさっきの願書の話と、あとはきーちゃんの前でカードゲームをする話ですね。ネームがすごく楽だったのが印象に残っていて、1日か2日で出来ました。

――もこっちがクズな話のほうが書きやすいのでしょうか？（笑）

原作：そうですね（笑）。そうでないと、普通にいい子に見えてしまう気がして。だから意識的にそういうエピソードを入れて、失敗する姿を見せている部分もあります。あと、ギャグにしやすいというのもあるかもしれないですね。まあ自分の中では、あの程度は全然クズに入らないのですが、日常漫画のキャラって基本嘘くさいくらい良いキャラしかいないので、クズに見えるだけだと思いますが…。

――そして最後になりますが、改めて、読者の方へのメッセージをお願いします。

原作：今後も…見捨てずに読んでいただけたら助かります（笑）。読者の皆さんの愛想が尽きたら、そのときはすみません。

作画：私も同じ気持ちです。そのうちこの内容が嫌いになってくることもあると思うので、それまでは読み続けていただけたらと。そんな感じです。

――……!!　現在の連載ではJK2年生になったもこっちがこれから、修学旅行を筆頭にした数々の難所をどう乗り越えていくのか、ハラハラしながら見守っていきたいと思います。どうなるもこっち！　これからも、先生方のたくさんの"挑戦"を楽しみにしてます。どうもありがとうございました。

「友達が一人もいないと、台詞がモノローグだけになってしまうのもあり、担当さんとの相談で生まれたキャラクターです」（原作）

★デザインのポイント

「とにかく可愛く、今っぽさを出すことを意識しています。自分が知っている範囲で、なるべく流行を取り入れた顔立ちや髪型にしました。主人公があまり可愛くないので、そのぶん周りで華やかさ補っているような面もあります」（作画）

★ゆうちゃんの性格

「天然な感じです。実のところ最初はまったく違うキャラ作りでネームを出していたんですけど、そのときのゆうちゃんはもっとひどい子だったんです。でもそれだとうまくいきそうになかったので、もっと普通の子として描くことにしました」（原作）

きーちゃん

★きーちゃんの表情

「原作からの指示もあって、感情が出過ぎない顔の描き方を意識しています。子供って意外と無表情な子が多い気がするんです。それに、感情を出しすぎることで余計な意味を持ってしまうことがあるので、そうならないようなキャラ作りを徹底しています。これはきーちゃんに限った話ではなく、基本的に智子以外はみんなそうですね」

私モテファンブック
発売記念握手会
公式
私モテ
公式ファンブック
私モテファンブック
発売記念握手会
谷川ニコ
Special Comic
描き下ろし
スペシャルコミック

よーし
ファンブックってことは
ファンしかきっと買わないし
ファンだったら
大抵許してくれるだろうから
露骨に手を抜くぞー

ってわけで 特にオチの
ない会話でもしようか
ゆうちゃん

え!?

なんでもいいから
話題振って

どうしよう…
将来のこととか?

あ いいね どうせ
なれない将来の夢とか
語る?

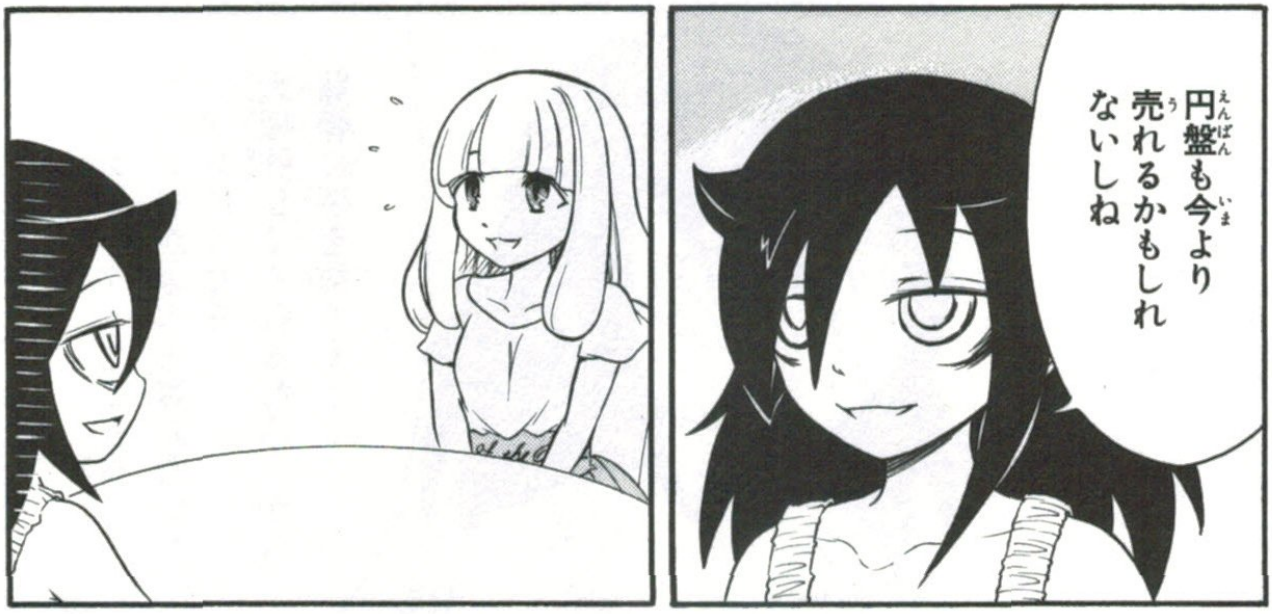
もこっちは
武器…

公務員とか
いいよね!

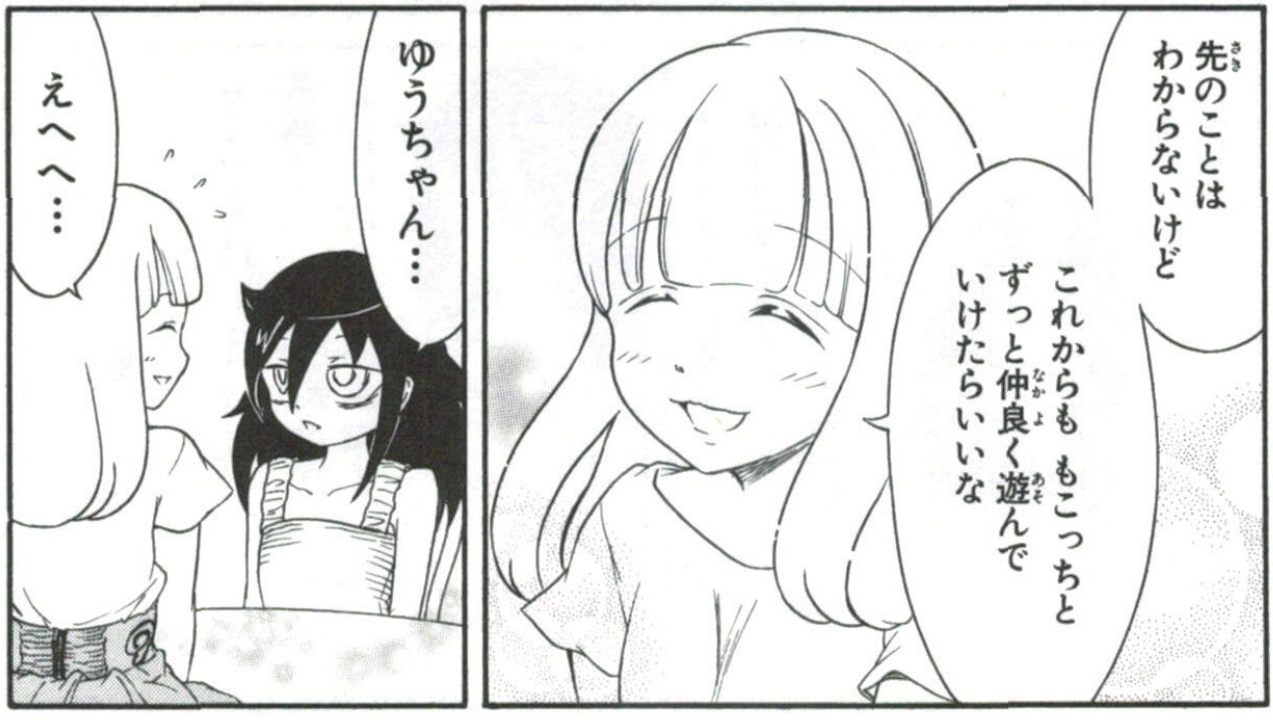
チャラそうに見えて
実は誠実なイケメンと
イチャイチャして税金で
生活できるし……

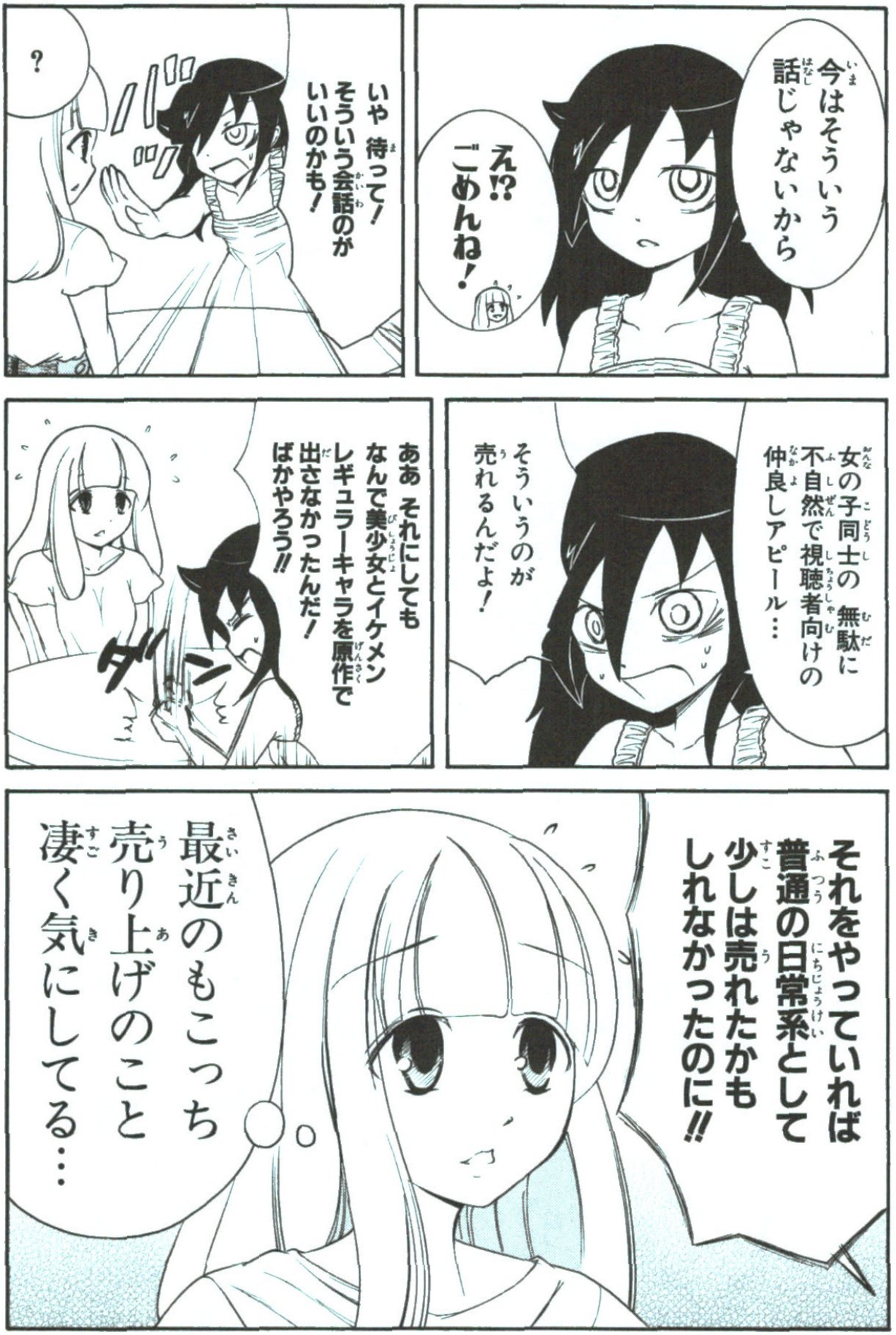
楽そう
だし…

窓口


円盤も今より
売れるかもしれ
ないしね

でも公務員って
なりたい人いっぱいいるから
なるの大変なんじゃないかな?
ああ そうか…
面接あるしね…
じゃあいいや
ゆうちゃんは将来
何かないの?
え? うーん…


先のことは
わからないけど
これからも もこっちと
ずっと仲良く遊んで
いけたらいいな
ゆうちゃん…
えへへ…


今はそういう話じゃないから
え!? ごめんね!
いや 待って! そういう会話のがいいのかも!
?
女の子同士の 無駄に不自然で視聴者向けの仲良しアピール…
そういうのが売れるんだよ!
ああ それにしてもなんで美少女とイケメンレギュラーキャラを原作で出さなかったんだ! ばかやろう!!
ダン
それをやっていれば普通の日常系として少しは売れたかもしれなかったのに!!
最近のもこっち売り上げのこと凄く気にしてる…

■ E N D ■

もこっちLOVE診断

もこっちへの愛をCHECK!!

本書をここまで読み進めてくださった皆様の、もこっちへの理解と愛はMAX状態なのでは!?

もこっちのイメチェン姿は誰がなんと言おうとサイコー！

YES

もこっちLOVE度 100%

もこっちのレベルが高いギャグについていける

YES

NO

もこっちのアニメや乙女ゲームの話に一晩中つきあう

NO

YES

もこっちと一緒に花火を見に行きたい！（もちろん黒服着用！）

YES

もこっちLOVE度 70%

もこっちの体に虫がついていたらそっと取ってあげる

NO

NO

もこっちLOVE度 20%

授業中にもこっちがゴキブリを踏みつぶしたら黒木コールをする！

YES

NO

もこっちLOVE度 40%

私がモテないのは どう考えてもお前らが悪い！ 公式ファンブック 喪

2013年9月21日　初版発行

原作：谷川ニコ

企画・制作：木内隆之／鈴木純子／野本裕子
（株式会社スクウェア・エニックス）兼（WWM）

執筆：松本光生（株式会社サンプラント）／合田夏子／奥深雪／坂上南叶

カバーデザイン：沢田雅子

本文デザイン：橋本謙太郎（D3）／田中由美（D3）

スペシャルサンクス：もこっちを愛し、投稿してくださったWWM会員の皆様
「ワタモテ」製作委員会
株式会社メディアファクトリー
SILVER LINK.
ガンガンONLINE編集部

発行人：田口浩司

発行所：株式会社スクウェア・エニックス
〒160-8430
東京都新宿区新宿6-27-30新宿イーストサイドスクエア2階

書籍内容についてのお問い合わせ
TEL：03-5292-8306
月～金曜日／13：00～18：00（祝日及び弊社指定休日を除く）
営業・販売についてのお問い合わせ
TEL：03-5292-8326　FAX：03-5292-8728
月～金曜日／10：00～17：00（祝日及び弊社指定休日を除く）

印刷所
凸版印刷株式会社

Printed in Japan
©2013 Nico Tanigawa/SQUARE ENIX
©谷川ニコ／スクウェアエニックス・「ワタモテ」製作委員会
ISBN978-4-7575-3999-0 C9979

本書の内容の一部あるいは全部を、著作権者、出版権者等の許諾なく、転載、複写、複製、公衆送信（放送、有線放送、インターネットへのアップロード）、翻訳、翻案など行うことは、著作権法上の例外を除き、法律で禁じられています。これらの行為を行った場合、法律により刑事罰が科せられる可能性があります。また、個人、家庭内またはそれらに準ずる範囲での使用目的であっても、本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャン、デジタル化等複製する行為は、著作権法で禁じられています。

乱丁・落丁本はお取り替えいたします。大変お手数ですが、購入された書店名と不具合箇所を明記して、小社出版業務部宛にお送りください。送料は小社負担でお取り替えいたします。ただし、古書店でご購入されたものについては、お取り替えに応じかねます。
定価はカバーに表示してあります。